

新（第 3 期）	旧（第 2 期）
第 <u>3</u> 期庄内北部定住自立圏共生ビジョン 令和 <u>7</u> 年度→令和 <u>11</u> 年度 【案】 令和 <u>7</u> 年 3 月 (削除) (削除) (削除) (削除) 酒田市	第 <u>2</u> 期庄内北部定住自立圏共生ビジョン 令和 <u>2</u> 年度→令和 <u>6</u> 年度 【改定案】 令和 <u>2</u> 年 3 月 (令和 3 年 3 月一部改定) (令和 4 年 3 月一部改定) (令和 5 年 3 月一部改定) (令和 6 年 3 月一部改定) 酒田市

目次

1 定住自立圏および市町の名称

（1）定住自立圏の名称	1
（2）圏域を形成する市町（構成市町）の名称	1

2 定住自立圏共生ビジョン

（1）目的	1
（2）これまでの取り組み	1
（3）期間	1

3 定住自立圏の将来像

（1）圏域の位置・状況	2
（2）構成市町の概況	2
（3）圏域の人口	3
①人口の推移	3
②年齢別人口割合の推移	4
③圏域内の通勤通学者の動向	4
（4）圏域の将来像	5
（5）圏域の役割	5
①酒田市	5
②連携する三川町・庄内町・遊佐町	5

4 定住自立圏における取り組み一覧

（1）第2期（令和2年度～令和6年度）の総括	6
（2）第3期（令和7年度～令和11年度）の取り組み	7

5 定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取り組み内容

（1）生活機能の強化に係る政策分野	8
医療	8
福祉	14
教育	19
産業振興	22
環境	29
防災	30
その他	31
（2）結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	34
地域公共交通	34
道路等の交通インフラの整備	35
地域内外の住民との交流・移住促進	37
その他	38
（3）圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	39
圏域内市町職員等の交流	39

6 定住自立圏形成協定一覧

	40
--	----

目次

1 定住自立圏および市町の名称

（1）定住自立圏の名称	1
（2）圏域を形成する市町（構成市町）の名称	1

2 定住自立圏共生ビジョン

（1）目的	1
（2）これまでの取り組み	1
（3）期間	1

3 定住自立圏の将来像

（1）圏域の位置・状況	2
（2）構成市町の概況	2
（3）圏域の人口	3
①人口の推移	3
②年齢別人口割合の推移	4
③圏域内の通勤通学者の動向	4
（4）圏域の将来像	5
（5）圏域の役割	5
①酒田市	5
②連携する三川町・庄内町・遊佐町	5

4 定住自立圏における取り組み一覧

（1）第1期（平成27年度～令和元年度）の総括	6
（2）第2期（令和2年度～令和6年度）の取り組み	7

5 定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取り組み内容

（1）生活機能の強化に係る政策分野	8
医療	8
福祉	14
教育	19
産業	24
その他	34
（2）結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	40
交通インフラの整備	40
地域公共交通	43
その他	44
（3）圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	45
圏域内市町職員等の交流	45

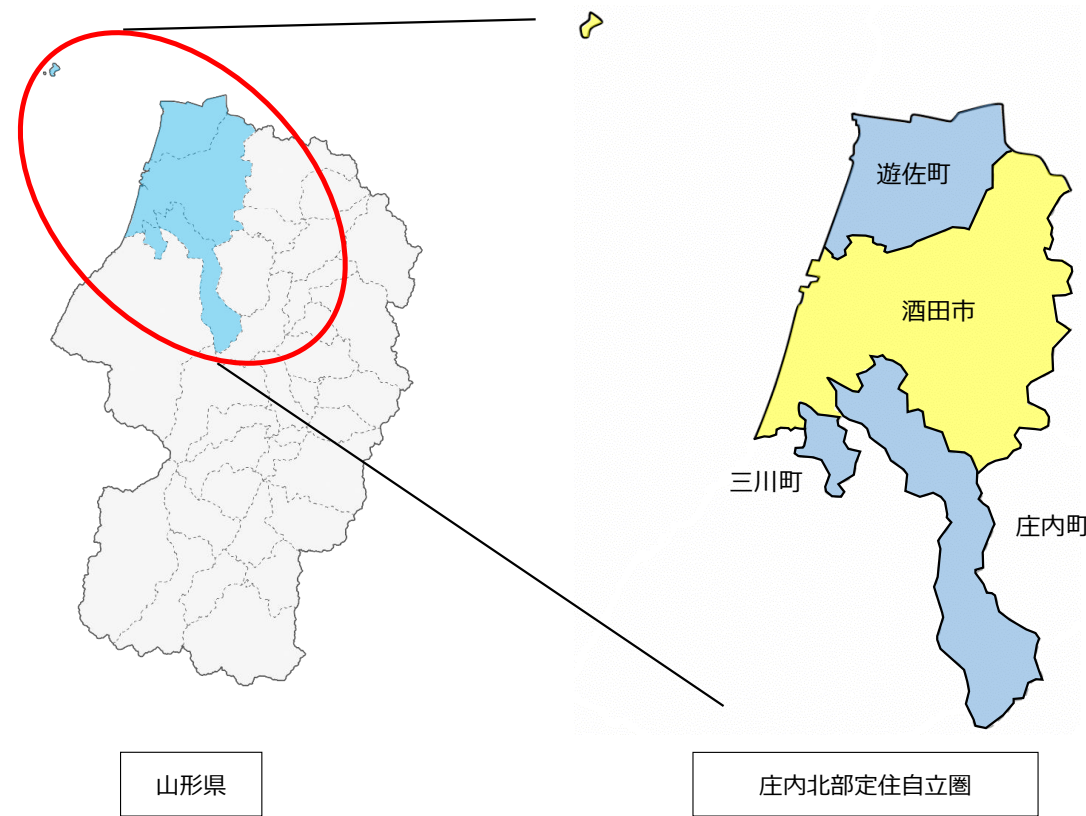
6 定住自立圏形成協定一覧

	46
--	----

新（第3期）

1 定住自立圏および市町の名称

- (1) 定住自立圏の名称
庄内北部定住自立圏
- (2) 圏域を形成する市町（構成市町）の名称
酒田市、三川町、庄内町、遊佐町



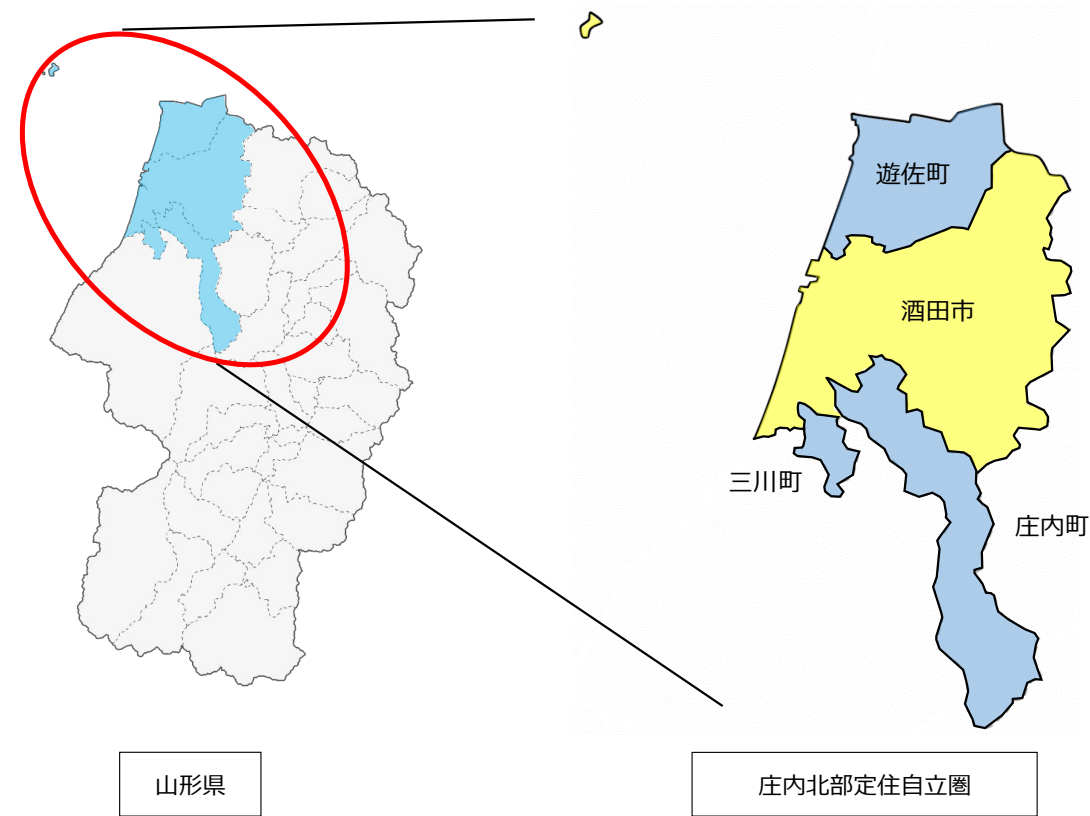
2 定住自立圏共生ビジョン

- (1) 目的
酒田市、三川町、庄内町および遊佐町が相互に役割を分担し、圏域に必要な都市機能および生活機能を確保し、安心して暮らせる定住自立圏を形成することを目的とする。
- (2) これまでの取り組み
- | | |
|-------------|---|
| 平成26年 3月14日 | 酒田市が中心市宣言を実施 |
| 平成26年12月26日 | 酒田市と三川町、庄内町、遊佐町が定住自立圏形成協定を締結 |
| 平成27年 3月30日 | 庄内北部定住自立圏共生ビジョンを策定
(計画期間：平成27年度～令和元年度) |
| 令和 2年 3月19日 | 酒田市と三川町、庄内町、遊佐町が変更協定を締結 |
| 令和 2年 3月31日 | 第2期庄内北部定住自立圏共生ビジョンを策定
(計画期間：令和2年度～令和6年度) |
| 令和 7年 3月 日 | 酒田市と三川町、庄内町、遊佐町が変更協定を締結 |
| 令和 7年 3月 日 | 第3期庄内北部定住自立圏共生ビジョンを策定 |
- (3) 期間
第3期庄内北部定住自立圏共生ビジョン計画期間 令和7年度～令和11年度（5年間）

旧（第2期）

1 定住自立圏および市町の名称

- (1) 定住自立圏の名称
庄内北部定住自立圏
- (2) 圏域を形成する市町（構成市町）の名称
酒田市、三川町、庄内町、遊佐町



2 定住自立圏共生ビジョン

- (1) 目的
酒田市、三川町、庄内町および遊佐町が相互に役割を分担し、圏域に必要な都市機能および生活機能を確保し、安心して暮らせる定住自立圏を形成することを目的とする。
- (2) これまでの取り組み
- | | |
|-------------|---|
| 平成26年 3月14日 | 酒田市が中心市宣言を実施 |
| 平成26年12月26日 | 酒田市と三川町、庄内町、遊佐町が定住自立圏形成協定を締結 |
| 平成27年 3月30日 | 庄内北部定住自立圏共生ビジョンを策定
(計画期間：平成27年度～令和元年度) |
| 令和 2年 3月19日 | 酒田市と三川町、庄内町、遊佐町が変更協定を締結 |
| 令和 2年 3月31日 | 第2期庄内北部定住自立圏共生ビジョンを策定
(計画期間：令和2年度～令和6年度) |
- (3) 期間
第2期庄内北部定住自立圏共生ビジョン計画期間 令和2年度～令和6年度（5年間）

新（第3期）	旧（第2期）
3 定住自立圏の将来像 （1）圏域の位置・状況 本圏域は、山形県庄内地方の北部、中央部に位置しており、西側が日本海に面し、広大な庄内平野を中心とし、北側には烏海山、東側に出羽丘陵を配し、その中を山形県の母なる川最上川が貫流し日本海へと注いでいる。 圏域内には、山形県唯一の重要港湾である酒田港があり、空路は庄内空港があり、羽田線1日4往復8便が就航している。高速道路網は、日本海沿岸東北自動車道、東北横断自動車道酒田線、地域高規格道路新庄酒田道路の整備が進められ、早期の完成が期待されている。鉄路に関しては、日本海を縦軸で結ぶ羽越本線、山形県内陸部との横軸である陸羽西線があり、山形新幹線の庄内延伸など鉄道の高速化が求められている。 三川町、庄内町、遊佐町は、酒田市を包み込むような位置関係から、通勤・通学、買い物、通院など住民の生活に密着した日常的な生活行動は行政区域を越え、本市を中心として相互に深く関わり合う圏域を形成している。これまでもごみ処理や救急・消防業務については、一部事務組合による業務の展開、また、各般の行政事務においても課題を共有し、多様な連携を図ってきた。 （2）構成市町の概況 酒田市 酒田市は、山形県の北西部に位置し、最上川が日本海と出会う港町である。背後には庄内平野が広がり、冬の季節風は強いものの、対馬暖流の影響を受けた温暖湿潤な気候が、わが国有数の穀倉地帯を形成している。酒田港から北西約39キロメートルの日本海上には、山形県唯一の離島である飛島があり、秋田との県境にそびえる烏海山とともに平成28年に日本ジオパークに認定されており、令和3年には再認定されている。平成17年11月1日、酒田市、八幡町、松山町、平田町が合併し、新「酒田市」として誕生。豊かな自然と長い歴史に刻まれた文化を大切にしつつ、重要港湾酒田港を中心とした交流都市として発展を続けている。 現在は、「賑わいも暮らしも共に創る公益のまち酒田」を目指すまちの姿とし、社会変化によって発生する様々な地域課題を、市民と行政が協働し、共に解決にむけて取り組む風土をつくるため、人財づくりを計画の要とした「酒田市総合計画」のもと、まちづくりを進めている。 三川町 三川町は、庄内平野のほぼ中央に位置し、豊かな田園と赤川・藤島川・大山川の3つの川に象徴される自然豊かな町である。町の中央を3つの川が流れ、この三川(さんせん)による豊かな水は大地を潤し、全国でも有数の穀倉地帯を誇っている。また、国道7号三川バイパスなどの主要国・県道が町内を縦横断し、庄内空港や高速道路までのアクセスの利便性も高いことから、庄内地方の交通の要衝として、行政・産業・経済等の中核機能が集積する町として大きな役割を担っている。 まちづくりの主役は、そこに暮らす町民一人ひとりであり、ここに住む全ての人々が、この町に誇りを持ち、自助・共助・公助による協働のまちづくりを推進し、快適で利便性の高い生活をおくることができるようまちづくりを進め、魅力あふれる三川町として未来に引き継いでいくことを目指して施策を展開している。	3 定住自立圏の将来像 （1）圏域の位置・状況 本圏域は、山形県庄内地方の北部、中央部に位置しており、西側が日本海に面し、広大な庄内平野を中心とし、北側には烏海山、東側に出羽丘陵を配し、その中を山形県の母なる川最上川が貫流し日本海へと注いでいる。 圏域内には、山形県唯一の重要港湾である酒田港があり、空路は庄内空港があり、羽田線1日4往復8便が就航している。高速道路網は、日本海沿岸東北自動車道、東北横断自動車道酒田線、地域高規格道路新庄酒田道路の整備が進められ、早期の完成が期待されている。鉄路に関しては、日本海を縦軸で結ぶ羽越本線、山形県内陸部との横軸である陸羽西線があり、山形新幹線の庄内延伸など鉄道の高速化が求められている。 三川町、庄内町、遊佐町は、酒田市を包み込むような位置関係から、通勤・通学、買い物、通院など住民の生活に密着した日常的な生活行動は行政区域を越え、本市を中心として相互に深く関わり合う圏域を形成している。これまでもごみ処理や救急・消防業務については、一部事務組合による業務の展開、また、各般の行政事務においても課題を共有し、多様な連携を図ってきた。 （2）構成市町の概況 酒田市 酒田市は、山形県の北西部に位置し、最上川が日本海と出会う港町である。背後には庄内平野が広がり、冬の季節風は強いものの、対馬暖流の影響を受けた温暖湿潤な気候が、わが国有数の穀倉地帯を形成している。酒田港から北西約39キロメートルの日本海上には、山形県唯一の離島である飛島があり、秋田との県境にそびえる烏海山とともに平成28年に日本ジオパークに認定されており、令和3年には再認定されている。平成17年11月1日、酒田市、八幡町、松山町、平田町が合併し、新「酒田市」として誕生。豊かな自然と長い歴史に刻まれた文化を大切にしつつ、重要港湾酒田港を中心とした交流都市として発展を続けている。 現在は、「賑わいも暮らしも共に創る公益のまち酒田」を目指すまちの姿とし、社会変化によって発生する様々な地域課題を、市民と行政が協働し、共に解決にむけて取り組む風土をつくるため、人財づくりを計画の要とした「酒田市総合計画」のもと、まちづくりを進めている。 三川町 三川町は、庄内平野のほぼ中央に位置し、豊かな田園と赤川・藤島川・大山川の3つの川に象徴される自然豊かな町である。町の中央を3つの川が流れ、この三川(さんせん)による豊かな水は大地を潤し、全国でも有数の穀倉地帯を誇っている。また、国道7号三川バイパスなどの主要国・県道が町内を縦横断し、庄内空港や高速道路までのアクセスの利便性も高いことから、庄内地方の交通の要衝として、行政・産業・経済等の中核機能が集積する町として大きな役割を担っている。 まちづくりの主役は、そこに暮らす町民一人ひとりであり、ここに住む全ての人々が、この町に誇りを持ち、自助・共助・公助による協働のまちづくりを推進し、快適で利便性の高い生活をおくることができるようまちづくりを進め、魅力あふれる三川町として未来に引き継いでいくことを目指して施策を展開している。

新（第3期）

庄内町

庄内町は、余目町と立川町の合併により、平成の大合併としては県内で初めての自治体として、平成17年7月1日に誕生した。地理的には庄内地域のほぼ中央に位置する交通の要衝であり、今後は最上地域と庄内地域を結ぶ高速交通網の整備も期待されている。

霊峰月山の頂を有し、清流立谷沢川と最上川、そしてその恩恵を預かる肥沃な田園地帯を抱えた豊かな自然に恵まれた地域であり、風力発電事業をはじめとした自然エネルギーの利活用等、地域資源を活かし自然と調和した取り組みを展開している。

現在は、子育て支援策や、若者の定住促進施策を充実させるとともに、産業振興、高齢者福祉および教育施策の充実を図りながら、人とのつながりを深め、協力し合い、よりよいまちづくりに挑戦し続けている。

遊佐町

遊佐町は、山形県の最北端に位置し、西は庄内砂丘を隔て日本海に臨み、北は鳥海山を境に秋田県に接し、東は出羽丘陵に囲まれ、南は酒田市に接している。町を国道7号、345号線が縦貫し、現在、日本海沿岸東北自動車道の整備が進められている。

恵みの多い鳥海山と日本海と月光川の清流にはぐまれ、創造性豊かな歴史と文化を持つ田園のまちで、平成30年11月には「遊佐の小正月行事（アマハゲ）」がユネスコ無形文化遺産に登録されている。それらの魅力を活かし観光、移住・定住施策を積極的に進めている。

現在は、「遊佐町総合発展計画」（第8次遊佐町振興計画）」の実現にむけ「チーム遊佐」を基本理念に、3つの将来像「子どもたちに夢を」「いきいきゆざの構築」「鳥海山との共生」の具現化を図っている。若者から選んでもらえる町、住んで良かったと実感できる町にするため、地域の個性を磨き、広域連携および交流促進、町民との協働により、少子化・高齢化・人口減少などの諸課題に取り組んでいる。

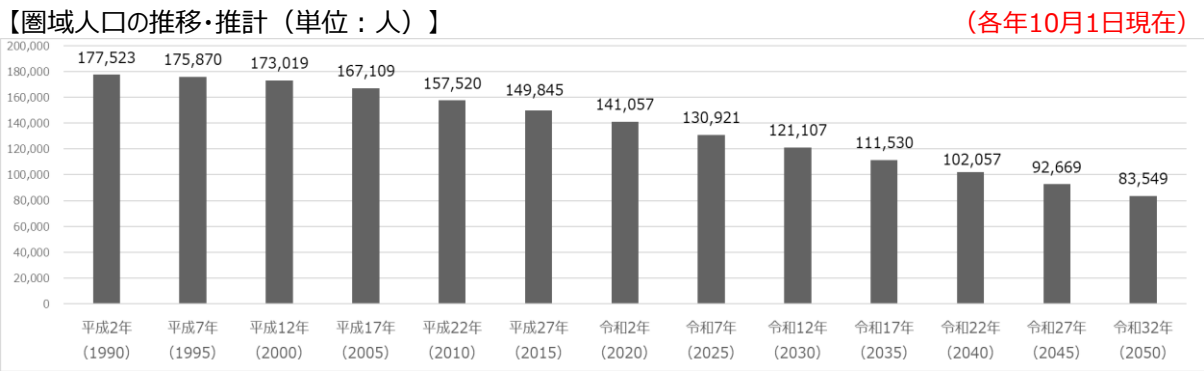
（3）圏域の人口

①人口の推移

国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」という。）によると、令和2（2020）年の圏域人口141,057人が、令和32（2050）年には、83,549人と4割以上減少すると推計されている。

【圏域人口の推移・推計（単位：人、下段は増減率）】													(各年10月1日現在)		
	平成2年 (1990)	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)	令和12年 (2030)	令和17年 (2035)	令和22年 (2040)	令和27年 (2045)	令和32年 (2050)		
酒田市	122,850	122,536	121,614	117,577	111,151	106,244	100,273	93,675	86,969	80,357	73,766	67,200	60,768		
	-	-0.26%	-0.75%	-3.32%	-5.47%	-4.41%	-5.62%	-6.58%	-7.16%	-7.60%	-8.20%	-8.90%	-9.57%		
三川町	8,263	8,188	7,879	8,003	7,731	7,728	7,601	7,351	7,074	6,797	6,503	6,180	5,848		
	-	-0.91%	-3.77%	1.57%	-3.40%	-0.04%	-1.64%	-3.29%	-3.77%	-3.92%	-4.33%	-4.97%	-5.37%		
庄内町	26,705	26,251	25,489	24,677	23,158	21,666	20,151	18,226	16,598	15,069	13,590	12,145	10,773		
	-	-1.70%	-2.90%	-3.19%	-6.16%	-6.44%	-6.99%	-9.55%	-8.93%	-9.21%	-9.81%	-10.63%	-11.30%		
遊佐町	19,705	18,895	18,037	16,852	15,480	14,207	13,032	11,669	10,466	9,307	8,198	7,144	6,160		
	-	-4.11%	-4.54%	-6.57%	-8.14%	-8.22%	-8.27%	-10.46%	-10.31%	-11.07%	-11.92%	-12.86%	-13.77%		
圏域の合計	177,523	175,870	173,019	167,109	157,520	149,845	141,057	130,921	121,107	111,530	102,057	92,669	83,549		
	-	-0.93%	-1.62%	-3.42%	-5.74%	-4.87%	-5.86%	-7.19%	-7.50%	-7.91%	-8.49%	-9.20%	-9.84%		
山形県の人口	1,258,390	1,256,958	1,244,147	1,216,181	1,168,924	1,123,891	1,068,027	1,005,352	945,122	886,155	827,776	769,130	710,838		
圏域の割合	14.11%	13.99%	13.91%	13.74%	13.48%	13.33%	13.21%	13.02%	12.81%	12.59%	12.33%	12.05%	11.75%		

資料：令和2年までは国勢調査、令和7年以降の推計人口は国立社会保障・人口問題研究所の『日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）』より



旧（第2期）

庄内町

庄内町は、余目町と立川町の合併により、平成の大合併としては県内で初めての自治体として、平成17年7月1日に誕生した。地理的には庄内地域のほぼ中央に位置する交通の要衝であり、今後は最上地域と庄内地域を結ぶ高速交通網の整備も期待されている。

霊峰月山の頂を有し、清流立谷沢川と最上川、そしてその恩恵を預かる肥沃な田園地帯を抱えた豊かな自然に恵まれた地域であり、風力発電事業をはじめとした自然エネルギーの利活用等、地域資源を活かし自然と調和した取り組みを展開している。

現在は、「子育て応援日本一の町づくり宣言」によるきめ細やかな子育て支援策や、若者の定住促進施策を充実させるとともに、産業振興、高齢者福祉および教育施策の充実を図り、「日本一住みやすく住みつつきたい町」の実現に向けたまちづくりを進めている。

遊佐町

遊佐町は、山形県の最北端に位置し、西は庄内砂丘を隔て日本海に臨み、北は鳥海山を境に秋田県に接し、東は出羽丘陵に囲まれ、南は酒田市に接している。町を国道7号、345号線が縦貫し、現在、日本海沿岸東北自動車道の整備が進められている。

恵みの多い鳥海山と日本海と月光川の清流にはぐまれ、創造性豊かな歴史と文化を持つ田園のまちで、平成30年11月には「遊佐の小正月行事（アマハゲ）」がユネスコ無形文化遺産に登録されている。それらの魅力を活かし観光、移住・定住施策を積極的に進めている。

現在は、「遊佐町総合発展計画」（第8次遊佐町振興計画）」の実現にむけ“オール遊佐の英知（町民力）を結集”して取り組むことを基本に、3つの将来像「子どもたちに夢を」「いきいきゆざの構築」「鳥海山との共生」の具現化を図っている。若者から選んでもらえる町、住んで良かったと実感できる町にするため、地域の個性を磨き、広域連携および交流促進、町民との協働により、少子化・高齢化・人口減少などの諸課題に取り組んでいる。

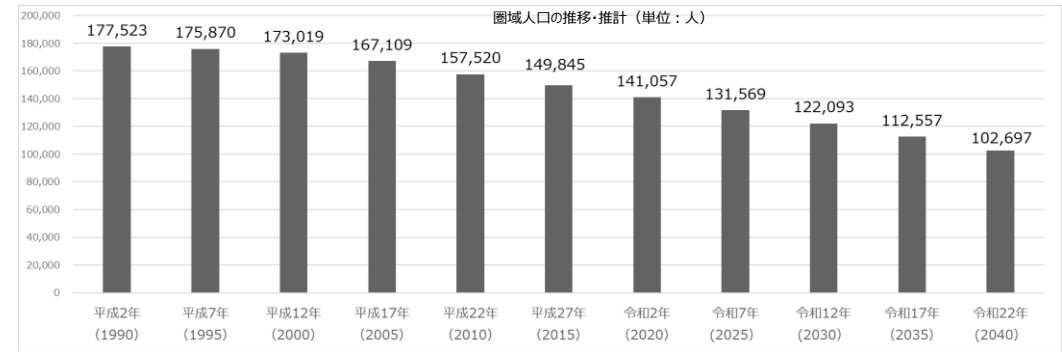
（3）圏域の人口

①人口の推移

国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」という。）によると、平成27（2015）年の圏域人口149,845人が、令和22（2040）年には、102,697人と3割以上減少すると推計されている。

【圏域人口の推移・推計（単位：人、下段は増減率）】											
	平成2年 (1990)	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)	令和12年 (2030)	令和17年 (2035)	令和22年 (2040)
酒田市	122,850	122,536	121,614	117,577	111,151	106,244	100,273	94,214	87,891	81,401	74,618
		-0.26%	-0.75%	-3.32%	-5.47%	-4.41%	-5.62%	-6.04%	-6.71%	-7.38%	-8.33%
三川町	8,263	8,188	7,879	8,003	7,731	7,728	7,601	7,168	6,745	6,321	5,869
		-0.91%	-3.77%	1.57%	-3.40%	-0.04%	-1.64%	-5.70%	-5.90%	-6.29%	-7.15%
庄内町	26,705	26,251	25,489	24,677	23,158	21,666	20,151	18,560	17,049	15,588	14,121
		-1.70%	-2.90%	-3.19%	-6.16%	-6.44%	-6.99%	-7.90%	-8.14%	-8.57%	-9.41%
遊佐町	19,705	18,895	18,037	16,852	15,480	14,207	13,032	11,627	10,408	9,247	8,089
		-4.11%	-4.54%	-6.57%	-8.14%	-8.22%	-8.27%	-10.78%	-10.48%	-11.15%	-12.52%
圏域の合計	177,523	175,870	173,019	167,109	157,520	149,845	141,057	131,569	122,093	112,557	102,697
		-0.93%	-1.62%	-3.42%	-5.74%	-4.87%	-5.86%	-6.73%	-7.20%	-7.81%	-8.76%
山形県の人口	1,258,390	1,256,958	1,244,147	1,216,181	1,168,924	1,123,891	1,068,027	1,015,910	957,314	897,075	833,844
圏域の割合	14.11%	13.99%	13.91%	13.74%	13.48%	13.33%	13.21%	12.95%	12.75%	12.55%	12.32%

資料：令和2年までは国勢調査、推計人口は国立社会保障・人口問題研究所



新（第3期）

②年齢別人口割合の推移

年少人口（0～14歳）の圏域人口割合は、令和2（2020）年に10.41%であったが、令和32（2050）年には7.28%になると推計されている。

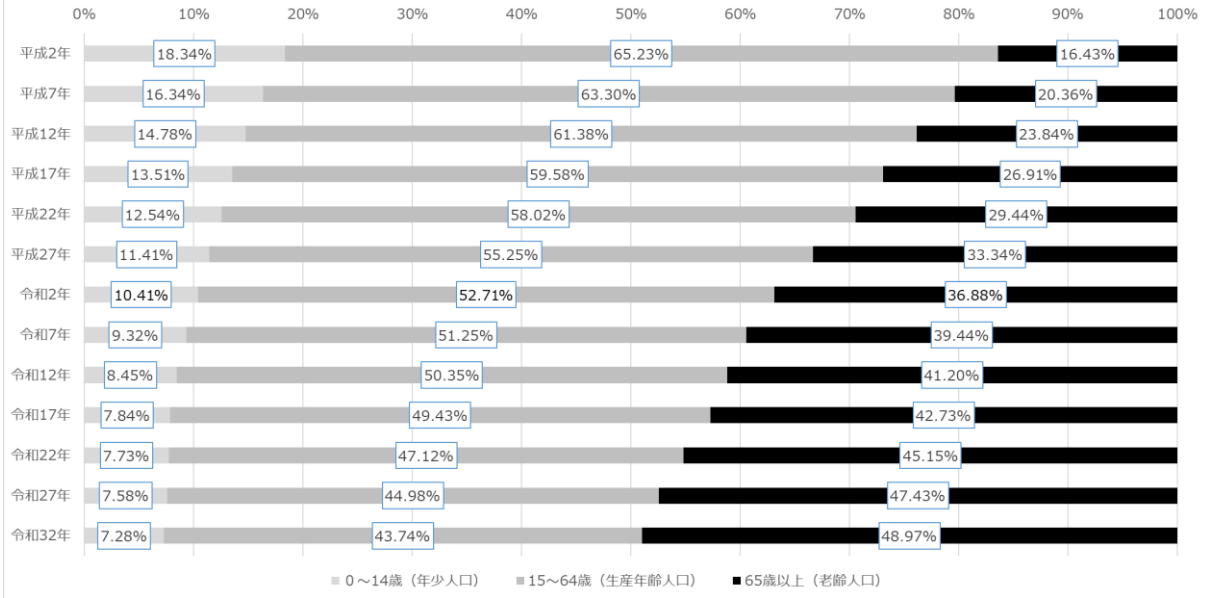
高齢人口（65歳以上）の圏域人口割合は、令和2（2020）年に36.88%であったが、令和32（2050）年には48.97%になると推計されている。

【年齢別人口割合の推移・推計：上段は年少人口（0～14歳）、下段は高齢人口（65歳以上）】

	平成2年 (1990)	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)	令和12年 (2030)	令和17年 (2035)	令和22年 (2040)	令和27年 (2045)	令和32年 (2050)
酒田市	18.46%	16.42%	14.87%	13.66%	12.71%	11.45%	10.28%	9.10%	8.20%	7.64%	7.55%	7.40%	7.04%
	15.86%	19.64%	23.02%	25.93%	28.64%	32.65%	36.16%	38.54%	40.36%	42.04%	44.68%	47.12%	48.79%
三川町	18.53%	16.22%	14.93%	13.66%	12.91%	13.06%	13.08%	12.90%	12.57%	11.77%	11.69%	11.52%	11.29%
	17.98%	22.33%	25.94%	29.59%	30.68%	33.33%	35.06%	36.38%	36.54%	36.83%	38.18%	40.10%	40.85%
庄内町	17.98%	16.22%	14.85%	13.79%	12.82%	11.62%	10.75%	9.52%	8.51%	7.66%	7.46%	7.23%	6.98%
	17.22%	21.31%	25.05%	28.42%	30.57%	34.18%	37.64%	40.62%	42.60%	44.24%	46.14%	48.18%	49.78%
遊佐町	17.97%	16.05%	14.02%	11.97%	10.79%	9.85%	9.28%	8.48%	7.71%	6.92%	6.65%	6.51%	6.43%
	18.30%	22.87%	26.73%	30.29%	32.85%	37.23%	42.27%	46.69%	49.09%	50.53%	53.29%	55.49%	57.06%
圏域の合計	18.34%	16.34%	14.78%	13.51%	12.54%	11.41%	10.41%	9.32%	8.45%	7.84%	7.73%	7.58%	7.28%
	16.43%	20.36%	23.84%	26.91%	29.44%	33.34%	36.88%	39.44%	41.20%	42.73%	45.15%	47.43%	48.97%

資料：令和２年までは国勢調査、令和７年以降の推計人口は国立社会保障・人口問題研究所の『日本の地域別将来推計人口（令和５（2023）年推計）』より

【圏域の年齢別人口割合の推移・推計】



③圏域内の通勤通学者の動向

構成町に居住し酒田市へ通勤通学する人の割合は、構成町の通勤通学者の35.04%となっており、3分の1以上の人が酒田市に日常的なかかわりを持っている。

【圏域内の通勤通学者の動向（単位：人、下段は通勤通学者の割合）】

居住地		通勤通学者の総数	通勤通学地			
			酒田市	三川町	庄内町	遊佐町
	酒田市	47,108	38,653	1,038	1,490	1,075
			82.05%	2.20%	3.16%	2.28%
	三川町	3,423	647	954	131	7
			18.90%	27.87%	3.83%	0.20%
	庄内町	9,594	3,016	432	3,573	57
			31.44%	4.50%	37.24%	0.59%
	遊佐町	5,696	2,894	77	103	2,273
			50.81%	1.35%	1.81%	39.91%
	圏域他市町からの通勤通学者総数		6,557	1,547	1,724	1,139
			35.04%	2.48%	3.07%	1.89%

資料：令和2年国勢調査より算出 通勤通学者の総数に自宅就業者を含まない。

旧（第2期）

②年齢別人口割合の推移

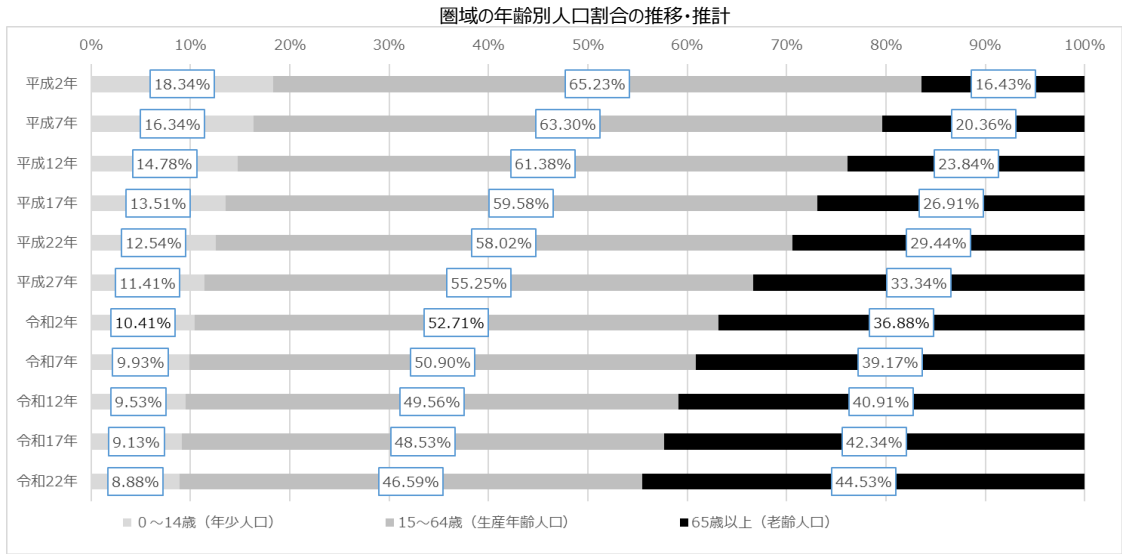
高齢人口（65歳以上）の圏域人口割合は、平成27(2015）年に33.34%であったが、令和22（2040）年には44.53%になると推計されている。

年少人口（0～14歳）の圏域人口割合は、平成27（2015）年に11.41%であったが、令和22（2040）年には8.88%になると推計されている。

【年齢別人口割合の推移・推計：上段は年少人口（0～14歳）、下段は高齢人口（65歳以上）】

	平成2年 (1990)	平成7年 (1995)	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)	令和12年 (2030)	令和17年 (2035)	令和22年 (2040)
酒田市	18.46%	16.42%	14.87%	13.66%	12.71%	11.45%	10.28%	9.82%	9.41%	9.00%	8.74%
	15.86%	19.64%	23.02%	25.93%	28.64%	32.65%	36.16%	38.31%	40.09%	41.72%	44.19%
三川町	18.53%	16.22%	14.93%	13.66%	12.91%	13.06%	13.08%	13.09%	12.54%	11.99%	11.67%
	17.98%	22.33%	25.94%	29.59%	30.68%	33.33%	35.06%	37.70%	38.41%	38.81%	40.09%
庄内町	17.98%	16.22%	14.85%	13.79%	12.82%	11.62%	10.75%	10.11%	9.76%	9.41%	9.23%
	17.22%	21.31%	25.05%	28.42%	30.57%	34.18%	37.64%	40.01%	41.81%	42.99%	44.49%
遊佐町	17.97%	16.05%	14.02%	11.97%	10.79%	9.85%	9.28%	8.57%	8.19%	7.83%	7.60%
	18.30%	22.87%	26.73%	30.29%	32.85%	37.23%	42.27%	45.73%	48.03%	49.10%	51.02%
圏域の合計	18.34%	16.34%	14.78%	13.51%	12.54%	11.41%	10.41%	9.93%	9.53%	9.13%	8.88%
	16.43%	20.36%	23.84%	26.91%	29.44%	33.34%	36.88%	39.17%	40.91%	42.34%	44.53%

資料：令和２年までは国勢調査、推計人口は国立社会保障・人口問題研究所



③圏域内の通勤通学者の動向

構成町に居住し酒田市へ通勤通学する人の割合は、構成町の通勤通学者の35.04%となっており、3分の1以上の人が酒田市に日常的なかかわりを持っている。

【圏域内の通勤通学者の動向（単位：人、下段は通勤通学者の割合）】

居住地		通勤通学者の総数	通勤通学地			
			酒田市	三川町	庄内町	遊佐町
酒田市	47,108	38,653	1,038	1,490	1,075	
		82.05%	2.20%	3.16%	2.28%	
三川町	3,423	647	954	131	7	
		18.90%	27.87%	3.83%	0.20%	
庄内町	9,594	3,016	432	3,573	57	
		31.44%	4.50%	37.24%	0.59%	
遊佐町	5,696	2,894	77	103	2,273	
		50.81%	1.35%	1.81%	39.91%	
圏域他市町からの通勤通学者総数		6,557	1,547	1,724	1,139	
		35.04%	2.48%	3.07%	1.89%	

資料：令和2年国勢調査より算出 通勤通学者の総数に自宅就業者を含まない。

新（第3期）

（４）圏域の将来像

圏域内の人口減少・高齢化が進んでいくと予測される中、圏域をあげて人口減少抑制のための施策に取り組んでいく。

また、人口が減っても地域が活性化し賑わいを持続していくために、圏域市町が持つ都市機能や地域資源を有効に活用しながら、相互に連携・協力し、圏域全体で生活に必要な機能を確保していく必要があり、具体的に、次の3つの圏域づくりを目指していく。

○安心して暮らし続けることができる圏域づくり

子どもから高齢者まで安心して生きがいと潤いの持てる生活を送ることができるよう、医療や福祉体制の確保、子育て環境や教育環境の充実、安全安心な消費生活環境や防災体制の確保など、地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる圏域づくりを目指す。

○地域経済が活性化し、働きたいがかなう圏域づくり

地域資源を生かした産業振興、雇用の創出、広域観光による誘客促進を図り、地域経済を活性化し、働きたいがかなう圏域づくりを目指す。

○潤いと賑わいのある圏域づくり

圏域内外を結ぶ交通ネットワークの構築や生活幹線道路の維持・確保等により、日常の買い物から医療・福祉、学習・文化活動や観光産業など、交流人口の拡大や圏域への人の流入を促進し、潤いと賑わいのある圏域づくりを目指す。

これらの圏域の将来像を実現するための基本目標を、次のように設定する。

【将来の人口】

(各年10月1日現在)

第2期目標 令和7（2025）年	令和6（2024）年（実績）	第3期目標 令和12（2030）年
136,319人	132,760人	121,200人

出典：住民基本台帳人口

【将来の出生数】

第2期目標 令和6（2024）年	令和6（2024）年（実績）	第3期目標 令和11（2029）年
844人	***人	752人

出典：住民基本台帳人口

【将来の圏域観光入込数】

第2期目標 令和6（2024）年度	令和5（2023）年度（実績）	第3期目標 令和11（2029）年度
8,484千人	6,024千人	9,100千人

出典：令和5年度山形県観光者数調査（市町村別観光者数）

（５）圏域の役割

①酒田市

定住に必要な都市機能の整備・提供や生活機能の確保・充実に努めるとともに、地域資源を活かした振興策に取り組み、圏域全体の活性化と住民が安心して暮らせる魅力ある圏域の形成を図る。

②連携する三川町・庄内町・遊佐町

生活機能の確保・充実に努めるとともに、それぞれが有する地域資源を活かした振興策に取り組み、圏域の魅力づくりと一体感の醸成に向け、それぞれが役割を果たす。

旧（第2期）

（４）圏域の将来像

圏域内の人口減少・高齢化が進んでいくと予測される中、圏域をあげて人口減少抑制のための施策に取り組んでいく。

また、人口が減っても地域が活性化し賑わいを持続していくために、圏域市町が持つ都市機能や地域資源を有効に活用しながら、相互に連携・協力し、圏域全体で生活に必要な機能を確保していく必要があり、具体的に、次の3つの圏域づくりを目指していく。

○安心して暮らし続けることができる圏域づくり

子どもから高齢者まで安心して生きがいと潤いの持てる生活を送ることができるよう、医療や福祉体制の確保、子育て環境や教育環境の充実、安全安心な消費生活環境や防災体制の確保など、地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる圏域づくりを目指す。

○地域経済が活性化し、働きたいがかなう圏域づくり

地域資源を生かした産業振興、雇用の創出、広域観光による誘客促進を図り、地域経済を活性化し、働きたいがかなう圏域づくりを目指す。

○潤いと賑わいのある圏域づくり

圏域内外を結ぶ交通ネットワークの構築や生活幹線道路の維持・確保等により、日常の買い物から医療・福祉、学習・文化活動や観光産業など、交流人口の拡大や圏域への人の流入を促進し、潤いと賑わいのある圏域づくりを目指す。

これらの圏域の将来像を実現するための基本目標を、次のように設定する。

【将来の人口】

第1期目標 令和2（2020）年	令和2（2020）年（実績※）	第2期目標 令和7（2025）年
141,359 人	141,057 人	136,319人

※令和2年国勢調査

【将来の出生数】

第1期目標 令和元（2019）年	令和2（2020）年（実績）	第2期目標 令和6（2024）年
1,009 人	720 人	844人

【将来の圏域観光入込数】

第1期目標 令和元（2019）年	令和2（2020）年（実績）	第2期目標 令和6（2024）年
8,400 千人	4,922 千人	8,484千人

（５）圏域の役割

①酒田市

定住に必要な都市機能の整備・提供や生活機能の確保・充実に努めるとともに、地域資源を活かした振興策に取り組み、圏域全体の活性化と住民が安心して暮らせる魅力ある圏域の形成を図る。

②連携する三川町・庄内町・遊佐町

生活機能の確保・充実に努めるとともに、それぞれが有する地域資源を活かした振興策に取り組み、圏域の魅力づくりと一体感の醸成に向け、それぞれが役割を果たす。

新（第3期）

4 定住自立圏における取り組み一覧

（1）第2期（令和2年度～令和6年度）の総括

第2期庄内北部定住自立圏共生ビジョンで取り組んだ38の事業について、4年度目（令和5年度）における進捗状況を検証した。（本ビジョン策定段階において5年度目の実績が未確定のため）各事業のK P I 進捗状況と第3期への反映の考え方については、下表のとおり。

【進捗状況】	
A：順調（進捗率 ≥ 100%）	
B：概ね順調（100% > 進捗率 ≥ 80%（5年計画の4年目））	
C：遅れている（進捗率 < 80%（5年計画の4年目））	

事業No.	政策分野	分類	連携する取り組み項目	連携事業名	進捗状況	第3期ビジョンへの反映の考え方
1	生活機能の強化	医療	休日および夜間における診療体制の充実	休日および夜間における診療体制の充実	A	継続
2			地域救急医療体制の充実支援	地域救急医療体制の充実支援	C	継続
3			医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）	医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）	B	継続
4			（ちようかいネット）	調剤情報の共有、ネットワーク化（ちようかいネット）	C	継続
5			看護師確保対策	看護師確保対策	B	継続
6			がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大	がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大	B	継続
7		福祉	児童センター、子育て支援センターの相互利用	児童センター、子育て支援センターの相互利用事業	B	継続
8			病児・病後児保育施設の相互（広域）利用	病児・病後児保育施設の相互（広域）利用	C	継続
9			ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用	ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用事業	B	継続
10			介護関係職員の連携強化	包括的継続的ケアマネジメント事業	C	継続
11			地域密着型サービス(認知症対応型共同生活介護)利用支援	地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）広域利用事業	C	継続
12		教育	スポーツ振興の推進	スポーツ少年団の大会等の開催および県駅伝実行委員会への支援	B	継続
13				スポーツ大会の開催および支援事業	C	継続
14			文化振興事業の推進	文化芸術活動への参加の促進	C	廃止
15			生涯学習・社会教育事業の相互利用の推進	生涯学習・社会教育事業の相互利用事業	C	継続
16			文化財の保護および利活用 of 推進	文化財の保護および利活用推進事業	C	廃止
17		産業	圏域観光物産事業の推進	観光振興・物産振興事業	A	継続
18				北庄内地域通訳案内士育成事業	A	継続
19				鳥海山・飛鳥ジオパーク推進事業	A	継続
20				酒の酒田の酒まつり事業	-	廃止
21				家族の時間づくりプロジェクト	A	継続
22			企業振興、企業誘致等の推進	企業誘致活動の共同実施	A	廃止
23				企業振興の推進	-	廃止
24			創業の促進	創業塾の開催	B	継続
25			高校生の地元定着の促進	地元企業情報等の提供	B	継続
(削除)			(削除)	(削除)	(削除)	(削除)
26		その他	育苗施設の広域利用	庄内北部地域花き育苗施設利用拡大事業	B	継続
27			相談事業の拡大	相談事業の拡大	B	継続
28			男女共同参画推進センターの広域利用	酒田市男女共同参画推進センターの機能拡充事業	C	継続
29			ボランティア・公益活動センターの広域利用	酒田市ボランティア・公益活動センターの機能拡充事業	C	継続
30			国際交流サロンの広域利用	酒田市国際交流サロンの機能拡充事業	A	継続
(削除)			(削除)	(削除)	(削除)	(削除)
31			森林環境の保全	森林病害虫等被害対策事業	A	継続
32			消防防災・災害対応体制の充実	消防防災・災害対応体制の充実	A	継続
33		インフラ	道路・鉄道等インフラ整備の推進	国道47号・新庄酒田地域高規格道路整備促進事業	C	継続
34				山形新幹線庄内延伸促進事業	A	変更
35			市町道ネットワークの向上	地域間連絡道路の安全な通行確保と効率的な維持管理	A	継続
36		地域公共交通	地域公共交通ネットワークの構築	地域公共交通の導入検討	B	継続
(削除)			(削除)	(削除)	(削除)	(削除)
37	結びつきやネットワークの強化	その他	婚活支援事業の拡大	婚活支援事業の拡大	C	継続
38		圏域マネジメント	職員等の交流	合同研修および人事交流の実施	C	変更

旧（第2期）

4 定住自立圏における取り組み一覧

（1）第1期（平成27年度～令和元年度）の総括

第1期庄内北部定住自立圏共生ビジョンで取り組んだ40の事業について__検証した。__各事業のK P I 達成状況と第2期への反映の考え方については、下表のとおり。

【達成状況】	
A：当初目標としていたK P I（成果指標）を達成できた。（効果が十分に得られた）	
B：当初目標としていたK P I（成果指標）を達成できなかったものの、基準値を上回った。（一定の効果が得られた）	
C：基準値を下回った。（効果が得られなかった）	

事業No.	政策分野	分類	連携する取り組み項目	連携事業名	達成状況	第2期ビジョンへの反映の考え方
1	生活機能の強化	医療	休日および夜間における診療体制の充実	休日および夜間における診療体制の充実	B	継続
2			地域救急医療体制の充実支援	地域救急医療体制の充実支援	C	継続
3			医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）	医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）	A	継続
4			（ちようかいネット）	調剤情報の共有、ネットワーク化（ちようかいネット）	B	継続
5			看護師確保対策	看護師確保対策	B	継続
6			がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大	がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大	B	継続
7		福祉	児童センター、子育て支援センターの相互利用	児童センター、子育て支援センターの相互利用事業	A	継続
8			病児・病後児保育施設の相互（広域）利用	病児・病後児保育施設の相互（広域）利用	A	継続
9			ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用	ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用事業	A	継続
10			介護関係職員の連携強化	包括的継続的ケアマネジメント事業	C	継続
11			地域密着型サービス(認知症対応型共同生活介護)利用支援	地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）広域利用事業	A	継続
12		教育	スポーツ振興の推進	スポーツ少年団の大会等の開催および県駅伝実行委員会への支援	A	継続
13				スポーツ・レクリエーション大会（広域型）開催事業	-	変更
14			文化振興事業の連携推進	文化振興事業の連携推進	C	変更
15			生涯学習・社会教育事業の相互利用の推進	生涯学習・社会教育事業の相互利用事業	A	継続
16			文化財の保護および利活用 of 推進	文化財の保護および利活用推進事業	C	継続
17		産業	圏域観光物産事業の推進	観光振興・物産振興事業	A	継続
18						
19				鳥海山・飛鳥ジオパーク推進事業	A	継続
20				酒の酒田の酒まつり事業	A	継続
21				家族の時間づくりプロジェクト	-	継続
22			企業振興、企業誘致等の推進	企業誘致活動の共同実施	A	継続
23				企業振興の推進	A	継続
24			創業の促進	創業塾の開催	B	継続
25			高校生の地元定着の促進	地元企業情報冊子の配布	B	変更
26			農産物のブランド化の推進	農産物のブランド化の推進	C	廃止
27		その他	育苗施設の広域利用	庄内北部地域花き育苗施設利用拡大事業	B	継続
28			相談事業の拡大	相談事業の拡大	A	継続
29			男女共同参画推進センターの広域利用	酒田市男女共同参画推進センターの機能拡充事業	A	継続
30			ボランティア・公益活動センターの広域利用（平成30年4月～名称変更）	酒田市ボランティア・公益活動センターの機能拡充事業	A	継続
31			国際交流サロンの広域利用	酒田市国際交流サロンの機能拡充事業	C	継続
32			環境共生社会の実現	環境保全等普及啓発事業	C	廃止
33			森林環境の保全	森林病害虫等被害対策事業	B	継続
34			消防防災・災害対応体制の充実	消防防災・災害対応体制の充実	A	継続
35		インフラ	道路・鉄道等インフラ整備の推進	国道47号・新庄酒田地域高規格道路整備促進事業	A	継続
36				山形新幹線庄内延伸促進事業	C	継続
37			市町道ネットワークの向上	地域間連絡道路の安全な通行確保と効率的な維持管理	B	継続
38	結びつきやネットワークの強化	地域公共交通	地域公共交通ネットワークの構築	地域公共交通の導入検討	A	継続
39		地域内外の交流	グリーン・ツーリズムの推進	グリーン・ツーリズムの推進	C	廃止
40	圏域マネジメント	その他	婚活支援事業の拡大	婚活支援事業の拡大	C	継続
40		交流・研修	合同研修および人事交流の実施	合同研修・人事交流事業	B	継続

新（第3期）

（2）第3期（令和7年度～令和11年度）の取り組み

事業 No.	政策 分野	分類	連携する取り組み項目	連携事業名	協定町
1	生活機能 の強化	医療	休日および夜間における診療体制の充実	休日および夜間における診療体制の充実	三川、庄内、遊佐
2			地域救急医療体制の充実支援	地域救急医療体制の充実支援	庄内、遊佐
3			医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）	医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）	三川、庄内、遊佐
4				調剤情報の共有、ネットワーク化（ちようかいネット）	庄内、遊佐
5			看護師確保対策	看護師確保対策	三川、庄内、遊佐
6			がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大	がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大	庄内、遊佐
7		福祉	児童センター、子育て支援センターの相互利用	児童センター、子育て支援センターの相互利用事業	三川、庄内、遊佐
8			病児・病後児保育施設の相互（広域）利用	病児・病後児保育施設の相互（広域）利用	三川、庄内、遊佐
9			ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用	ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用事業	三川、庄内、遊佐
10			介護関係職員の連携強化	包括的継続的ケアマネジメント事業	庄内、遊佐
11			地域密着型サービス(認知症対応型共同生活介護)利用支援	地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）広域利用事業	三川、庄内、遊佐
12		教育	スポーツ振興の推進	スポーツ少年団の大会等の開催および県駅伝実行委員会への支援	遊佐
13				スポーツ大会の開催および支援事業	三川、庄内、遊佐
(削除)			(削除)	(削除)	(削除)
14 (削除)			生涯学習・社会教育事業の相互利用の推進	生涯学習・社会教育事業の相互利用事業	三川、庄内、遊佐
(削除)			(削除)	(削除)	(削除)
15		産業振興	圏域観光物産事業の推進	観光振興・物産振興事業	庄内、遊佐
16				北庄内地域通訳案内士育成事業	庄内、遊佐
17 (削除)				鳥海山・飛島ジオパーク推進事業	遊佐
(削除)				(削除)	(削除)
18 (削除)				家族の時間づくりプロジェクト	遊佐
(削除)			(削除)	(削除)	(削除)
(削除)			(削除)	(削除)	(削除)
19			創業の促進	創業塾の開催	遊佐
20			高校生の地元定着の促進	地元企業情報等の提供	庄内、遊佐
21			育苗施設の広域利用	庄内北部地域花き育苗施設利用拡大事業	庄内
22	環境	環境	森林環境の保全	森林病虫害等被害対策事業	遊佐
23	防災	防災	消防防災・災害対応体制の充実	消防防災・災害対応体制の充実	三川、庄内、遊佐
24	その他	その他	相談事業の拡大	相談事業の拡大	三川、庄内、遊佐
25			男女共同参画推進センターの広域利用	酒田市男女共同参画推進センターの機能拡充事業	三川、庄内、遊佐
26			ボランティア・公益活動センターの広域利用	酒田市ボランティア・公益活動センターの機能拡充事業	三川、庄内、遊佐
27			ボランティア・公益活動センターの広域利用	酒田市ボランティア・公益活動センターの機能拡充事業	三川、庄内、遊佐
27	結びつきやネットワークの強化	地域公共交通	地域公共交通ネットワークの構築	地域公共交通の導入検討	三川、庄内、遊佐
28		インフラ	道路・鉄道等インフラ整備の推進	国道47号・新庄酒田地域高規格道路整備促進事業	三川、庄内、遊佐
29				羽越新幹線整備・山形新幹線庄内延伸促進事業	三川、庄内、遊佐
30			市町道ネットワークの向上	地域間連絡道路の安全な通行確保と効率的な維持管理	三川、庄内、遊佐
31		交流移住	国際交流サロンの広域利用	酒田市国際交流サロンの機能拡充事業	三川、庄内、遊佐
32		その他	婚活支援事業の拡大	婚活支援事業の拡大	三川、庄内、遊佐
33	圏域マネジメント	職員等の交流	合同研修および人事交流の実施	__人事交流事業	三川、庄内、遊佐

旧（第2期）

（2）第2期（令和2年度～令和6年度）の取り組み

事業 No.	政策 分野	分類	連携する取り組み項目	連携事業名	協定町
1	生活機能 の強化	医療	休日および夜間における診療体制の充実	休日および夜間における診療体制の充実	三川、庄内、遊佐
2			地域救急医療体制の充実支援	地域救急医療体制の充実支援	庄内、遊佐
3			医療機関の連携、ネットワーク化 （ちようかいネット）	医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）	三川、庄内、遊佐
4				調剤情報の共有、ネットワーク化（ちようかいネット）	庄内、遊佐
5			看護師確保対策	看護師確保対策	三川、庄内、遊佐
6			がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大	がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大	庄内、遊佐
7		福祉	児童センター、子育て支援センターの相互利用	児童センター、子育て支援センターの相互利用事業	三川、庄内、遊佐
8			病児・病後児保育施設の相互（広域）利用	病児・病後児保育施設の相互（広域）利用	三川、庄内、遊佐
9			ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用	ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用事業	三川、庄内、遊佐
10			介護関係職員の連携強化	包括的継続的ケアマネジメント事業	庄内、遊佐
11			地域密着型サービス(認知症対応型共同 生活介護)利用支援	地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）広 域利用事業	三川、庄内、遊佐
12		教育	スポーツ振興の推進	スポーツ少年団の大会等の開催および県駅伝実行委員会 への支援	遊佐
13				スポーツ大会の開催および支援事業	三川、庄内、遊佐
14			文化振興事業の推進	文化芸術活動への参加の促進	三川、庄内、遊佐
15			生涯学習・社会教育事業の相互利用の推進	生涯学習・社会教育事業の相互利用事業	三川、庄内、遊佐
16			文化財の保護および利活用の推進	文化財の保護および利活用推進事業	三川、庄内、遊佐
17			産業振興	圏域観光物産事業の推進	観光振興・物産振興事業
18		北庄内地域通訳案内士育成事業			庄内、遊佐
19		鳥海山・飛島ジオパーク推進事業			遊佐
20		酒の酒田の酒まつり事業			遊佐
21		家族の時間づくりプロジェクト			遊佐
22		企業振興、企業誘致等の推進			企業誘致活動の共同実施
23				企業振興の推進	三川、庄内、遊佐
24		創業の促進		創業塾の開催	遊佐
25		高校生の地元定着の促進		地元企業情報等の提供	庄内、遊佐
26		育苗施設の広域利用		庄内北部地域花き育苗施設利用拡大事業	庄内
27		その他		相談事業の拡大	相談事業の拡大
28			男女共同参画推進センターの広域利用	酒田市男女共同参画推進センターの機能拡充事業	三川、庄内、遊佐
29			ボランティア・公益活動センターの広域利用	酒田市ボランティア・公益活動センターの機能拡充事業	三川、庄内、遊佐
30			国際交流サロンの広域利用	酒田市国際交流サロンの機能拡充事業	三川、庄内、遊佐
31			森林環境の保全	森林病虫害等被害対策事業	遊佐
32			消防防災・災害対応体制の充実	消防防災・災害対応体制の充実	三川、庄内、遊佐
33	結びつきや ネットワーク の強化	インフラ	道路・鉄道等インフラ整備の推進	国道47号・新庄酒田地域高規格道路整備促進事業	三川、庄内、遊佐
34			山形新幹線庄内延伸促進事業	庄内、遊佐	
35			市町道ネットワークの向上	地域間連絡道路の安全な通行確保と効率的な維持管理	三川、庄内、遊佐
36		地域公共交通	地域公共交通ネットワークの構築	地域公共交通の導入検討	三川、庄内、遊佐
37		その他	婚活支援事業の拡大	婚活支援事業の拡大	三川、庄内、遊佐
38	圏域マネジ メント	職員等の交流	合同研修および人事交流の実施	合同研修・人事交流事業	三川、庄内、遊佐

新（第3期）

5 定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的な取り組み内容

（1）生活機能の強化に係る政策分野

休日及び夜間における診療体制の充実

医療

1

協定変更あり

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の休日及び夜間の診療体制確保のため、 休日診療及び平日夜間診療の初期救急医療体制を維持継続するにあたり、必要な支援を行う。また、 圏域内の住民に対し、これら初期救急医療施設の適正な利用に関する普及啓発を図る。
甲（酒田市）の役割	甲は、酒田市休日診療所の円滑な運営及び日本海総合病院が実施する平日夜間における救急医療に対して支援を行い、初期救急医療の確保・充実を図る。 甲の住民に対し、休日及び夜間における初期救急医療施設の適正な利用に関する普及啓発を行う。
乙（連携町）の役割	乙の住民に対し、休日及び夜間における初期救急医療施設の適切な利用に関する普及啓発を行う。

具体的な連携事業

事業名	休日及び夜間における診療体制の充実						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	医師会・薬剤師会及び日本海総合病院と連携して、休日診療所及び夜間診療を開設し、関係市町及び医療関係団体並びに各種メディアを通じて、休日診療所及び夜間診療の適正な利用に関する普及啓発活動を行う。						
期待される効果	初期救急医療体制の維持・確保が図られ、住民の安全・安心な生活が期待される。 また、普及啓発活動の実施により、住民が地域の救急医療体制について意識することで、適切な施設利用が期待される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11	
	休日診療所及び夜間診療の開設	➡	➡	➡	➡	➡	
	普及啓発活動の実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	酒田市	12,114					
	三川町	0					
	庄内町	115					
	遊佐町	202					
活用を想定する補助制度							
成果指標（KPI）	現状値（R5）		目標値（R11）				
休日診療所・夜間診療の開設率	100%		100%				
役割分担の考え方	酒田市は、医師会・薬剤師会及び日本海総合病院と連携して、休日診療所及び夜間診療を開設する。 酒田市は、各町及び医療関係団体並びに各種メディアとの連絡調整を担当する。 各市町は、共同で住民に対する普及啓発活動を行う。						

旧（第2期）

5 定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的な取り組み内容

（1）生活機能の強化に係る政策分野

休日及び夜間における診療体制の充実

医療

1

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の休日及び夜間の診療体制確保のため、甲が開設する「酒田市休日診療所」及び日本海総合病院において酒田地区医師会の協力により実施する「平日夜間診療事業」の維持継続とともに、圏域内の住民に対し、これら初期救急医療施設の適正な利用に関する普及啓発を図る。
甲（酒田市）の役割	甲は、酒田市休日診療所の円滑な運営及び日本海総合病院が実施する平日夜間における救急医療に対して支援を行い、初期救急医療の確保・充実を図る。 甲の住民に対し、休日及び夜間における初期救急医療施設の適正な利用に関する普及啓発を行う。
乙（連携町）の役割	乙の住民に対し、休日及び夜間における初期救急医療施設の適切な利用に関する普及啓発を行う。

具体的な連携事業

事業名	休日及び夜間における診療体制の充実						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	医師会・薬剤師会及び日本海総合病院と連携して、休日診療所及び夜間診療を開設し、関係市町及び医療関係団体並びに各種メディアを通じて、休日診療所及び夜間診療の適正な利用に関する普及啓発活動を行う。						
期待される効果	初期救急医療体制の維持・確保が図られ、住民の安全・安心な生活が期待される。 また、普及啓発活動の実施により、住民が地域の救急医療体制について意識することで、適切な施設利用が期待される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6	
	休日診療所及び夜間診療の開設	➡	➡	➡	➡	➡	
	普及啓発活動の実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	17,200	17,200	13,840	13,840	12,114	12,114
	三川町	0	0	0	0	0	0
	庄内町	91	115	115	115	115	115
	遊佐町	202	202	202	202	202	202
活用を想定する補助制度							
成果指標KPI	現状値（R1）		目標値（R6）				
休日診療所・夜間診療の開設率	100%		100%				
役割分担の考え方	酒田市は、医師会・薬剤師会及び日本海総合病院と連携して、休日診療所及び夜間診療を開設する。 酒田市は、各町及び医療関係団体並びに各種メディアとの連絡調整を担当する。 各市町は、共同で住民に対する普及啓発活動を行う。						

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
形成協定の内容を現状に合わせて変更するもの。	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
救急医療体制の市町の役割として、一次（初期）救急を担っており、休日夜間診療体制を維持継続する必要があるため、開設率100%とした。	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

医療

2

地域救急医療体制の充実支援

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の救急医療体制の充実強化を図るため、関係機関・団体の連携促進や救急車の適正利用に関する普及啓発等を図る。
甲（酒田市）の役割	甲は、乙及び関係機関・団体と連携し、甲の住民に対し、救急車の適正な利用や救急搬送基準に関する普及啓発を行う。
乙（連携町）の役割	乙は、甲及び関係機関・団体と連携し、乙の住民に対し、救急車の適正な利用や救急搬送基準に関する普及啓発を行う。

具体的な連携事業

事業名	地域救急医療体制の充実支援						
関係市町名	酒田市、庄内町、遊佐町						
事業内容	救急医療体制充実強化のため、酒田市が事務局となって運営する「酒田地区救急医療対策協議会」において、救急医療の課題抽出及びその解決策の検討を行うとともに、住民に対する普及啓発等の施策を実施する。						
期待される効果	救急医療体制が充実強化されることにより、住民の安全・安心な生活が期待される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11	
	地域救急医療の課題検討	➡	➡	➡	➡	➡	
	普及啓発等施策の実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	酒田市	68					
	庄内町	19					
	遊佐町	15					
活用を想定する補助制度	山形県地域救急医療体制整備推進事業費補助金						
成果指標（KPI）	現状値（R5）		目標値（R11）				
救命講習等の受講人数	2,170人		3,000人				
役割分担の考え方	酒田市は、事務局として関係機関・団体との連絡調整を行う。 住民への普及啓発等は、各市町がそれぞれ行う。 各市町は、酒田地区救急医療対策協議会の負担金を拠出する。						

旧（第2期）

医療

2

地域救急医療体制の充実支援

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の救急医療体制の充実強化を図るため、関係機関・団体の連携促進や救急車の適正利用に関する普及啓発等を図る。
甲（酒田市）の役割	甲は、乙及び関係機関・団体と連携し、甲の住民に対し、救急車の適正な利用や救急搬送基準に関する普及啓発を行う。
乙（連携町）の役割	乙は、甲及び関係機関・団体と連携し、乙の住民に対し、救急車の適正な利用や救急搬送基準に関する普及啓発を行う。

具体的な連携事業

事業名	地域救急医療体制の充実支援						
関係市町名	酒田市、庄内町、遊佐町						
事業内容	救急医療体制充実強化のため、酒田市が事務局となって運営する「酒田地区救急医療対策協議会」において、救急医療の課題抽出及びその解決策の検討を行うとともに、住民に対する普及啓発等の施策を実施する。						
期待される効果	救急医療体制が充実強化されることにより、住民の安全・安心な生活が期待される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6	
	地域救急医療の課題検討	➡	➡	➡	➡	➡	
	普及啓発等施策の実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	68	68	68	68	68	68
	庄内町	19	19	19	19	19	19
	遊佐町	15	15	15	15	15	15
活用を想定する補助制度	山形県地域救急医療体制整備推進事業費補助金						
成果指標KPI	現状値（R1）		目標値（R6）				
救命講習等の受講人数	3,447人		3,500人				
役割分担の考え方	酒田市は、事務局として関係機関・団体との連絡調整を行う。 住民への普及啓発等は、各市町がそれぞれ行う。 各市町は、酒田地区救急医療対策協議会の負担金を拠出する。						

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠 1 開催あたりの参加者数 30人×100回とした。	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）										旧（第2期）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット） 医療 3 形成協定の内容 <table><tr><td>取り組みの内容</td><td colspan="9">圏域内の住民に対し、一貫した治療方針のもと切れ目のない医療を提供する医療連携体制を構築するため、関係医療機関による医療情報の共有化を図る。</td></tr><tr><td>甲（酒田市）の役割</td><td colspan="9">甲は、医療情報のネットワーク化を推進している団体との連携を図るとともに、甲の区域に所在する医療機関に対する医療情報ネットワークへの参加の働きかけ等を支援する。</td></tr><tr><td>乙（連携町）の役割</td><td colspan="9">乙は、乙の区域に所在する医療機関に対する医療情報ネットワークへの参加の働きかけ等を支援する。</td></tr></table> 具体的な連携事業 <table><tr><td>事業名</td><td colspan="9">医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）</td></tr><tr><td>関係市町名</td><td colspan="9">酒田市、三川町、庄内町、遊佐町</td></tr><tr><td>事業内容</td><td colspan="9">住民に対し、一貫した治療方針のもと切れ目のない医療を提供する医療連携体制を構築するため、関係医療機関による医療情報の共有化を図る。</td></tr><tr><td>期待される効果</td><td colspan="9">医療情報の共有化実現により、医療機関において一貫した医療体制の構築が図られ、住民の安全・安心な生活が期待される。</td></tr><tr><td rowspan="4">実施スケジュール</td><td colspan="2">具体的な事業項目</td><td>R7</td><td>R8</td><td>R9</td><td>R10</td><td>R11</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">医療機関への参加の働きかけ等の支援</td><td>➡</td><td>➡</td><td>➡</td><td>➡</td><td>➡</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="5">事業費見込（千円）</td><td>市町</td><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td><td>R9</td><td>R10</td><td>R11</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>酒田市</td><td>50</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>三川町</td><td>0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>庄内町</td><td>0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>遊佐町</td><td>0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>活用を想定する補助制度</td><td colspan="9"></td></tr><tr><td>成果指標（KPI）</td><td colspan="2">現状値（R6）</td><td colspan="7">目標値（R11）</td></tr><tr><td>定住自立圏域内のネットワークへの参加医療機関数</td><td colspan="2">164施設</td><td colspan="7">200施設</td></tr><tr><td></td><td colspan="2"></td><td colspan="7"></td></tr><tr><td>役割分担の考え方</td><td colspan="9">酒田市は、各町及びネットワーク運営団体との連絡調整を行う。 各医療機関への参加の働きかけ等の支援は、各市町がそれぞれ行う。</td></tr></table>										取り組みの内容	圏域内の住民に対し、一貫した治療方針のもと切れ目のない医療を提供する医療連携体制を構築するため、関係医療機関による医療情報の共有化を図る。									甲（酒田市）の役割	甲は、医療情報のネットワーク化を推進している団体との連携を図るとともに、甲の区域に所在する医療機関に対する医療情報ネットワークへの参加の働きかけ等を支援する。									乙（連携町）の役割	乙は、乙の区域に所在する医療機関に対する医療情報ネットワークへの参加の働きかけ等を支援する。									事業名	医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）									関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町									事業内容	住民に対し、一貫した治療方針のもと切れ目のない医療を提供する医療連携体制を構築するため、関係医療機関による医療情報の共有化を図る。									期待される効果	医療情報の共有化実現により、医療機関において一貫した医療体制の構築が図られ、住民の安全・安心な生活が期待される。									実施スケジュール	具体的な事業項目		R7	R8	R9	R10	R11			医療機関への参加の働きかけ等の支援		➡	➡	➡	➡	➡																					事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11			酒田市	50								三川町	0								庄内町	0								遊佐町	0								活用を想定する補助制度										成果指標（KPI）	現状値（R6）		目標値（R11）							定住自立圏域内のネットワークへの参加医療機関数	164施設		200施設																	役割分担の考え方	酒田市は、各町及びネットワーク運営団体との連絡調整を行う。 各医療機関への参加の働きかけ等の支援は、各市町がそれぞれ行う。									医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット） 医療 3 形成協定の内容 <table><tr><td>取り組みの内容</td><td colspan="9">圏域内の住民に対し、一貫した治療方針のもと切れ目のない医療を提供する医療連携体制を構築するため、関係医療機関による医療情報の共有化を図る。</td></tr><tr><td>甲（酒田市）の役割</td><td colspan="9">甲は、医療情報のネットワーク化を推進している団体との連携を図るとともに、甲の区域に所在する医療機関に対する医療情報ネットワークへの参加の働きかけ等を支援する。</td></tr><tr><td>乙（連携町）の役割</td><td colspan="9">乙は、乙の区域に所在する医療機関に対する医療情報ネットワークへの参加の働きかけ等を支援する。</td></tr></table> 具体的な連携事業 <table><tr><td>事業名</td><td colspan="9">医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）</td></tr><tr><td>関係市町名</td><td colspan="9">酒田市、三川町、庄内町、遊佐町</td></tr><tr><td>事業内容</td><td colspan="9">住民に対し、一貫した治療方針のもと切れ目のない医療を提供する医療連携体制を構築するため、関係医療機関による医療情報の共有化を図る。</td></tr><tr><td>期待される効果</td><td colspan="9">医療情報の共有化実現により、医療機関において一貫した医療体制の構築が図られ、住民の安全・安心な生活が期待される。</td></tr><tr><td rowspan="4">実施スケジュール</td><td colspan="2">具体的な事業項目</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">医療機関への参加の働きかけ等の支援</td><td>➡</td><td>➡</td><td>➡</td><td>➡</td><td>➡</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="5">事業費見込（千円）</td><td>市町</td><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>酒田市</td><td>300</td><td>300</td><td>50</td><td>50</td><td>50</td><td>50</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>三川町</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>庄内町</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>遊佐町</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>活用を想定する補助制度</td><td colspan="9"></td></tr><tr><td>成果指標KPI</td><td colspan="2">現状値（R1）</td><td colspan="7">目標値（R6）</td></tr><tr><td>定住自立圏域内のネットワークへの参加医療機関数（圏域内）</td><td colspan="2">143施設</td><td colspan="7">200施設</td></tr><tr><td>役割分担の考え方</td><td colspan="9">酒田市は、各町及びネットワーク運営団体との連絡調整を行う。 各医療機関への参加の働きかけ等の支援は、各市町がそれぞれ行う。</td></tr></table>										取り組みの内容	圏域内の住民に対し、一貫した治療方針のもと切れ目のない医療を提供する医療連携体制を構築するため、関係医療機関による医療情報の共有化を図る。									甲（酒田市）の役割	甲は、医療情報のネットワーク化を推進している団体との連携を図るとともに、甲の区域に所在する医療機関に対する医療情報ネットワークへの参加の働きかけ等を支援する。									乙（連携町）の役割	乙は、乙の区域に所在する医療機関に対する医療情報ネットワークへの参加の働きかけ等を支援する。									事業名	医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）									関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町									事業内容	住民に対し、一貫した治療方針のもと切れ目のない医療を提供する医療連携体制を構築するため、関係医療機関による医療情報の共有化を図る。									期待される効果	医療情報の共有化実現により、医療機関において一貫した医療体制の構築が図られ、住民の安全・安心な生活が期待される。									実施スケジュール	具体的な事業項目		R2	R3	R4	R5	R6			医療機関への参加の働きかけ等の支援		➡	➡	➡	➡	➡																					事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6			酒田市	300	300	50	50	50	50			三川町	0	0	0	0	0	0			庄内町	0	0	0	0	0	0			遊佐町	0	0	0	0	0	0			活用を想定する補助制度										成果指標KPI	現状値（R1）		目標値（R6）							定住自立圏域内のネットワークへの参加医療機関数（圏域内）	143施設		200施設							役割分担の考え方	酒田市は、各町及びネットワーク運営団体との連絡調整を行う。 各医療機関への参加の働きかけ等の支援は、各市町がそれぞれ行う。								
取り組みの内容	圏域内の住民に対し、一貫した治療方針のもと切れ目のない医療を提供する医療連携体制を構築するため、関係医療機関による医療情報の共有化を図る。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
甲（酒田市）の役割	甲は、医療情報のネットワーク化を推進している団体との連携を図るとともに、甲の区域に所在する医療機関に対する医療情報ネットワークへの参加の働きかけ等を支援する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
乙（連携町）の役割	乙は、乙の区域に所在する医療機関に対する医療情報ネットワークへの参加の働きかけ等を支援する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
事業名	医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
事業内容	住民に対し、一貫した治療方針のもと切れ目のない医療を提供する医療連携体制を構築するため、関係医療機関による医療情報の共有化を図る。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
期待される効果	医療情報の共有化実現により、医療機関において一貫した医療体制の構築が図られ、住民の安全・安心な生活が期待される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
実施スケジュール	具体的な事業項目		R7	R8	R9	R10	R11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	医療機関への参加の働きかけ等の支援		➡	➡	➡	➡	➡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	酒田市	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	三川町	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	庄内町	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	遊佐町	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
活用を想定する補助制度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
成果指標（KPI）	現状値（R6）		目標値（R11）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
定住自立圏域内のネットワークへの参加医療機関数	164施設		200施設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
役割分担の考え方	酒田市は、各町及びネットワーク運営団体との連絡調整を行う。 各医療機関への参加の働きかけ等の支援は、各市町がそれぞれ行う。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
取り組みの内容	圏域内の住民に対し、一貫した治療方針のもと切れ目のない医療を提供する医療連携体制を構築するため、関係医療機関による医療情報の共有化を図る。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
甲（酒田市）の役割	甲は、医療情報のネットワーク化を推進している団体との連携を図るとともに、甲の区域に所在する医療機関に対する医療情報ネットワークへの参加の働きかけ等を支援する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
乙（連携町）の役割	乙は、乙の区域に所在する医療機関に対する医療情報ネットワークへの参加の働きかけ等を支援する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
事業名	医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
事業内容	住民に対し、一貫した治療方針のもと切れ目のない医療を提供する医療連携体制を構築するため、関係医療機関による医療情報の共有化を図る。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
期待される効果	医療情報の共有化実現により、医療機関において一貫した医療体制の構築が図られ、住民の安全・安心な生活が期待される。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
実施スケジュール	具体的な事業項目		R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	医療機関への参加の働きかけ等の支援		➡	➡	➡	➡	➡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	酒田市	300	300	50	50	50	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	三川町	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	庄内町	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	遊佐町	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
活用を想定する補助制度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
成果指標KPI	現状値（R1）		目標値（R6）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
定住自立圏域内のネットワークへの参加医療機関数（圏域内）	143施設		200施設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
役割分担の考え方	酒田市は、各町及びネットワーク運営団体との連絡調整を行う。 各医療機関への参加の働きかけ等の支援は、各市町がそれぞれ行う。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
事業の方向性										継続																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
変更（廃止）検討理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
成果指標（KPI）目標値の算定根拠																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
過去5年の増加分から、1年あたりの増加目標を1.5倍にするものとして算出した。 過去5年の増加分＝164施設（R5）-143施設（R1）＝21施設 21施設÷5年÷4 ⇒ 1年あたり4施設の増加 4施設×150%×5年＝30施設 164施設＋30施設＝200施設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
三川町 意見																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
庄内町 意見																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
遊佐町 意見																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

新（第3期）

医療

医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）

4

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の住民に対し、一貫した治療方針のもと切れ目のない医療を提供する医療連携体制を構築するため、関係医療機関による医療情報の共有化を図る。
甲（酒田市）の役割	甲は、医療情報のネットワーク化を推進している団体との連携を図るとともに、甲の区域に所在する医療機関に対する医療情報ネットワークへの参加の働きかけ等を支援する。
乙（連携町）の役割	乙は、乙の区域に所在する医療機関に対する医療情報ネットワークへの参加の働きかけ等を支援する。

具体的な連携事業

事業名	調剤情報の共有、ネットワーク化（ちようかいネット）						
関係市町名	酒田市、庄内町、遊佐町						
事業内容	医療費の抑制や服薬指導の効率化を図ることを目的に、ちようかいネット運営の中核となっている医療機関および薬剤師会との連携強化を図り、ネットワークへの参加医療機関（薬局）の増加に向けた支援を行う。						
期待される効果	調剤情報の共有化により、医療費の適正が促進されるとともに、医療水準の向上による住民の安全・安心な生活が期待される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11	
	__薬局への参加の働きかけ等の支援	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	酒田市	0					
	庄内町	0					
	遊佐町	0					
活用を想定する補助制度							
成果指標（KPI）	現状値（R6）		目標値（R11）				
ネットワークへの参加調剤薬局数	45店		61店				
役割分担の考え方	酒田市は、各町およびネットワーク運営団体との連絡調整を行う。 各市町は、__参加薬局の加入促進を支援する。						

旧（第2期）

医療

医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）

4

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の住民に対し、一貫した治療方針のもと切れ目のない医療を提供する医療連携体制を構築するため、関係医療機関による医療情報の共有化を図る。
甲（酒田市）の役割	甲は、医療情報のネットワーク化を推進している団体との連携を図るとともに、甲の区域に所在する医療機関に対する医療情報ネットワークへの参加の働きかけ等を支援する。
乙（連携町）の役割	乙は、乙の区域に所在する医療機関に対する医療情報ネットワークへの参加の働きかけ等を支援する。

具体的な連携事業

事業名	調剤情報の共有、ネットワーク化（ちようかいネット）						
関係市町名	酒田市、庄内町、遊佐町						
事業内容	医療費の抑制や服薬指導の効率化を図ることを目的に、ちようかいネット運営の中核となっている医療機関および薬剤師会との連携強化を図り、ネットワークへの参加医療機関（薬局）の増加に向けた支援を行う。						
期待される効果	調剤情報の共有化により、医療費の適正が促進されるとともに、医療水準の向上による住民の安全・安心な生活が期待される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6	
	システム運用コスト・薬局への参加の働きかけ等の支援	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	1,315	1,528	1,527	1,527	0	0
	庄内町	99	84	64	64	0	0
	遊佐町	30	30	31	31	0	0
活用を想定する補助制度							
成果指標KPI	現状値（R1）		目標値（R6）				
ネットワークへ参加調剤薬局数	49店		61店				
役割分担の考え方	酒田市は、各町およびネットワーク運営団体との連絡調整を行う。 各市町は、調剤情報の共有を行うための運用コストを負担するとともに、参加薬局の加入促進を支援する。						

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
システム運用コストに対する薬局等への補助について、運用開始当初は、病院機構より令和２年度までの支援の要望があった。その後、病院機構・酒田市・庄内町・遊佐町の打合せの中で、２年間の延長の要望があり、令和４年度で期間満了、支援の必要がなくなったため、関連する文言を削除する。	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
定住自立圏域内で開局している調剤薬局数（全店参加が目標）とした。	

三川町 意見
なし

庄内町 意見
なし

遊佐町 意見
なし

新（第3期）										旧（第2期）										
看護師確保対策 形成協定の内容										医療										
5										5										
取り組みの内容		圏域内の看護師を確保するため、甲及び乙が連携して看護師確保に向けた取組みを行うとともに、甲が設置する酒田看護専門学校からの圏域医療機関への定着増等に向けた取組みを行う。								取り組みの内容		圏域内の看護師を確保するため、甲及び乙が連携して看護師確保に向けた取組みを行うとともに、甲が設置する酒田看護専門学校からの圏域医療機関への定着増等に向けた取組みを行う。								
甲（酒田市）の役割		甲の住民に対して、潜在看護師の掘り起こしのため募集活動を行うとともに、乙の情報を活用しながら酒田看護専門学校の圏域医療機関への定着増に向けた取組みを行う。								甲（酒田市）の役割		甲の住民に対して、潜在看護師の掘り起こしのため募集活動を行うとともに、乙の情報を活用しながら酒田看護専門学校の圏域医療機関への定着増に向けた取組みを行う。								
乙（連携町）の役割		乙の住民に対して、潜在看護師の掘り起こしのための募集活動を行うとともに、甲と連携し、酒田看護専門学校の圏域医療機関への定着増に向けた取組みに協力する。								乙（連携町）の役割		乙の住民に対して、潜在看護師の掘り起こしのための募集活動を行うとともに、甲と連携し、酒田看護専門学校の圏域医療機関への定着増に向けた取組みに協力する。								
具体的な連携事業										具体的な連携事業										
事業名		看護師確保対策								事業名		看護師確保対策								
関係市町名		酒田市、三川町、庄内町、遊佐町								関係市町名		酒田市、三川町、庄内町、遊佐町								
事業内容		県の地域医療ビジョン等を踏まえ、地域における看護師の需給状況を把握し、酒田看護専門学校の学生募集活動や圏域医療機関への定着に向けた取組みを行う。								事業内容		県の地域医療ビジョン等を踏まえ、地域における看護師の需給状況を把握し、酒田看護専門学校の学生募集活動や圏域医療機関への定着に向けた取組みを行う。								
期待される効果		酒田看護専門学校からの圏域内医療機関への就労促進と定着が期待され、看護師の確保とともに、その適正配置が図られる。								期待される効果		酒田看護専門学校からの圏域内医療機関への就労促進と定着が期待され、看護師の確保とともに、その適正配置が図られる。								
実施スケジュール		具体的な事業項目		R7	R8	R9	R10	R11	事業費見込（千円）		具体的な事業項目		R2	R3	R4	R5	R6			
		学生募集活動		➡	➡	➡	➡	➡			学生募集活動		➡	➡	➡	➡	➡			
		就労支援制度の周知		➡	➡	➡	➡	➡			就労支援制度の周知		➡	➡	➡	➡	➡			
		圏域医療機関への就職活動支援		➡	➡	➡	➡	➡			圏域医療機関への就職活動支援		➡	➡	➡	➡	➡			
事業費見込（千円）		市町		R6	R7	R8	R9	R10	R11	市町		R1	R2	R3	R4	R5	R6			
		酒田市		6,739									酒田市		529	522	522	650	694	6,739
		三川町		0									三川町		0	0	0	0	0	0
		庄内町		0									庄内町		0	0	0	0	0	0
		遊佐町		0										遊佐町		0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度										活用を想定する補助制度										
成果指標（KPI）		現状値（R5）				目標値（R11）				成果指標KPI		現状値（R1）				目標値（R6）				
酒田看護専門学校の圏域内医療機関への就職内定率		70.8%				70.0%				酒田看護専門学校の圏域内医療機関への就職内定率		71.4%				75.0%				
役割分担の考え方		酒田市は、酒田看護専門学校の学生募集活動を行い、各町との連絡調整を行う。 各町は、酒田看護専門学校の学生募集活動に協力する。 就労支援制度の周知は、各市町がそれぞれ行う。								役割分担の考え方		酒田市は、酒田看護専門学校の学生募集活動を行い、各町との連絡調整を行う。 各町は、酒田看護専門学校の学生募集活動に協力する。 就労支援制度の周知は、各市町がそれぞれ行う。								

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
過去 5 か年の平均による。	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

医療

6

がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の住民の生命・健康を守るため、甲及び乙が連携して、がんの早期発見・早期治療に有効な検診の啓発活動を推進し、職域への受診向上を働きかけるなど、受診率の向上に向けた取り組みを行う。
甲（酒田市）の役割	啓発のための広報活動や講演会の開催、職域の受診状況の実態調査や受診勧奨等について、乙と連携して取り組むとともに、その調整を図る。
乙（連携町）の役割	上記甲の取り組みについて、甲と連携して取り組む。

具体的な連携事業

事業名	がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大						
関係市町名	酒田市、庄内町、遊佐町						
事業内容	がん検診の周知啓発を図るためのチラシ作成やキャンペーン、講演会などを開催する。また、職域と連携し、受診状況の実態調査と受診勧奨を行う。						
期待される効果	受診率が向上し、早期発見・早期治療が推進され、健康寿命の延伸が図れることが期待される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11	
	啓発事業(チラシ、キャンペーン等)	➡	➡	➡	➡	➡	
	職域の実態調査・受診勧奨	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	酒田市	34					
	庄内町	15					
	遊佐町	30					
活用を想定する補助制度							
成果指標（KPI）	現状値（R5）					目標値（R11）	
各種がん検診の受診率	<u>（胃がん） 酒23.8% 庄37.2% 遊34.5%</u> <u>（子宮がん） 酒56.3% 庄55.6% 遊55.2%</u> <u>（乳がん） 酒44.0% 庄49.8% 遊36.4%</u> <u>（肺がん） 酒57.7% 庄58.8% 遊65.5%</u> <u>（大腸がん） 酒47.9% 庄53.4% 遊61.5%</u>					各市町各検診すべて70%以上	
役割分担の考え方	酒田市は、各町との連絡、調整を担当する。 啓発等に係る経費は、各市町がそれぞれ負担する。 住民への情報提供は、各市町がそれぞれ行う。						

旧（第2期）

医療

6

がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の住民の生命・健康を守るため、甲及び乙が連携して、がんの早期発見・早期治療に有効な検診の啓発活動を推進し、職域への受診向上を働きかけるなど、受診率の向上に向けた取り組みを行う。
甲（酒田市）の役割	啓発のための広報活動や講演会の開催、職域の受診状況の実態調査や受診勧奨等について、乙と連携して取り組むとともに、その調整を図る。
乙（連携町）の役割	上記甲の取り組みについて、甲と連携して取り組む。

具体的な連携事業

事業名	がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大						
関係市町名	酒田市、庄内町、遊佐町						
事業内容	がん検診の周知啓発を図るためのチラシ作成やキャンペーン、講演会などを開催する。また、職域と連携し、受診状況の実態調査と受診勧奨を行う。						
期待される効果	受診率が向上し、早期発見・早期治療が推進され、健康寿命の延伸が図れることが期待される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6	
	啓発事業(チラシ、キャンペーン等)	➡	➡	➡	➡	➡	
	職域の実態調査・受診勧奨	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	473	473	473	50	34	34
	庄内町	91	15	15	15	15	15
	遊佐町	30	30	30	30	30	30
活用を想定する補助制度							
成果指標KPI	現状値（H30）					目標値（R6）	
各種がん検診の受診率	（胃がん）酒28.5%庄39.8%遊41.9% （子宮がん）酒55.8%庄60.1%遊38.1% （乳がん）酒46.3%庄50.9%遊31.7% （肺がん）酒57.5%庄59.0%遊65.4% （大腸がん）酒48.6%庄56.5%遊59.8%					各市町各健診すべて60%以上	
役割分担の考え方	酒田市は、各町との連絡、調整を担当する。 啓発等に係る経費は、各市町がそれぞれ負担する。 住民への情報提供は、各市町がそれぞれ行う。						

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
第2次健康やまがた安心プランの指針に準拠したもの。	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

福祉

7

児童センター、子育て支援センターの相互利用

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の子育て環境の充実を図るため、甲が設置する児童センター並びに甲及び乙が設置する子育て支援センターについて、甲及び乙の住民を対象に事業を展開する。
甲（酒田市）の役割	甲が設置する児童センター及び子育て支援センターで実施する育児相談、育児講座等の事業について、乙の住民が今後も利用できるようにするとともに、甲の住民に対し、乙の子育て支援センターの利用に関する周知を行う。
乙（連携町）の役割	乙が設置する子育て支援センターで実施する育児相談、育児講座等の事業について、甲の住民が今後も利用できるようにするとともに、乙の住民に対して、甲の児童センター及び子育て支援センターの利用に関する周知を行う。

具体的な連携事業

事業名	児童センター、子育て支援センターの相互利用事業						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	酒田市が設置する児童センター並びに酒田市、三川町、庄内町及び遊佐町が設置する子育て支援センターの利用及び同所にて実施する育児相談、育児講座等の事業について、住民が利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。						
期待される効果	安心して子育てできる環境の向上が期待される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11	
	育児相談、子育て講座等への受け入れ	➡	➡	➡	➡	➡	
	P R 活動	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	酒田市	45,226					
	三川町	20,647					
	庄内町	14,017					
	遊佐町	2,890					
活用を想定する補助制度	子ども・子育て支援交付金（国）、山形県保育対策等促進事業費補助金（県）						
成果指標（KPI）	現状値（R5）	目標値（R11）					
児童センター、子育て支援センターの酒田市外からの利用者の割合	15.1%	15.1%					
役割分担の考え方	酒田市は、各町との連絡、調整を担当する。 講座等に係る開催経費及び活動広報経費は、各市町それぞれが負担する。 住民への情報提供は、各市町それぞれが行う。						

旧（第2期）

福祉

7

児童センター、子育て支援センターの相互利用

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の子育て環境の充実を図るため、甲が設置する児童センター並びに甲及び乙が設置する子育て支援センターについて、甲及び乙の住民を対象に事業を展開する。
甲（酒田市）の役割	甲が設置する児童センター及び子育て支援センターで実施する育児相談、育児講座等の事業について、乙の住民が今後も利用できるようにするとともに、甲の住民に対し、乙の子育て支援センターの利用に関する周知を行う。
乙（連携町）の役割	乙が設置する子育て支援センターで実施する育児相談、育児講座等の事業について、甲の住民が今後も利用できるようにするとともに、乙の住民に対して、甲の児童センター及び子育て支援センターの利用に関する周知を行う。

具体的な連携事業

事業名	児童センター、子育て支援センターの相互利用事業						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	酒田市が設置する児童センター並びに酒田市、三川町、庄内町及び遊佐町が設置する子育て支援センターの利用及び同所にて実施する育児相談、育児講座等の事業について、住民が利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。						
期待される効果	安心して子育てできる環境の向上が期待される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6	
	育児相談、子育て講座等への受け入れ	➡	➡	➡	➡	➡	
	P R 活動	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	29,888	37,543	37,690	38,189	37,340	45,226
	三川町	4,653	18,767	21,240	20,761	21,060	20,647
	庄内町	17,815	23,110	12,117	8,912	8,966	14,017
	遊佐町	2,801	3,062	2,355	4,581	2,568	2,890
活用を想定する補助制度	子ども・子育て支援交付金（国）、山形県保育対策等促進事業費補助金（県）						
成果指標KPI	現状値（H30）	目標値（R6）					
児童センター、子育て支援センターの酒田市外からの利用者の割合	16%	16%					
役割分担の考え方	酒田市は、各町との連絡、調整を担当する。 講座等に係る開催経費及び活動広報経費は、各市町それぞれが負担する。 住民への情報提供は、各市町それぞれが行う。						

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠 コロナ禍も終わり、児童センター、子育て支援センターの市外利用者は平常に戻りつつあり、今後横ばいで推移と思われるため、令和5年度の実績値を目標値とする。 令和5年度実績 酒田市以外の利用者6,397人÷利用者合計42,342人＝15.1%	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

福祉

8

病児・病後児保育施設の相互（広域）利用

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の子育て環境の充実を図るため、圏域内に設置されている病児・病後児保育施設について、甲及び乙の住民を対象に事業を展開する。
甲（酒田市）の役割	甲が設置する病児・病後児保育施設を乙の住民も利用できるようにするとともに、取り組みの調整を図る。甲の住民に対して、乙（遊佐町を除く。）が設置する病児・病後児保育施設の利用に関する周知を行う。
乙（連携町）の役割	乙（遊佐町を除く。）が設置する病児・病後児保育施設を甲の住民も利用できるようにする。乙の住民に対して、甲が設置する病児・病後児保育施設の利用に関する周知を行う。

具体的な連携事業

事業名	病児・病後児保育施設の相互（広域）利用									
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町									
事業内容	病児・病後児保育施設「あきほ病児・病後児保育所」、病児・病後児保育施設「にこっと」（三川町）及び病児・病後児保育施設「ほっと」（庄内町）について、住民が利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。									
期待される効果	児童の健全育成及び保護者の就労支援が期待される。									
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11				
	広域利用の実施	➡	➡	➡	➡	➡				
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11			
	酒田市	22,271								
	三川町	20,600								
	庄内町	12,252								
	遊佐町	0								
活用を想定する補助制度	子ども・子育て支援交付金（国）、山形県保育対策等促進事業費補助金（県）									
成果指標（KPI）	現状値（R5）		目標値（R11）							
広域相互利用率	7.13%		9.00%							
役割分担の考え方	酒田市は、各町及び医療関係団体との連絡調整を担当する。 各市町は、それぞれ住民へ周知を行う。									

旧（第2期）

福祉

8

病児・病後児保育施設の相互（広域）利用

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の子育て環境の充実を図るため、圏域内に設置されている病児・病後児保育施設について、甲及び乙の住民を対象に事業を展開する。
甲（酒田市）の役割	甲が設置する病児・病後児保育施設を乙の住民も利用できるようにするとともに、取り組みの調整を図る。甲の住民に対して、乙（遊佐町を除く。）が設置する病児・病後児保育施設の利用に関する周知を行う。
乙（連携町）の役割	乙（遊佐町を除く。）が設置する病児・病後児保育施設を甲の住民も利用できるようにする。乙の住民に対して、甲が設置する病児・病後児保育施設の利用に関する周知を行う。

具体的な連携事業

事業名	病児・病後児保育施設の相互（広域）利用									
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町									
事業内容	病児・病後児保育施設「あきほ病児・病後児保育所」、病児・病後児保育施設「にこっと」（三川町）及び病児・病後児保育施設「ほっと」（庄内町）について、住民が利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。									
期待される効果	児童の健全育成及び保護者の就労支援が期待される。									
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6				
	広域利用の実施	➡	➡	➡	➡	➡				
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6			
	酒田市	18,470	14,979	14,659	21,606	21,595	22,271			
	三川町	15,532	20,369	22,385	21,195	21,930	20,600			
	庄内町	12,552	12,552	12,552	12,552	12,552	12,252			
	遊佐町	0	0	0	0	0	0			
活用を想定する補助制度	子ども・子育て支援交付金（国）、山形県保育対策等促進事業費補助金（県）									
成果指標KPI	現状値（H30）		目標値（R6）							
広域利用件数	88件		100件							
役割分担の考え方	酒田市は、各町及び医療関係団体との連絡調整を担当する。 各市町は、それぞれ住民へ周知を行う。									

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
成果指標を変更する。利用件数は、人口の変動や感染症の流行状況等によっても大きく変動する一方、相互利用率であれば外的要因に関わらず、圏域内における利用のしやすさを算定することが可能であるため。	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
過去の実績を算出すると、令和元年度が5.33%で、令和5年度が7.13%である。 令和元年度から5年度の相互利用率の上昇は1.8%であることから、今後も同様に上昇すると想定し、令和11年度は7.13%+1.8%≒9.0%とした。 ※なお成果指標の「広域相互利用率」は、「各広域利用者数計／圏内病児保育施設総利用者数」とする。	

三川町 意見
なし

庄内町 意見
なし

遊佐町 意見
なし

新（第3期）

福祉

9

ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の子育て支援の充実を図るため、圏域内のファミリーサポートセンターについて、甲及び乙の住民を対象に事業を展開する。
甲（酒田市）の役割	甲が実施するファミリーサポートセンター事業について、甲に勤務する乙の住民が今後も利用できるようにするとともに、取り組みの調整を図る。 甲の住民に対し、乙（庄内町のみ）が実施するファミリーサポートセンター事業の利用に関する周知を行う。
乙（連携町）の役割	乙（庄内町のみ）が実施するファミリーサポートセンター事業について、乙に勤務する甲の住民が利用できるようにする。 乙の住民に対して、甲が実施するファミリーサポートセンター事業の利用に関する周知を行う。

具体的な連携事業

事業名	ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用事業						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	酒田市及び庄内町が実施するファミリーサポートセンター事業について、住民が利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。						
期待される効果	圏域全体として、安心して子育てできる環境の向上が期待される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11	
	広域会員の受入・調整	➡	➡	➡	➡	➡	
	P R 活動	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	酒田市	5,459					
	三川町	0					
	庄内町	0					
	遊佐町	0					
活用を想定する補助制度	子ども・子育て支援交付金（国）、山形県保育対策等促進事業費補助金（県）						
成果指標（KPI）	現状値（R6）		目標値（R11）				
広域会員数	11名		11名				
役割分担の考え方	酒田市は、各町との連絡、調整を担当する。 保険の加入に係る経費は、各市町が協議のうえ負担する。 住民への情報提供は、各市町それぞれが行う。						

旧（第2期）

福祉

9

ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の子育て支援の充実を図るため、圏域内のファミリーサポートセンターについて、甲及び乙の住民を対象に事業を展開する。
甲（酒田市）の役割	甲が実施するファミリーサポートセンター事業について、甲に勤務する乙の住民が今後も利用できるようにするとともに、取り組みの調整を図る。 甲の住民に対し、乙（庄内町のみ）が実施するファミリーサポートセンター事業の利用に関する周知を行う。
乙（連携町）の役割	乙（庄内町のみ）が実施するファミリーサポートセンター事業について、乙に勤務する甲の住民が利用できるようにする。 乙の住民に対して、甲が実施するファミリーサポートセンター事業の利用に関する周知を行う。

具体的な連携事業

事業名	ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用事業						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	酒田市及び庄内町が実施するファミリーサポートセンター事業について、住民が利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。						
期待される効果	圏域全体として、安心して子育てできる環境の向上が期待される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6	
	広域会員の受入・調整	➡	➡	➡	➡	➡	
	P R 活動	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	4,975	5,522	4,802	4,802	5,046	5,459
	三川町	0	0	0	0	0	0
	庄内町	70	73	0	0	0	0
	遊佐町	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度	子ども・子育て支援交付金（国）、山形県保育対策等促進事業費補助金（県）						
成果指標KPI	現状値（R1）		目標値（R6）				
広域会員数	12名		13名				
役割分担の考え方	酒田市は、各町との連絡、調整を担当する。 保険の加入に係る経費は、各市町が協議のうえ負担する。 住民への情報提供は、各市町それぞれが行う。						

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
他町に在住の方が酒田市ファミリーサポートセンターを利用する場合、酒田市勤務という在勤条件があり、利用は限定的であるため、現状維持とする。	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）										旧（第2期）									
介護関係職員の連携強化										介護関係職員の連携強化									
形成協定の内容										形成協定の内容									
取り組みの内容		圏域内の介護職員のケアマネジメント能力の強化及び相互協力体制の構築を図るため、介護関係従事者を対象とした研修会等を実施する。								取り組みの内容		圏域内の介護職員のケアマネジメント能力の強化及び相互協力体制の構築を図るため、介護関係従事者を対象とした研修会等を実施する。							
甲（酒田市）の役割		介護関係従事者を対象とした研修会等の開催等について、乙と連携して取り組むとともに、その調整を図る。								甲（酒田市）の役割		介護関係従事者を対象とした研修会等の開催等について、乙と連携して取り組むとともに、その調整を図る。							
乙（連携町）の役割		上記甲の取り組みについて、甲と連携して実施する。								乙（連携町）の役割		上記甲の取り組みについて、甲と連携して実施する。							
具体的な連携事業										具体的な連携事業									
事業名		包括的継続的ケアマネジメント事業								事業名		包括的継続的ケアマネジメント事業							
関係市町名		酒田市、庄内町、遊佐町								関係市町名		酒田市、庄内町、遊佐町							
事業内容		包括的継続的ケアマネジメント事業として、他職種協働に向けた研修や講演会を開催する。								事業内容		包括的継続的ケアマネジメント事業として、他職種協働に向けた研修や講演会を開催する。							
期待される効果		介護職員のケアマネジメント能力の強化が図られる。								期待される効果		介護職員のケアマネジメント能力の強化が図られる。							
実施スケジュール		具体的な事業項目		R7	R8	R9	R10	R11		実施スケジュール		具体的な事業項目		R2	R3	R4	R5	R6	
		研修会・講演会等の開催		➡	➡	➡	➡	➡				研修会・講演会等の開催		➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）		市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11		事業費見込（千円）		市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
		酒田市	624	624	624	624	624	624				酒田市	679	662	549	554	540	624	
		庄内町	0	0	0	0	0	0				庄内町	0	0	0	0	0	0	
		遊佐町	0	0	0	0	0	0				遊佐町	0	0	0	0	0	0	
活用を想定する補助制度										活用を想定する補助制度									
成果指標（KPI）		現状値（R5）		目標値（R11）						成果指標KPI		現状値（H30）		目標値（R6）					
研修会・講演会の参加者数		162人		250人						研修会・講演会の参加者数		295人		400人					
役割分担の考え方		酒田市は、事務局として町及び関係組織・団体との連絡調整を行う。								役割分担の考え方		酒田市は、事務局として町及び関係組織・団体との連絡調整を行う。							

事業の方向性	継続
--------	----

変更（廃止）検討理由
成果指標（KPI）目標値の算定根拠 年間5回程度の研修会を開催予定で、1回あたり50人の参加を見込む。対象者を限定した研修等で1回あたりの参加者減が見込まれるため、第3期は目標を下方修正するもの。

三川町 意見
なし

庄内町 意見
今後も包括的継続的ケアマネジメント事業の開催等により、介護職員のケアマネジメント能力の強化が図られるよう、貴市より継続した連絡調整を行っていただきたいと思います。

遊佐町 意見
なし

新（第3期）										旧（第2期）									
スポーツ振興の推進 形成協定の内容										スポーツ振興の推進 形成協定の内容									
取り組みの内容		圏域内のスポーツの振興を図るため、甲及び乙が実施しているスポーツイベント、スポーツ教室（以下、「スポーツイベント等」という。）やスポーツ活動の支援について、甲及び乙が連携して取り組む。								取り組みの内容		圏域内のスポーツの振興を図るため、甲及び乙が実施しているスポーツイベント、スポーツ教室（以下、「スポーツイベント等」という。）やスポーツ活動の支援について、甲及び乙が連携して取り組む。							
甲（酒田市）の役割		甲が実施するスポーツイベント等について、乙の住民が今後も参加できるようにするとともに、乙が実施するスポーツイベント等への参加に関する周知を行う。 <u>（遊佐町のみ）</u> 乙と連携しスポーツ活動へ支援を行う。								甲（酒田市）の役割		甲が実施するスポーツイベント等について、乙の住民が今後も参加できるようにするとともに、乙が実施するスポーツイベント等への参加に関する周知を行う。 __乙と連携しスポーツ活動へ支援を行う。							
乙（連携町）の役割		乙が実施するスポーツイベント等について、甲の住民が今後も参加できるようにするとともに、甲が実施するスポーツイベント等への参加に関する周知を行う。 <u>（遊佐町のみ）</u> 甲と連携しスポーツ活動へ支援を行う。								乙（連携町）の役割		乙が実施するスポーツイベント等について、甲の住民が今後も参加できるようにするとともに、甲が実施するスポーツイベント等への参加に関する周知を行う。 __甲と連携しスポーツ活動へ支援を行う。							
具体的な連携事業										具体的な連携事業									
事業名		スポーツ少年団の大会等の開催及び県駅伝実行委員会への支援								事業名		スポーツ少年団の大会等の開催及び県駅伝実行委員会への支援							
関係市町名		酒田市、遊佐町								関係市町名		酒田市、遊佐町							
事業内容		酒田市・遊佐町のスポーツ少年団（野球・サッカー・バレー・バスケ・卓球・剣道）6種目の大会と、同スポーツ少年団のスポーツ交流事業を実施するとともに、県駅伝酒田飽海実行委員会に対する支援を行う。								事業内容		酒田市・遊佐町のスポーツ少年団（野球・サッカー・バレー・バスケ・卓球・剣道）6種目の大会と、同スポーツ少年団のスポーツ交流事業を実施するとともに、県駅伝酒田飽海実行委員会に対する支援を行う。							
期待される効果		酒田市・遊佐町のスポーツ少年団員の練習の成果を試す場を作ること、 <u>団員相互の交流</u> と競技力向上が期待できる。 酒田市・遊佐町のスポーツ少年団員の競技の垣根を越えた交流により、スポーツの楽しさを覚え、交流人口の拡大が期待できる。								期待される効果		酒田市・遊佐町のスポーツ少年団員の練習の成果を試す場を作ること、競技力向上が期待できる。 酒田市・遊佐町のスポーツ少年団員の競技の垣根を越えた交流により、スポーツの楽しさを覚え、交流人口の拡大が期待できる。							
実施スケジュール		具体的な事業項目		<u>R7</u>	<u>R8</u>	<u>R9</u>	<u>R10</u>	<u>R11</u>	実施スケジュール		具体的な事業項目		<u>R2</u>	<u>R3</u>	<u>R4</u>	<u>R5</u>	<u>R6</u>		
		スボ少の大会等の開催		➡	➡	➡	➡	➡			スボ少の大会等の開催		➡	➡	➡	➡	➡		
		県駅伝実行委員会への支援		➡	➡	➡	➡	➡			県駅伝実行委員会への支援		➡	➡	➡	➡	➡		
事業費見込（千円）		市町	<u>R6</u>	<u>R7</u>	<u>R8</u>	<u>R9</u>	<u>R10</u>	<u>R11</u>	事業費見込（千円）		市町	<u>R1</u>	<u>R2</u>	<u>R3</u>	<u>R4</u>	<u>R5</u>	<u>R6</u>		
		酒田市	<u>4,262</u>								酒田市		<u>1,823</u>	<u>4,262</u>	<u>4,262</u>	<u>4,262</u>	<u>4,262</u>	<u>4,262</u>	
		遊佐町	<u>152</u>								遊佐町		<u>492</u>	<u>152</u>	<u>112</u>	<u>112</u>	<u>152</u>	<u>152</u>	
活用を想定する補助制度										活用を想定する補助制度									
成果指標（KPI）		現状値（ <u>R5</u> ）				目標値（ <u>R11</u> ）				成果指標KPI		現状値（ <u>R1</u> ）				目標値（ <u>R6</u> ）			
<u>実施競技数</u>		6競技				6競技				<u>実施競技数と両市町参加者数</u>		6競技、 <u>1,140人</u>				6競技、1,030人			
<u>両市町参加者数</u>		<u>900人</u>				<u>950人</u>				役割分担の考え方		酒田市は、遊佐町及び関係機関・団体との連絡調整を担当する。							
役割分担の考え方		酒田市は、遊佐町及び関係機関・団体との連絡調整を担当する。																	

事業の方向性	継続
--------	----

変更（廃止）検討理由
スボ少本部大会は競技力向上だけが目的ではないため、「団員相互の交流」を追加するもの。

成果指標（KPI）目標値の算定根拠
①酒田市・遊佐町の交流と子ども達の大会参加の機会を確保するため、両市町のスポーツ少年団で実施する6種目（野球・サッカー・バレー・バスケ・卓球・剣道）の大会参加者の総数を目標値として設定する。 ②R1児童数4,545人 ⇒ R6児童数3,914人 児童減少率：13.9% H30本部大会参加者数 1,103人×13.9%減≒950人

三川町 意見
なし

庄内町 意見
なし

遊佐町 意見
なし

新（第3期）										旧（第2期）									
スポーツ振興の推進										スポーツ振興の推進									
形成協定の内容										形成協定の内容									
取り組みの内容		圏域内のスポーツの振興を図るため、甲及び乙が実施しているスポーツイベント、スポーツ教室（以下、「スポーツイベント等」という。）やスポーツ活動の支援について、甲及び乙が連携して取り組む。								取り組みの内容		圏域内のスポーツの振興を図るため、甲及び乙が実施しているスポーツイベント、スポーツ教室（以下、「スポーツイベント等」という。）やスポーツ活動の支援について、甲及び乙が連携して取り組む。							
甲（酒田市）の役割		甲が実施するスポーツイベント等について、乙の住民が今後も参加できるようにするとともに、乙が実施するスポーツイベント等への参加に関する周知を行う。 <u>（遊佐町のみ）</u> 乙と連携しスポーツ活動へ支援を行う。								甲（酒田市）の役割		甲が実施するスポーツイベント等について、乙の住民が今後も参加できるようにするとともに、乙が実施するスポーツイベント等への参加に関する周知を行う。 __乙と連携しスポーツ活動へ支援を行う。							
乙（連携町）の役割		乙が実施するスポーツイベント等について、甲の住民が今後も参加できるようにするとともに、甲が実施するスポーツイベント等への参加に関する周知を行う。 <u>（遊佐町のみ）</u> 甲と連携しスポーツ活動へ支援を行う。								乙（連携町）の役割		乙が実施するスポーツイベント等について、甲の住民が今後も参加できるようにするとともに、甲が実施するスポーツイベント等への参加に関する周知を行う。 __甲と連携しスポーツ活動へ支援を行う。							
具体的な連携事業										具体的な連携事業									
事業名		スポーツ大会の開催及び支援事業								事業名		スポーツ大会の開催及び支援事業							
関係市町名		酒田市、三川町、庄内町、遊佐町								関係市町名		酒田市、三川町、庄内町、遊佐町							
事業内容		スポーツ大会の開催及び共催する大会への支援を行い、住民のスポーツ振興を図る。								事業内容		スポーツ大会の開催及び共催する大会への支援を行い、住民のスポーツ振興を図る。							
期待される効果		スポーツに親しみ健康的な生活を送ることで、住民の健康寿命の延伸や、スポーツを通じた住民の交流促進が図られる。								期待される効果		スポーツに親しみ健康的な生活を送ることで、住民の健康寿命の延伸や、スポーツを通じた住民の交流促進が図られる。							
実施スケジュール		具体的な事業項目		<u>R7</u>	<u>R8</u>	<u>R9</u>	<u>R10</u>	<u>R11</u>		実施スケジュール		具体的な事業項目		<u>R2</u>	<u>R3</u>	<u>R4</u>	<u>R5</u>	<u>R6</u>	
		スポーツ大会の実施		➡	➡	➡	➡	➡				スポーツ大会の実施		➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）		市町	<u>R6</u>	<u>R7</u>	<u>R8</u>	<u>R9</u>	<u>R10</u>	<u>R11</u>		事業費見込（千円）		市町	<u>R1</u>	<u>R2</u>	<u>R3</u>	<u>R4</u>	<u>R5</u>	<u>R6</u>	
		酒田市	<u>13,000</u>									酒田市	＝	<u>14,309</u>	<u>13,000</u>	<u>13,000</u>	<u>13,000</u>	<u>13,000</u>	
		三川町	<u>180</u>									三川町	＝	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>180</u>	<u>180</u>	<u>180</u>	
		庄内町	<u>2,400</u>									庄内町	＝	<u>2,500</u>	<u>2,500</u>	<u>2,500</u>	<u>2,500</u>	<u>2,400</u>	
		遊佐町	<u>8,000</u>									遊佐町	＝	<u>4,400</u>	<u>4,400</u>	<u>4,400</u>	<u>4,400</u>	<u>8,000</u>	
活用を想定する補助制度		日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金								活用を想定する補助制度		日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金							
成果指標（KPI）		現状値（ <u>R5</u> ）		目標値（ <u>R11</u> ）						成果指標KPI		現状値（ <u>R1</u> ）		目標値（ <u>R6</u> ）					
主催大会への圏域住民の参加者数		<u>422人</u>		<u>613人</u>						主催大会への圏域住民の参加者数		<u>834人</u>		1,000人					
役割分担の考え方		酒田市は、大会の開催及び支援を担当する。 酒田市は、各町及び関係機関との連絡調整を担当する。 住民への情報提供は、各市町それぞれが行う。								役割分担の考え方		酒田市は、大会の開催及び支援を担当する。 酒田市は、各町及び関係機関との連絡調整を担当する。 住民への情報提供は、各市町それぞれが行う。							

事業の方向性		継続
変更（廃止）検討理由		
成果指標（KPI）目標値の算定根拠		R1のハーフ&10km参加者数とR6の同参加者数から減少率を求め、R1の実績値（圏域住民参加者）から今後の開催が未定な1000m&3kmの参加者を除外して減少率を掛けた。 R1ハーフ&10km参加者数:1374人⇒R6同:1336人（△2.8%） 834人（R1実績値）-204人（R1 1000m&3km参加者）=630人 630人×（100%-2.8%）≒613人
三川町 意見		なし
庄内町 意見		なし
遊佐町 意見		なし

新（第3期）

旧（第2期）

教育

14

文化振興事業の推進

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の文化振興を図るため、甲が実施する体験型ワークショップ等に圏域住民が参加できるようにするとともに、圏域内のホールで実施する自主事業について広域的な広報活動をする。
甲（酒田市）の役割	甲が実施する体験型ワークショップ等について、乙の住民が参加できるようにするとともに、乙と連携し、甲の住民に対し、乙の地域で実施する事業も含めた広報活動を行う。
乙（連携町）の役割	甲と連携し、乙の住民に対し、甲の地域で実施する事業も含めた広報活動を行う。

具体的な連携事業

事業名	文化芸術活動への参加の促進						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	ホールで実施する事業について、広域的に広報活動を行うとともに、酒田市が実施する体験型ワークショップ等に住民が参加できるようにする。						
期待される効果	文化芸術に親しむことで圏域住民の文化振興や、体験型ワークショップを通じた住民の交流促進が図られる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目		R2	R3	R4	R5	R6
	体験型ワークショップの開催		➡	➡	➡	➡	➡
	自主事業の広報活動		➡	➡	➡	➡	➡
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	-	3,015	2,875	4,688	3,727	0
	三川町	-	176	176	176	176	176
	庄内町	-	860	630	450	440	440
	遊佐町	-	2,000	2,000	3,200	2,200	3,500
活用を想定する補助制度	自治総合センターコミュニティ助成金						
成果指標KPI	現状値（H30）		目標値（R6）				
酒田市外の圏域参加者数	36人		43人				
役割分担の考え方	酒田市は体験型ワークショップに要する費用を負担する。 各市町は共同して、圏域内のホールで実施する事業について、広域的に住民に対する広報活動を行う。						

廃止

事業の方向性	廃止
変更（廃止）検討理由	
これまで実施していたアナリーゼワークショップ、庄内地域の高校演劇部を対象にした演劇ワークショップ、プロの演奏家によるピアルッスンといった事業をR6年度は実施予定がなく、以降の方向性も白紙であるため。	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

教育

生涯学習・社会教育事業の相互利用の推進

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の住民がより多様な学習機会を得られるよう、甲及び乙が実施しているイベント、教室、各種講座（以下「各種講座等」という。）について、甲及び乙の住民を対象に事業を実施する。
甲（酒田市）の役割	甲が実施する各種講座等について、乙の住民も利用できるようにするとともに、乙が実施する各種講座等の利用に関する周知を行う。
乙（連携町）の役割	乙が実施する各種講座等について、甲の住民が今後も利用できるようにするとともに、甲が実施する各種講座等の利用に関する周知を行う。

具体的な連携事業

事業名	生涯学習・社会教育事業の相互利用事業						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	各市町が実施する生涯学習・社会教育の各種講座等について、住民が利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。						
期待される効果	地域の特色ある多様な学習機会が得られるとともに、広域的な広報により集客力が高められる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11	
	広域的な事業実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	酒田市	2,440					
	三川町	210					
	庄内町	526					
	遊佐町	265					
活用を想定する補助制度							
成果指標（KPI）	現状値（R5）		目標値（R11）				
酒田市の講座事業への圏域からの参加者数	14人		15人				
役割分担の考え方	酒田市は、各町及び関係組織・団体との連絡調整を行う。 住民への周知は、各市町がそれぞれ行う。						

旧（第2期）

教育

生涯学習・社会教育事業の相互利用の推進

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の住民がより多様な学習機会を得られるよう、甲及び乙が実施しているイベント、教室、各種講座（以下「各種講座等」という。）について、甲及び乙の住民を対象に事業を実施する。
甲（酒田市）の役割	甲が実施する各種講座等について、乙の住民も利用できるようにするとともに、乙が実施する各種講座等の利用に関する周知を行う。
乙（連携町）の役割	乙が実施する各種講座等について、甲の住民が今後も利用できるようにするとともに、甲が実施する各種講座等の利用に関する周知を行う。

具体的な連携事業

事業名	生涯学習・社会教育事業の相互利用事業						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	各市町が実施する生涯学習・社会教育の各種講座等について、住民が利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。						
期待される効果	地域の特色ある多様な学習機会が得られるとともに、広域的な広報により集客力が高められる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6	
	広域的な事業実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	3,124	3,281	3,005	3,029	1,968	2,440
	三川町	167	210	210	210	210	210
	庄内町	365	293	286	286	268	526
	遊佐町	450	450	450	450	265	265
活用を想定する補助制度							
成果指標KPI	現状値（R1）		目標値（R6）				
酒田市の講座事業への圏域からの参加者数	18人		40人				
役割分担の考え方	酒田市は、各町及び関係組織・団体との連絡調整を行う。 住民への周知は、各市町がそれぞれ行う。						

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
全世代対象講座(親子・成人)	2講座×5人＝10人
高齢者対象講座	1講座×4人＝4人
講習会	1人
計	15人
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

旧（第2期）

教育

16

文化財の保護及び利活用の推進

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の文化財・史跡等の適切な保護及び有効活用を図るため、多様な文化遺産の情報を相互に周知するとともに、圏域全体での有形文化財の展示や無形文化財の公演など広域連携を図る。
甲（酒田市）の役割	甲の住民に対して、圏域内の文化財・史跡等の多様な文化遺産の情報を周知するとともに、乙と連携して文化遺産の展示等により、その利活用を図る。
乙（連携町）の役割	乙の住民に対して、圏域内の文化財・史跡等の多様な文化遺産の情報を周知するとともに、甲と連携してその利活用を図る。

具体的な連携事業

事業名	文化財の保護及び利活用の推進事業						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	圏域内における文化遺産の情報を相互に周知するとともに、有形文化財の展示や無形文化財の公演等の相互交流事業を推進する。						
期待される効果	広く学習情報を発信することができることで、学習機会が増えることとなる。また、公演会の開催等による交流人口の拡大や、伝承保存活動が期待できる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目		R2	R3	R4	R5	R6
	文化財リストの作成と周知		➡	➡	➡	➡	➡
	文化財展示、民俗芸能の公演		➡	➡	➡	➡	➡
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	1,657	1,536	1,004	0	0	0
	三川町	83	83	83	83	83	81
	庄内町	4,478	3,412	3,356	3,488	4,640	9,681
	遊佐町	1,074	1,135	834	912	915	1,305
活用を想定する補助制度							
成果指標KPI	現状値（H30）		目標値（R6）				
酒田市民俗芸能フェスティバル・遊佐町民俗芸能祭の観覧者数	926人		1,000人				
役割分担の考え方	文化財リストの作成や住民への周知は、各市町が行う。 各市町は、文化財の展示や民俗芸能の公演について、それぞれ協力して実施するとともに、住民に対する広報活動を行う。						

廃止

事業の方向性	廃止
変更（廃止）検討理由	
酒田市と遊佐町では年に一度民俗芸能団体が公演する機会を設けているが、三川町と庄内町ではそういった機会を設けておらず、民俗芸能団体間の相互交流や、各団体の情報を住民に周知する機会が無いため。	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

産業振興

圏域観光物産事業の推進

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の観光物産振興のため、甲及び乙が連携して観光資源の掘り起こし、P Rや情報発信の強化を図るとともに、圏域の観光物産振興をより一層強化する。				
甲（酒田市）の役割	圏域の観光物産振興のため、乙と連携して関係機関との連携・調整及び企画運営を行う。				
乙（連携町）の役割	甲と連携して、関係機関との連携、調整及び企画運営に協力する。				

具体的な連携事業

事業名	観光振興・物産振興事業						
関係市町名	酒田市、庄内町、遊佐町						
事業内容	観光誘客及び周遊化への誘導に取り組むとともに、クルーズ船の受け入れ、首都圏や仙台、海外等での物産展への参加や観光P R活動を行う。						
期待される効果	誘客の拡大、地域の活性化、物産の販路拡大などが図られる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11	
	広域的な事業実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	酒田市	2,876					
	庄内町	0					
	遊佐町	846					
活用を想定する補助制度							
成果指標（KPI）	現状値（R5）		目標値（R11）				
連携市町での観光入込数	5,757千人		8,700千人				
役割分担の考え方	酒田市は、各町及び関係機関・団体との連絡調整を行う。						

旧（第2期）

産業振興

圏域観光物産事業の推進

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の観光物産振興のため、甲及び乙が連携して観光資源の掘り起こし、P Rや情報発信の強化を図るとともに、圏域の観光物産振興をより一層強化する。				
甲（酒田市）の役割	圏域の観光物産振興のため、乙と連携して関係機関との連携・調整及び企画運営を行う。				
乙（連携町）の役割	甲と連携して、関係機関との連携、調整及び企画運営に協力する。				

具体的な連携事業

事業名	観光振興・物産振興事業						
関係市町名	酒田市、庄内町、遊佐町						
事業内容	観光誘客及び周遊化への誘導に取り組むとともに、__首都圏や仙台、海外等での物産展への参加や観光P R活動を行う。						
期待される効果	誘客の拡大、地域の活性化、物産の販路拡大などが図られる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6	
	広域的な事業実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	1,685	1,675	1,692	1,148	1,814	2,876
	庄内町	0	0	0	0	0	0
	遊佐町	1,452	1,295	687	912	846	846
活用を想定する補助制度							
成果指標KPI	現状値（R1）		目標値（R6）				
クルーズ船受入時の物販参加町数	2町		2町				
役割分担の考え方	酒田市は、各町及び関係機関・団体との連絡調整を行う。						

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
市直営での物産事業は年度により参加数変動するため、成果指標を「連携市町での観光入込数」に変更する。	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
連携市町それぞれの総合計画等から目標値を引用し積算した。	
酒田市 3,500千人（酒田市総合計画） 庄内町 1,000千人（第4次庄内町観光振興計画） 遊佐町 4,200千人（遊佐町総合発展計画） 計 8,700千人	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
令和5年度の町内観光入込数：887,031人となっております。	
遊佐町 意見	
令和5年度の町内観光客入込数は、2,678,500人です。	

新（第3期）

産業振興

圏域観光物産事業の推進

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の観光物産振興のため、甲及び乙が連携して観光資源の掘り起こし、P Rや情報発信の強化を図るとともに、圏域の観光物産振興をより一層強化する。
甲（酒田市）の役割	圏域の観光物産振興のため、乙と連携して関係機関との連携・調整及び企画運営を行う。
乙（連携町）の役割	甲と連携して、関係機関との連携、調整及び企画運営に協力する。

具体的な連携事業

事業名	北庄内地域通訳案内士育成事業						
関係市町名	酒田市、庄内町、遊佐町						
事業内容	外国人観光客の受入体制の充実を図るため、歴史・文化など圏域の魅力を伝える北庄内地域通訳案内士を養成する。						
期待される効果	外国人観光客の満足度を向上させ、リピーターや情報発信者になってもらうことで、関係人口が増加し、地域の雇用創出と経済の活性化につながる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11	
	案内士スキルアップ研修実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	酒田市	880					
	庄内町	0					
	遊佐町	0					
活用を想定する補助制度							
成果指標（KPI）	現状値（R5）		目標値（R11）				
酒田市の外国人観光客の入込数	19,263人		30,000人				
役割分担の考え方	酒田市は、北庄内地域通訳案内士を養成するためスキルアップ研修を実施する。 各市町は、北庄内地域通訳案内士について、住民へ周知し、地域人材の掘り起こしを行う。						

旧（第2期）

産業振興

圏域観光物産事業の推進

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の観光物産振興のため、甲及び乙が連携して観光資源の掘り起こし、P Rや情報発信の強化を図るとともに、圏域の観光物産振興をより一層強化する。
甲（酒田市）の役割	圏域の観光物産振興のため、乙と連携して関係機関との連携・調整及び企画運営を行う。
乙（連携町）の役割	甲と連携して、関係機関との連携、調整及び企画運営に協力する。

具体的な連携事業

事業名	北庄内地域通訳案内士育成事業						
関係市町名	酒田市、庄内町、遊佐町						
事業内容	外国人観光客の受入体制の充実を図るため、歴史・文化など圏域の魅力を伝える北庄内地域通訳案内士を養成する。						
期待される効果	外国人観光客の満足度を向上させ、リピーターや情報発信者になってもらうことで、関係人口が増加し、地域の雇用創出と経済の活性化につながる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6	
	案内士スキルアップ研修実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	＝	5,836	0	0	800	880
	庄内町	＝	0	0	0	0	0
	遊佐町	＝	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度							
成果指標KPI	現状値（R1）		目標値（R6）				
スキルアップ研修の実施	1回		1回				
役割分担の考え方	酒田市は、北庄内地域通訳案内士を養成するためスキルアップ研修を実施する。 各市町は、北庄内地域通訳案内士について、住民へ周知し、地域人材の掘り起こしを行う。						

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
成果指標が活動指標になっていたため、「酒田市での外国人観光客の入込数」に変更する。なお、連携する庄内町、遊佐町において外国人観光客の入込数を把握していないため、酒田市のみとしたもの。	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
前年度比約109%（約1,790人）の増加率で算定した。	
19,263人+（1,790人×6年）≒30,000人	

三川町 意見
なし

庄内町 意見
当町において、外国人観光客の入込数を把握している施設はありません。

遊佐町 意見
令和5年度の外国人観光客入込数は集計なし

新（第3期）

産業振興

圏域観光物産事業の推進

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の観光物産振興のため、甲及び乙が連携して観光資源の掘り起こし、P Rや情報発信の強化を図るとともに、圏域の観光物産振興をより一層強化する。				
甲（酒田市）の役割	圏域の観光物産振興のため、乙と連携して関係機関との連携・調整及び企画運営を行う。				
乙（連携町）の役割	甲と連携して、関係機関との連携、調整及び企画運営に協力する。				

具体的な連携事業

事業名	鳥海山・飛島ジオパーク推進事業						
関係市町名	酒田市、遊佐町						
事業内容	看板や解説板等の整備、住民の機運を醸成するとともに、案内ガイドの養成を行い、ジオパークの名所を巡るツアーを関係市町で連携・協力し実施する。						
期待される効果	鳥海山・飛島ジオパークの周知及び圏域の観光振興が図られる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11	
	ジオパーク環境整備、住民の機運醸成	➡	➡	➡	➡	➡	
	ジオツーリズムの実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	酒田市	17,991					
	遊佐町	11,870					
活用を想定する補助制度	鳥海山・飛島ジオパーク自治体支援事業助成金						
成果指標（KPI）	現状値（R5）		目標値（R11）				
ジオガイドを活用したツアー参加者数	2,843人		4,000人				
役割分担の考え方	酒田市は、遊佐町及び関係機関・団体との連絡調整を担当する。						

旧（第2期）

産業振興

圏域観光物産事業の推進

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の観光物産振興のため、甲及び乙が連携して観光資源の掘り起こし、P Rや情報発信の強化を図るとともに、圏域の観光物産振興をより一層強化する。				
甲（酒田市）の役割	圏域の観光物産振興のため、乙と連携して関係機関との連携・調整及び企画運営を行う。				
乙（連携町）の役割	甲と連携して、関係機関との連携、調整及び企画運営に協力する。				

具体的な連携事業

事業名	鳥海山・飛島ジオパーク推進事業						
関係市町名	酒田市、遊佐町						
事業内容	看板や解説板等の整備、住民の機運を醸成するとともに、案内ガイドの養成を行い、ジオパークの名所を巡るツアーを関係市町で連携・協力し実施する。						
期待される効果	鳥海山・飛島ジオパークの周知及び圏域の観光振興が図られる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6	
	ジオパーク環境整備、住民の機運醸成	➡	➡	➡	➡	➡	
	ジオツーリズムの実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	14,328	14,412	13,093	17,838	17,872	17,991
	遊佐町	11,193	10,643	8,443	11,800	11,020	11,870
活用を想定する補助制度	鳥海山・飛島ジオパーク自治体支援事業助成金						
成果指標KPI	現状値（H30）		目標値（R6）				
ジオガイドを活用したツアー数	32本		30本				
役割分担の考え方	酒田市は、遊佐町及び関係機関・団体との連絡調整を担当する。						

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
成果指標を、「ジオガイドを活用したツアー数」から「ジオガイドを活用したツアー参加者数」に変更する。	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
令和5年度比約140%（約1,150人）の増加で算定した。	
2,843人×140%≒4,000人	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

旧（第2期）

産業振興

20

圏域観光物産事業の推進

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の観光物産振興のため、甲及び乙が連携して観光資源の掘り起こし、P Rや情報発信の強化を図るとともに、圏域の観光物産振興をより一層強化する。						
甲（酒田市）の役割	圏域の観光物産振興のため、乙と連携して関係機関との連携・調整及び企画運営を行う。						
乙（連携町）の役割	甲と連携して、関係機関との連携、調整及び企画運営に協力する。						

具体的な連携事業

事業名	酒の酒田の酒まつり事業						
関係市町名	酒田市、遊佐町						
事業内容	寒鰯まつりに合わせ圏域の地酒の試飲イベントを開催し、地酒と食をP Rする。						
期待される効果	地酒の消費拡大、イベントの開催による観光発信と誘客効果が図られる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目		R2	R3	R4	R5	R6
	広域的な事業実施		➡	➡	➡	➡	➡
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	500	973	973	500	0	0
	遊佐町	100	100	100	100	100	100
活用を想定する補助制度							
成果指標KPI	現状値（H30）		目標値（R6）				
酒の酒田の酒まつりでの有料試飲売上額	296,050円		180,000円				
役割分担の考え方	酒田市は、遊佐町及び関係機関・団体との連絡調整を担当する。						

事業の方向性	廃止
変更（廃止）検討理由	
運営体制が確立されたことで、事業運営が酒田小売酒販組合等に移管されたため。	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

産業振興

圏域観光物産事業の推進

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の観光物産振興のため、甲及び乙が連携して観光資源の掘り起こし、P Rや情報発信の強化を図るとともに、圏域の観光物産振興をより一層強化する。				
甲（酒田市）の役割	圏域の観光物産振興のため、乙と連携して関係機関との連携・調整及び企画運営を行う。				
乙（連携町）の役割	甲と連携して、関係機関との連携、調整及び企画運営に協力する。				

具体的な連携事業

事業名	家族の時間づくりプロジェクト						
関係市町名	酒田市、遊佐町						
事業内容	酒田祭りの開催日に合わせ、学校を休業日とする「ふるさと休日」を設定する。						
期待される効果	子どもたちが酒田祭りへ参加しやすくなるとともに、お祭りへの参加による地元愛の醸成や地域伝統の維持にも貢献できる。 また、子どもだけでなく親・家族の時間の確保も必要であるので、管内事業所に年休取得の促進や会議を入れないなどの配慮を呼び掛けるチラシ等作成・配布し周知する。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11	
	学校や企業への働きかけ	➡	➡	➡	➡	➡	
	宣伝・PR活動	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	酒田市	0					
	遊佐町	20					
活用を想定する補助制度							
成果指標（KPI）	現状値（R6）		目標値（R11）				
ふるさと休日（終日）に取り組む小中学校数	30校		30校				
役割分担の考え方	両市町は、共同して事業の企画・運営を行う。						

旧（第2期）

産業振興

圏域観光物産事業の推進

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の観光物産振興のため、甲及び乙が連携して観光資源の掘り起こし、P Rや情報発信の強化を図るとともに、圏域の観光物産振興をより一層強化する。				
甲（酒田市）の役割	圏域の観光物産振興のため、乙と連携して関係機関との連携・調整及び企画運営を行う。				
乙（連携町）の役割	甲と連携して、関係機関との連携、調整及び企画運営に協力する。				

具体的な連携事業

事業名	家族の時間づくりプロジェクト						
関係市町名	酒田市、遊佐町						
事業内容	酒田祭りの開催日に合わせ、学校を休業日とする「ふるさと休日」を設定する。						
期待される効果	子どもたちが酒田祭りへ参加しやすくなるとともに、お祭りへの参加による地元愛の醸成や地域伝統の維持にも貢献できる。 また、子どもだけでなく親・家族の時間の確保も必要であるので、管内事業所に年休取得の促進や会議を入れないなどの配慮を呼び掛けるチラシ等作成・配布し周知する。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6	
	学校や企業への働きかけ	➡	➡	➡	➡	➡	
	宣伝・PR活動	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	0	0	0	0	0	0
	遊佐町	0	0	0	0	20	20
活用を想定する補助制度							
成果指標KPI	現状値（R1）		目標値（R6）				
ふるさと休日（終日）に取り組む小中学校数	34校		34校				
役割分担の考え方	両市町は、共同して事業の企画・運営を行う。						

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
目標値の下方修正は、小・中学校の統廃合により、母数が減少したためである。対象となる全校で取り組むものとし、30校とした。	
酒田市：小学校21校、中学校7校 遊佐町：小学校 1校、中学校1校 計30校	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

旧（第2期）

産業振興

22

企業振興、企業誘致等の推進

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の企業振興、圏域内への企業誘致等により地域経済の活性化を図るため、甲及び乙が連携して圏域内の企業 P R や優良企業の誘致に向けた取り組みを行う。						
甲（酒田市）の役割	甲及び乙の地域における地域経済の活性化のため、関係機関と調整し各種方策に取り組む。						
乙（連携町）の役割	甲と連携して各種方策に取り組む。						

具体的な連携事業

事業名	企業誘致活動の共同実施						
関係市町名	酒田市、遊佐町						
事業内容	酒田・遊佐企業立地促進協議会による企業訪問や企業誘致関連セミナーへの出展などを通じて、企業誘致に係る情報発信及び情報収集を行う。						
期待される効果	新規の企業立地（設備投資）と雇用創出が促進される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目		R2	R3	R4	R5	R6
	企業誘致活動		➡	➡	➡	➡	➡
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400
	遊佐町	600	600	600	600	600	600
活用を想定する補助制度							
成果指標KPI	現状値（R1）		目標値（R6）				
企業誘致活動の継続実施	継続実施		継続実施				
役割分担の考え方	酒田市は、酒田・遊佐工業団地企業誘致促進協議会の事務局として遊佐町及び山形県などの関係機関との連絡調整を行う。 事業費については、酒田市80%及び遊佐町20%の割合で負担する。						

廃止

事業の方向性	廃止
変更（廃止）検討理由	
・酒田市及び遊佐町が負担金を支出する「酒田・遊佐企業立地協議会（旧：酒田・遊佐工業団地企業誘致促進協議会）」が主体となり、企業誘致活動を共同実施する内容の連携項目となっているが、それぞれ独自に企業誘致活動を実施している実態があるため。 ・企業誘致活動を共同実施すること自体が利益相反しており、企業誘致（又は立地）件数など成果指標（K P I）を設定することが困難であるため。	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

旧（第2期）

産業振興

23

企業振興、企業誘致等の推進

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の企業振興、圏域内への企業誘致等により地域経済の活性化を図るため、甲及び乙が連携して圏域内の企業 P R や優良企業の誘致に向けた取り組みを行う。					
甲（酒田市）の役割	甲及び乙の地域における地域経済の活性化のため、関係機関と調整し各種方策に取り組む。					
乙（連携町）の役割	甲と連携して各種方策に取り組む。					

具体的な連携事業

事業名	企業振興の推進						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	さかた産業フェアへの出展対象企業について、酒田市以外の各町に事業所がある企業に拡大する。						
期待される効果	庄内北部圏域の企業交流の活発化が図られる。 より広域への地域産品の周知が図られる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目		R2	R3	R4	R5	R6
	酒田産業フェアの開催		➡	➡	➡	➡	➡
	出展対象企業の拡充		➡	➡	➡	➡	➡
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	9,077	10,756	0	0	0	0
	三川町	0	0	0	0	0	0
	庄内町	0	0	0	0	0	0
	遊佐町	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度							
成果指標KPI	現状値（R1）		目標値（R6）				
各町からの出展企業数	4社		3社				
役割分担の考え方	酒田市は、事務局として各町及び関係組織・団体との連絡調整を行う。 各市町は、出展企業・団体の募集及び住民への周知を行う。 各市町の負担額については、企業の参加状況等により按分を検討する。						

廃止

事業の方向性	廃止
変更（廃止）検討理由	
酒田市、酒田商工会議所、酒田ふれあい商工会で構成される実行委員会が実施する「酒田産業フェア」について、酒田市以外の各町に事業所がある企業が出展する内容の連携項目となっているが、当該フェアの目的が不明確であることなどから、コロナ禍以降に開催されておらず、また、現時点において当該フェアが再開される見込みが無いため。	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）										旧（第2期）									
創業の促進										創業の促進									
形成協定の内容										形成協定の内容									
取り組みの内容		圏域内の地域経済の活性化及び雇用の創出を図るため、甲及び乙が商工会議所、商工会と連携し、創業塾の開催等の創業を支援する取り組みを行う。								取り組みの内容		圏域内の地域経済の活性化及び雇用の創出を図るため、甲及び乙が商工会議所、商工会と連携し、創業塾の開催等の創業を支援する取り組みを行う。							
甲（酒田市）の役割		乙及び商工会議所、商工会と連携、調整を図り、創業を支援する取り組みを行う。								甲（酒田市）の役割		乙及び商工会議所、商工会と連携、調整を図り、創業を支援する取り組みを行う。							
乙（連携町）の役割		甲及び商工会議所、商工会と連携し、創業を支援する取り組みを行う。								乙（連携町）の役割		甲及び商工会議所、商工会と連携し、創業を支援する取り組みを行う。							
具体的な連携事業										具体的な連携事業									
事業名		創業塾の開催								事業名		創業塾の開催							
関係市町名		酒田市、遊佐町								関係市町名		酒田市、遊佐町							
事業内容		地域経済の活性化及び雇用の創出を図るため、酒田市及び遊佐町が商工会議所、商工会と連携し、創業塾の開催等の創業を支援する取り組みを行う。								事業内容		地域経済の活性化及び雇用の創出を図るため、酒田市及び遊佐町が商工会議所、商工会と連携し、創業塾の開催等の創業を支援する取り組みを行う。							
期待される効果		酒田商工会議所及び遊佐町商工会が連携して行う創業塾の開催を支援するとともに、酒田市及び遊佐町に在住する創業希望者の受講を促進する。								期待される効果		酒田商工会議所及び遊佐町商工会が連携して行う創業塾の開催を支援するとともに、酒田市及び遊佐町に在住する創業希望者の受講を促進する。							
実施スケジュール		具体的な事業項目		R7	R8	R9	R10	R11		実施スケジュール		具体的な事業項目		R2	R3	R4	R5	R6	
		創業塾の開催（年2回）		➡	➡	➡	➡	➡				創業塾の開催		➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）		市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11		事業費見込（千円）		市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
		酒田市	656									酒田市	428	328	328	328	656	656	
		遊佐町	400									遊佐町	200	130	400	400	400	400	
活用を想定する補助制度										活用を想定する補助制度									
成果指標（KPI）		現状値（R5）			目標値（R11）					成果指標KPI		現状値（H30）			目標値（R6）				
創業塾受講者数		25人（うち遊佐町5人）			30人					創業塾受講者数		22人（うち遊佐町3人）			30人				
役割分担の考え方		酒田市は、遊佐町及び酒田商工会議所、遊佐町商工会との連絡調整を行う。 創業塾の開催の周知は、両市町が関係機関と連携して行う。 両市町は、在住する創業塾修了者から希望があった場合は、特定創業支援事業により支援を受けたことの証明を発行する。 酒田商工会議所の創業塾の開催に際し、遊佐町が周知に関する業務のサポートを行い、酒田市と遊佐町商工会が補助金による支援を行う。								役割分担の考え方		酒田市は、遊佐町及び酒田商工会議所、遊佐町商工会との連絡調整を行う。 創業塾の開催の周知は、両市町が関係機関と連携して行う。 両市町は、在住する創業塾修了者から希望があった場合は、特定創業支援事業により支援を受けたことの証明を発行する。 酒田商工会議所の創業塾の開催に際し、遊佐町が周知に関する業務のサポートを行い、酒田市と遊佐町商工会が補助金による支援を行う。							

事業の方向性	継続
--------	----

変更（廃止）検討理由
実施スケジュール（具体的な事業項目）欄の記載について、より具体的な内容に修正（補強）したもの。

成果指標（KPI）目標値の算定根拠
第二期の成果目標が未達であるため、引き続き同様の成果目標とし、達成に向けて改善を行っていく。 （連携前の創業塾の受講者数が20名前後であったことから、遊佐町も加えて30人位で実施した方がお互いの切磋琢磨につながるとした。）

三川町 意見
なし

庄内町 意見
なし

遊佐町 意見
なし

新（第3期）

産業振興

20

高校生の地元定着の促進

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の高校生の地元定着を図るため、甲及び乙が高等学校と連携し、高校生に対する地元企業のPRを行う。
甲（酒田市）の役割	乙及び高等学校と連携し、高校生に対して地元企業のPRを行う。
乙（連携町）の役割	甲及び高等学校と連携し、高校生に対して地元企業のPRを行う。

具体的な連携事業

事業名	地元企業情報等の提供						
関係市町名	酒田市、遊佐町、庄内町						
事業内容	地元企業情報等を、圏域内の高等学校に提供し、高校生から地元企業を知ってもらうとともに就職活動の際に活用してもらい、地元就職を促進する。						
期待される効果	企業情報等を提供、PRすることにより圏域内の若者の地元就職が促進される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11	
	地元企業情報等の提供	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	酒田市	500					
	庄内町	0					
	遊佐町	0					
活用を想定する補助制度							
成果指標（KPI）	現状値（R5）		目標値（R11）				
HW 酒田管内 新規高卒就職希望者の県内就職率	67.9%		75.0%以上				
役割分担の考え方	酒田市は、地元企情報等の作成及び、庄内町、遊佐町、市内高等学校との連絡調整を行う。 遊佐町、庄内町は町内高等学校との連絡調整を行う。						

旧（第2期）

産業振興

25

高校生の地元定着の促進

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の高校生の地元定着を図るため、甲及び乙が高等学校と連携し、高校生に対する地元企業のPRを行う。
甲（酒田市）の役割	乙及び高等学校と連携し、高校生に対して地元企業のPRを行う。
乙（連携町）の役割	甲及び高等学校と連携し、高校生に対して地元企業のPRを行う。

具体的な連携事業

事業名	地元企業情報等の提供						
関係市町名	酒田市、遊佐町、庄内町						
事業内容	地元企業情報等を、圏域内の高等学校に提供し、高校生から地元企業を知ってもらうとともに就職活動の際に活用してもらい、地元就職を促進する。						
期待される効果	企業情報等を提供、PRすることにより圏域内の若者の地元就職が促進される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6	
	地元企業情報等の提供	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	0	0	0	500	500	500
	庄内町	0	0	0	0	0	0
	遊佐町	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度							
成果指標KPI	現状値（R1）		目標値（R6）				
HW 酒田管内 新規高卒就職希望者の県内就職率	63.7%（H30） 56.0%（R1）		（5年平均）70.0%				
役割分担の考え方	酒田市は、地元企情報等の作成及び、庄内町、遊佐町、市内高等学校との連絡調整を行う。 遊佐町、庄内町は町内高等学校との連絡調整を行う。						

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠 第二期の成果目標は未達であるが、過去5年の伸び率を勘案し、酒田市総合計画（後期計画）の目標値（R9）に準拠させ、達成に向けて改善を図っていく。	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

産業振興

21

育苗施設の広域利用

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の産地化の拡大・強化を図るため、育苗施設について、甲乙協議の上、圏域全体で利用できるように調整し利用拡大を図る。
甲（酒田市）の役割	育苗施設の広域利用について乙と協議し、甲の住民に育苗施設の利用に関する周知を行う。
乙（連携町）の役割	育苗施設の広域利用について甲と協議し、甲の住民が今後も利用できるようする。

具体的な連携事業

事業名	庄内北部地域花き育苗施設利用拡大事業						
関係市町名	酒田市、庄内町						
事業内容	産地化の拡大・強化を図るため、庄内町が設置し、(株)庄内町種苗センターが指定管理者として運営している育苗施設について、広域で利用できるように調整する。						
期待される効果	花き育苗施設を広域で利用することにより、高品質かつ低価格で安定的な花き苗の供給が促進される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目		R7	R8	R9	R10	R11
	花き苗の供給		➡	➡	➡	➡	➡
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	酒田市	0					
	庄内町	0					
活用を想定する補助制度							
成果指標（KPI）	現状値（R5）		目標値（R11）				
育苗センターの広域利用農家軒数	9軒		9軒				
役割分担の考え方	住民への周知は酒田市が行う。						

旧（第2期）

産業振興

26

育苗施設の広域利用

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の産地化の拡大・強化を図るため、育苗施設について、甲乙協議の上、圏域全体で利用できるように調整し利用拡大を図る。
甲（酒田市）の役割	育苗施設の広域利用について乙と協議し、甲の住民に育苗施設の利用に関する周知を行う。
乙（連携町）の役割	育苗施設の広域利用について甲と協議し、甲の住民が今後も利用できるようする。

具体的な連携事業

事業名	庄内北部地域花き育苗施設利用拡大事業						
関係市町名	酒田市、庄内町						
事業内容	産地化の拡大・強化を図るため、庄内町が設置し、(株)庄内町種苗センターが指定管理者として運営している育苗施設について、広域で利用できるように調整する。						
期待される効果	花き育苗施設を広域で利用することにより、高品質かつ低価格で安定的な花き苗の供給が促進される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目		R2	R3	R4	R5	R6
	花き苗の供給		➡	➡	➡	➡	➡
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	0	0	0	0	0	0
	庄内町	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度							
成果指標KPI	現状値（R1）		目標値（R6）				
育苗センターの__利用農家軒数	7軒		10軒				
役割分担の考え方	住民への周知は酒田市が行う。						

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
農業者数の減少も考慮し、目標値は令和5年度実績の現状維持とする。なお、指標を「広域」利用農家軒数とし、酒田市の農家の利用のみ対象とする。（これまでも酒田市のみの利用軒数を実績としてきたが、「広域」を入れないと庄内町の利用者も対象になるため、今回明確にするもの。）	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

その他

24

相談事業の拡大
形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の住民の安全・安心を確保するため、甲が実施する法律相談及び消費生活相談について、甲及び乙の住民を対象に実施する。
甲（酒田市）の役割	甲が実施する法律相談及び消費生活相談について、乙の住民も利用できるようにするとともに、取り組みの調整を図る。
乙（連携町）の役割	乙の住民に対して、甲の実施する法律相談及び消費生活相談の利用に関する周知を行う。

具体的な連携事業

事業名	相談事業の拡大						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	弁護士による無料相談会並びに市民生活相談員及び消費生活相談員による相談事業について、住民が相談を受けられるようにするとともに、その情報提供を行う。						
期待される効果	圏域内住民がトラブルに巻き込まれたり、問題に直面した際の相談機会が拡充され、より安心して生活できる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11	
	広域的な事業の実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	酒田市	1,660					
	三川町	0					
	庄内町	0					
	遊佐町	0					
活用を想定する補助制度							
成果指標（KPI）	現状値（R5）		目標値（R11）				
市民相談件数	498件		480件				
消費生活相談件数	720件		770件				
役割分担の考え方	酒田市は、各町との連絡、調整を担当する。 住民への周知は、各市町がそれぞれ行う。						

旧（第2期）

その他

27

相談事業の拡大
形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の住民の安全・安心を確保するため、甲が実施する法律相談及び消費生活相談について、甲及び乙の住民を対象に実施する。
甲（酒田市）の役割	甲が実施する法律相談及び消費生活相談について、乙の住民も利用できるようにするとともに、取り組みの調整を図る。
乙（連携町）の役割	乙の住民に対して、甲の実施する法律相談及び消費生活相談の利用に関する周知を行う。

具体的な連携事業

事業名	相談事業の拡大						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	弁護士による無料相談会並びに市民生活相談員及び消費生活相談員による相談事業について、住民が相談を受けられるようにするとともに、その情報提供を行う。						
期待される効果	圏域内住民がトラブルに巻き込まれたり、問題に直面した際の相談機会が拡充され、より安心して生活できる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6	
	広域的な事業の実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	2,094	2,030	1,479	1,365	1,259	1,660
	三川町	0	0	0	0	0	0
	庄内町	0	0	0	0	0	0
	遊佐町	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度							
成果指標KPI	現状値（H30）			目標値（R6）			
市民相談件数、消費生活相談件数	①市民相談件数478件 ②消費生活相談件数767件			①市民相談件数480件 ②消費生活相談件数770件			
役割分担の考え方	酒田市は、各町との連絡、調整を担当する。 住民への周知は、各市町がそれぞれ行う。						

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
相談業務については、件数の増減・多少が一概に成果とはいえない部分はあるが、他に適正な指標もないため、例年の実績を基に設定した。	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

その他

男女共同参画推進センターの広域利用

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の男女共同参画社会の形成を促進するため、甲が設置する酒田市男女共同参画推進センターについて、甲及び乙の住民を対象に事業を実施する。									
甲（酒田市）の役割	酒田市男女共同参画推進センターで実施する事業について、乙の住民も利用できるようにするとともに、取り組みの調整を図る。									
乙（連携町）の役割	乙の住民に対して、酒田市男女共同参画推進センターの利用に関する周知を行う。									

具体的な連携事業

事業名	酒田市男女共同参画推進センターの機能拡充事業									
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町									
事業内容	酒田市男女共同参画推進センターで実施する各種講座や相談対応等について、住民が参加・利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。									
期待される効果	男女共同参画社会の実現に資する。									
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11				
	広域的な事業の実施	➡	➡	➡	➡	➡				
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11			
	酒田市	1,772								
	三川町	0								
	庄内町	0								
	遊佐町	0								
活用を想定する補助制度										
成果指標（KPI）	現状値（R5）					目標値（R11）				
ウィズ講座等年間参加者数	1,007人					1,255人				
役割分担の考え方	酒田市は、各町との連絡・調整を担当する。 住民への情報提供は、各市町がそれぞれ行う。									

旧（第2期）

その他

男女共同参画推進センターの広域利用

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の男女共同参画社会の形成を促進するため、甲が設置する酒田市男女共同参画推進センターについて、甲および乙の住民を対象に事業を実施する。									
甲（酒田市）の役割	酒田市男女共同参画推進センターで実施する事業について、乙の住民も利用できるようにするとともに、取り組みの調整を図る。									
乙（連携町）の役割	乙の住民に対して、酒田市男女共同参画推進センターの利用に関する周知を行う。									

具体的な連携事業

事業名	酒田市男女共同参画推進センターの機能拡充事業									
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町									
事業内容	酒田市男女共同参画推進センターで実施する各種講座や相談対応等について、住民が参加・利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。									
期待される効果	男女共同参画社会の実現に資する。									
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6				
	広域的な事業の実施	➡	➡	➡	➡	➡				
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6			
	酒田市	1,044	1,006	1,198	3,720	833	1,772			
	三川町	0	0	0	0	0	0			
	庄内町	0	0	0	0	0	0			
	遊佐町	0	0	0	0	0	0			
活用を想定する補助制度										
成果指標KPI	現状値（H30）					目標値（R6）				
ウィズ相談受付件数	42件					45件				
役割分担の考え方	酒田市は、各町との連絡・調整を担当する。 住民への情報提供は、各市町がそれぞれ行う。									

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
適切な成果指標（KPI）に見直し（ウィズ相談受付件数 ⇒ ウィズ講座等年間参加者数）	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
第2次酒田市男女共同参画推進計画ウィズプランの数値目標から準用した。	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

その他

ボランティア・公益活動センターの広域利用

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の公益活動団体の活動を促進するため、甲が設置する酒田市ボランティア・公益活動センターについて、甲及び乙の住民を対象に事業を実施する。				
甲（酒田市）の役割	酒田市ボランティア・公益活動センターで実施する事業について、乙の住民も利用できるようにするとともに、取り組みの調整を図る。				
乙（連携町）の役割	乙の住民に対して、酒田市ボランティア・公益活動センターの利用に関する周知を行う。				

具体的な連携事業

事業名	酒田市ボランティア・公益活動センターの機能拡充事業						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	酒田市ボランティア・公益活動センターが実施する情報発信や相談業務について、住民が参加・利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。						
期待される効果	公益活動団体の情報共有が図られ、協働のまちづくりが推進される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11	
	広域的な事業の実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	酒田市	13,011					
	三川町	0					
	庄内町	0					
	遊佐町	0					
活用を想定する補助制度							
成果指標（KPI）	現状値（R5）		目標値（R11）				
センターへの相談件数	481件		700件				
研修会参加者数	211人		250人				
役割分担の考え方	酒田市は、各町との連絡、調整を担当する。 住民への情報提供は、各市町がそれぞれ行う。						

26

旧（第2期）

その他

ボランティア・公益活動センターの広域利用

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の公益活動団体の活動を促進するため、甲が設置する酒田市ボランティア・公益活動センターについて、甲及び乙の住民を対象に事業を実施する。				
甲（酒田市）の役割	酒田市ボランティア・公益活動センターで実施する事業について、乙の住民も利用できるようにするとともに、取り組みの調整を図る。				
乙（連携町）の役割	乙の住民に対して、酒田市ボランティア・公益活動センターの利用に関する周知を行う。				

具体的な連携事業

事業名	酒田市ボランティア・公益活動センターの機能拡充事業						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	酒田市ボランティア・公益活動センターが実施する情報発信や相談業務について、住民が参加・利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。						
期待される効果	公益活動団体の情報共有が図られ、協働のまちづくりが推進される。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6	
	広域的な事業の実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	9,140	9,300	12,487	13,482	13,478	13,011
	三川町	0	0	0	0	0	0
	庄内町	0	0	0	0	0	0
	遊佐町	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度							
成果指標KPI	現状値（H30）		目標値（R6）				
センターへの相談件数、研修会参加者数	①センターへの相談件数 627件 ②研修会参加者数 234人		①センターへの相談件数 700件 ②研修会参加者数 270人				
役割分担の考え方	酒田市は、各町との連絡、調整を担当する。 住民への情報提供は、各市町がそれぞれ行う。						

29

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠 実績からの算定および酒田市公益活動推進アクションプラン活動指標から準用した。	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

（2）結びつきやネットワークの強化に係る政策分野へ移動
協定変更あり

交流移住

31

国際交流サロンの広域利用

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の外国出身者が暮らしやすい環境づくりを進めるため、甲が設置する酒田市国際交流サロンについて、甲及び乙の住民を対象に事業を実施する。									
甲（酒田市）の役割	酒田市国際交流サロンで実施する事業について、乙の住民も利用できるようにするとともに、取り組みの調整を図る。									
乙（連携町）の役割	乙の住民に対して、酒田市国際交流サロンの利用に関する周知を行う。									

具体的な連携事業

事業名	酒田市国際交流サロンの機能拡充事業									
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町									
事業内容	酒田市国際交流サロンで実施する各種イベント等について、住民が利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。									
期待される効果	外国出身者が暮らしやすい環境づくりが推進される。また、住民の国際理解・国際交流の促進が図られる。									
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11				
	広域的な事業の実施	➡	➡	➡	➡	➡				
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11			
	酒田市	1,255								
	三川町	0								
	庄内町	0								
	遊佐町	0								
活用を想定する補助制度										
成果指標（KPI）	現状値（R5）		目標値（R11）							
各種イベント等の参加者数	692人		800人							
役割分担の考え方	酒田市は、各町との連絡・調整を担当する。 住民への情報提供は、各市町がそれぞれ行う。									

旧（第2期）

その他

30

国際交流サロンの広域利用

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の外国出身者が暮らしやすい環境づくりを進めるため、甲が設置する酒田市国際交流サロンについて、甲及び乙の住民を対象に事業を実施する。									
甲（酒田市）の役割	酒田市国際交流サロンで実施する事業について、乙の住民も利用できるようにするとともに、取り組みの調整を図る。									
乙（連携町）の役割	乙の住民に対して、酒田市国際交流サロンの利用に関する周知を行う。									

具体的な連携事業

事業名	酒田市国際交流サロンの機能拡充事業									
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町									
事業内容	酒田市国際交流サロンで実施する各種イベント等について、住民が利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。									
期待される効果	外国出身者が暮らしやすい環境づくりが推進される。また、住民の国際理解・国際交流の促進が図られる。									
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6				
	広域的な事業の実施	➡	➡	➡	➡	➡				
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6			
	酒田市	1,689	1,625	1,490	1,237	1,194	1,255			
	三川町	0	0	0	0	0	0			
	庄内町	0	0	0	0	0	0			
	遊佐町	0	0	0	0	0	0			
活用を想定する補助制度										
成果指標KPI	現状値（R1）		目標値（R6）							
各種イベント等の実施回数	3回		4回							
役割分担の考え方	酒田市は、各町との連絡・調整を担当する。 住民への情報提供は、各市町がそれぞれ行う。									

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
・適切な成果指標（KPI）に見直し（各種イベント等の実施回数 ⇒ 各種イベント等の参加者数） ・政策分野移動（ア 生活機能の強化 ⇒ イ 結びつきやネットワークの強化）	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
過去の実績から〔国際交流サロン事業（3か年平均）593人＋国際交流協会事業（R5実績）169人〕×1.05≒800人とした。	

三川町 意見
なし

庄内町 意見
なし

遊佐町 意見
なし

新（第3期）										旧（第2期）									
森林環境の保全 形成協定の内容										森林環境の保全 形成協定の内容									
環境										その他									
22										31									
取り組みの内容										取り組みの内容									
甲（酒田市）の役割										甲（酒田市）の役割									
乙（連携町）の役割										乙（連携町）の役割									
具体的な連携事業										具体的な連携事業									
事業名										事業名									
関係市町名										関係市町名									
事業内容										事業内容									
期待される効果										期待される効果									
実施スケジュール										実施スケジュール									
事業費見込（千円）										事業費見込（千円）									
活用を想定する補助制度										活用を想定する補助制度									
成果指標（KPI）										成果指標KPI									
被害材積量（目標値を下回ることを）										被害材積量									
役割分担の考え方										役割分担の考え方									

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠 平成25年度以前の状態に戻すことを目標とした。	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

防災

消防防災・災害対応体制の充実

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の消防防災体制及び災害発生時の対応充実を図るため、圏域内で情報共有しながら、災害発生時に、その被災を最小限に抑えるとともに、避難者支援の充実に取り組む。									
甲（酒田市）の役割	甲は関係団体と連携を図りながら、乙と連携して情報の共有化に努めるとともに、災害発生時には乙と連携して災害対応と避難者等の支援を行う。									
乙（連携町）の役割	乙の関係団体と連携を図りながら、甲と連携して情報の共有化に努めるとともに、災害発生時には甲と連携して災害対応と避難者等の支援を行う。									

具体的な連携事業

事業名	消防防災・災害対応体制の充実									
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町									
事業内容	関係市町の情報共有、連携強化のための組織を設置するとともに、災害備蓄、災害対応資機材の計画的整備や広域避難を推進する。									
期待される効果	情報共有しながら、災害発生時に、その被災を最小限に抑えるとともに、避難者支援の充実が図られる。									
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11				
	情報交換会等の実施	➡	➡	➡	➡	➡				
	消防防災・災害対応体制の充実	➡	➡	➡	➡	➡				
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11			
	酒田市	11,521								
	三川町	682								
	庄内町	517								
	遊佐町	1,080								
活用を想定する補助制度										
成果指標（KPI）	現状値（R6）		目標値（R11）							
圏域内の指定避難所等への備蓄品・資機材配備数	56箇所		56箇所							
役割分担の考え方	各市町は、情報交換会等で得た情報を活用して、避難所等に物品の整備を行う。									

旧（第2期）

その他

消防防災・災害対応体制の充実

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の消防防災体制及び災害発生時の対応充実を図るため、圏域内で情報共有しながら、災害発生時に、その被災を最小限に抑えるとともに、避難者支援の充実に取り組む。									
甲（酒田市）の役割	甲は関係団体と連携を図りながら、乙と連携して情報の共有化に努めるとともに、災害発生時には乙と連携して災害対応と避難者等の支援を行う。									
乙（連携町）の役割	乙の関係団体と連携を図りながら、甲と連携して情報の共有化に努めるとともに、災害発生時には甲と連携して災害対応と避難者等の支援を行う。									

具体的な連携事業

事業名	消防防災・災害対応体制の充実									
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町									
事業内容	関係市町の情報共有、連携強化のための組織を設置するとともに、災害備蓄、災害対応資機材の計画的整備や広域避難を推進する。									
期待される効果	情報共有しながら、災害発生時に、その被災を最小限に抑えるとともに、避難者支援の充実が図られる。									
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6				
	情報交換会等の実施	➡	➡	➡	➡	➡				
	消防防災・災害対応体制の充実	➡	➡	➡	➡	➡				
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6			
	酒田市	12,563	7,524	8,190	9,896	11,640	11,521			
	三川町	2,004	500	500	632	677	682			
	庄内町	398	413	61	218	505	517			
	遊佐町	600	800	980	1,195	1,100	8,520			
活用を想定する補助制度										
成果指標KPI	現状値（R1）		目標値（R6）							
情報交換会開催数	年1回		年1回							
役割分担の考え方	各市町は、情報交換会等で得た情報を活用して、避難所等に物品の整備を行う。									

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
成果指標が活動指標となっていたため、「圏域内の指定避難所等への備蓄品・資機材配備数」に変更し、定住自立圏内における広域避難に対応するための体制づくりを進めるもの。	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
酒田市37＋三川町3＋庄内町10＋遊佐町6計56施設とした。	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）										旧（第2期）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
（削除） 道路・鉄道等インフラ整備の推進 形成協定の内容 <table><tr><td>取り組みの内容</td><td colspan="9">圏域内の住民の利便性や物流機能の向上を図るため、道路や鉄道の交通アクセスの確保と強化等、圏域のネットワーク化に繋がる交通網の整備を推進する。</td></tr><tr><td>甲（酒田市）の役割</td><td colspan="9">国道等の高規格化の推進等、交通機能の整備促進に係る関係機関への働きかけや早期実現に向けた活動を展開し、圏域の交通インフラ整備を推進するうえで、中心的な役割を担う。</td></tr><tr><td>乙（連携町）の役割</td><td colspan="9">甲と連携し、国道等の高規格化の推進等、交通機能の整備促進に係る関係機関への働きかけや早期実現に向けた活動を展開し、圏域の交通インフラ整備とともに推進する。</td></tr></table> 具体的な連携事業 <table><tr><td>事業名</td><td colspan="9">国道47号・新庄酒田地域高規格道路整備促進事業</td></tr><tr><td>関係市町名</td><td colspan="9">酒田市、三川町、庄内町、遊佐町</td></tr><tr><td>事業内容</td><td colspan="9">同盟会への参画を通じて整備促進に向けた各種活動を展開する。</td></tr><tr><td>期待される効果</td><td colspan="9">情報共有しながら、災害発生時に、その被災を最小限に抑えるとともに、避難者支援の充実が図られる。</td></tr><tr><td rowspan="4">実施スケジュール</td><td colspan="2">具体的な事業項目</td><td>R7</td><td>R8</td><td>R9</td><td>R10</td><td>R11</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">負担金支出</td><td>➡</td><td>➡</td><td>➡</td><td>➡</td><td>➡</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="5">事業費見込（千円）</td><td>市町</td><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td><td>R9</td><td>R10</td><td>R11</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>酒田市</td><td>200</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>三川町</td><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>庄内町</td><td>100</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>遊佐町</td><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>活用を想定する補助制度</td><td colspan="9"></td></tr><tr><td>成果指標（KPI）</td><td colspan="2">現状値（R6）</td><td colspan="7">目標値（R11）</td></tr><tr><td>供用率（供用延長／計画延長50km）</td><td colspan="2">42.6%</td><td colspan="7">61.4%</td></tr><tr><td></td><td colspan="2"></td><td colspan="7"></td></tr><tr><td>役割分担の考え方</td><td colspan="9">同盟会の運営は、新庄市が事務局として連絡・調整を担当し、経費は各市町が負担する。</td></tr></table>										取り組みの内容	圏域内の住民の利便性や物流機能の向上を図るため、道路や鉄道の交通アクセスの確保と強化等、圏域のネットワーク化に繋がる交通網の整備を推進する。									甲（酒田市）の役割	国道等の高規格化の推進等、交通機能の整備促進に係る関係機関への働きかけや早期実現に向けた活動を展開し、圏域の交通インフラ整備を推進するうえで、中心的な役割を担う。									乙（連携町）の役割	甲と連携し、国道等の高規格化の推進等、交通機能の整備促進に係る関係機関への働きかけや早期実現に向けた活動を展開し、圏域の交通インフラ整備とともに推進する。									事業名	国道47号・新庄酒田地域高規格道路整備促進事業									関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町									事業内容	同盟会への参画を通じて整備促進に向けた各種活動を展開する。									期待される効果	情報共有しながら、災害発生時に、その被災を最小限に抑えるとともに、避難者支援の充実が図られる。									実施スケジュール	具体的な事業項目		R7	R8	R9	R10	R11			負担金支出		➡	➡	➡	➡	➡																					事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11			酒田市	200								三川町	4								庄内町	100								遊佐町	4								活用を想定する補助制度										成果指標（KPI）	現状値（R6）		目標値（R11）							供用率（供用延長／計画延長50km）	42.6%		61.4%																	役割分担の考え方	同盟会の運営は、新庄市が事務局として連絡・調整を担当し、経費は各市町が負担する。									（2）結びつきやネットワークの強化に係る政策分野 道路・鉄道等インフラ整備の推進 形成協定の内容 <table><tr><td>取り組みの内容</td><td colspan="9">圏域内の住民の利便性や物流機能の向上を図るため、道路や鉄道の交通アクセスの確保と強化等、圏域のネットワーク化に繋がる交通網の整備を推進する。</td></tr><tr><td>甲（酒田市）の役割</td><td colspan="9">国道等の高規格化の推進等、交通機能の整備促進に係る関係機関への働きかけや早期実現に向けた活動を展開し、圏域の交通インフラ整備を推進するうえで、中心的な役割を担う。</td></tr><tr><td>乙（連携町）の役割</td><td colspan="9">甲と連携し、国道等の高規格化の推進等、交通機能の整備促進に係る関係機関への働きかけや早期実現に向けた活動を展開し、圏域の交通インフラ整備とともに推進する。</td></tr></table> 具体的な連携事業 <table><tr><td>事業名</td><td colspan="9">国道47号・新庄酒田地域高規格道路整備促進事業</td></tr><tr><td>関係市町名</td><td colspan="9">酒田市、三川町、庄内町、遊佐町</td></tr><tr><td>事業内容</td><td colspan="9">同盟会への参画を通じて整備促進に向けた各種活動を展開する。</td></tr><tr><td>期待される効果</td><td colspan="9">情報共有しながら、災害発生時に、その被災を最小限に抑えるとともに、避難者支援の充実が図られる。</td></tr><tr><td rowspan="4">実施スケジュール</td><td colspan="2">具体的な事業項目</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">負担金支出</td><td>➡</td><td>➡</td><td>➡</td><td>➡</td><td>➡</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="5">事業費見込（千円）</td><td>市町</td><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>酒田市</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>150</td><td>200</td><td>200</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>三川町</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>庄内町</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>75</td><td>100</td><td>100</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>遊佐町</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>活用を想定する補助制度</td><td colspan="9"></td></tr><tr><td>成果指標KPI</td><td colspan="2">現状値（H30）</td><td colspan="7">目標値（R6）</td></tr><tr><td>供用率（供用延長／計画延長50km）</td><td colspan="2">42.6%</td><td colspan="7">61.4%</td></tr><tr><td>役割分担の考え方</td><td colspan="9">同盟会の運営は、新庄市が事務局として連絡・調整を担当し、経費は各市町が負担する。</td></tr></table>										取り組みの内容	圏域内の住民の利便性や物流機能の向上を図るため、道路や鉄道の交通アクセスの確保と強化等、圏域のネットワーク化に繋がる交通網の整備を推進する。									甲（酒田市）の役割	国道等の高規格化の推進等、交通機能の整備促進に係る関係機関への働きかけや早期実現に向けた活動を展開し、圏域の交通インフラ整備を推進するうえで、中心的な役割を担う。									乙（連携町）の役割	甲と連携し、国道等の高規格化の推進等、交通機能の整備促進に係る関係機関への働きかけや早期実現に向けた活動を展開し、圏域の交通インフラ整備とともに推進する。									事業名	国道47号・新庄酒田地域高規格道路整備促進事業									関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町									事業内容	同盟会への参画を通じて整備促進に向けた各種活動を展開する。									期待される効果	情報共有しながら、災害発生時に、その被災を最小限に抑えるとともに、避難者支援の充実が図られる。									実施スケジュール	具体的な事業項目		R2	R3	R4	R5	R6			負担金支出		➡	➡	➡	➡	➡																					事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6			酒田市	200	200	200	150	200	200			三川町	4	4	4	3	4	4			庄内町	100	100	100	75	100	100			遊佐町	4	4	4	3	4	4			活用を想定する補助制度										成果指標KPI	現状値（H30）		目標値（R6）							供用率（供用延長／計画延長50km）	42.6%		61.4%							役割分担の考え方	同盟会の運営は、新庄市が事務局として連絡・調整を担当し、経費は各市町が負担する。								
取り組みの内容	圏域内の住民の利便性や物流機能の向上を図るため、道路や鉄道の交通アクセスの確保と強化等、圏域のネットワーク化に繋がる交通網の整備を推進する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
甲（酒田市）の役割	国道等の高規格化の推進等、交通機能の整備促進に係る関係機関への働きかけや早期実現に向けた活動を展開し、圏域の交通インフラ整備を推進するうえで、中心的な役割を担う。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
乙（連携町）の役割	甲と連携し、国道等の高規格化の推進等、交通機能の整備促進に係る関係機関への働きかけや早期実現に向けた活動を展開し、圏域の交通インフラ整備とともに推進する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
事業名	国道47号・新庄酒田地域高規格道路整備促進事業																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
事業内容	同盟会への参画を通じて整備促進に向けた各種活動を展開する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
期待される効果	情報共有しながら、災害発生時に、その被災を最小限に抑えるとともに、避難者支援の充実が図られる。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
実施スケジュール	具体的な事業項目		R7	R8	R9	R10	R11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	負担金支出		➡	➡	➡	➡	➡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	酒田市	200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	三川町	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	庄内町	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	遊佐町	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
活用を想定する補助制度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
成果指標（KPI）	現状値（R6）		目標値（R11）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
供用率（供用延長／計画延長50km）	42.6%		61.4%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
役割分担の考え方	同盟会の運営は、新庄市が事務局として連絡・調整を担当し、経費は各市町が負担する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
取り組みの内容	圏域内の住民の利便性や物流機能の向上を図るため、道路や鉄道の交通アクセスの確保と強化等、圏域のネットワーク化に繋がる交通網の整備を推進する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
甲（酒田市）の役割	国道等の高規格化の推進等、交通機能の整備促進に係る関係機関への働きかけや早期実現に向けた活動を展開し、圏域の交通インフラ整備を推進するうえで、中心的な役割を担う。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
乙（連携町）の役割	甲と連携し、国道等の高規格化の推進等、交通機能の整備促進に係る関係機関への働きかけや早期実現に向けた活動を展開し、圏域の交通インフラ整備とともに推進する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
事業名	国道47号・新庄酒田地域高規格道路整備促進事業																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
事業内容	同盟会への参画を通じて整備促進に向けた各種活動を展開する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
期待される効果	情報共有しながら、災害発生時に、その被災を最小限に抑えるとともに、避難者支援の充実が図られる。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
実施スケジュール	具体的な事業項目		R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	負担金支出		➡	➡	➡	➡	➡																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	酒田市	200	200	200	150	200	200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	三川町	4	4	4	3	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	庄内町	100	100	100	75	100	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	遊佐町	4	4	4	3	4	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
活用を想定する補助制度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
成果指標KPI	現状値（H30）		目標値（R6）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
供用率（供用延長／計画延長50km）	42.6%		61.4%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
役割分担の考え方	同盟会の運営は、新庄市が事務局として連絡・調整を担当し、経費は各市町が負担する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
事業の方向性										継続																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
変更（廃止）検討理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
成果指標（KPI）目標値の算定根拠 新庄酒田道路（計画延長約50km）の令和11年度の供用延長目標から算出した供用率を目標値とした。 ・新庄南バイパス 4.0km ・余目酒田道路 12.7km ・新庄古口道路 4.6km ・新庄古口道路 6.0km（R6年度中） ・高屋道路 3.4km 合計 30.7km（供用率61.4%）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
三川町 意見																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
庄内町 意見																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
遊佐町 意見																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

新（第3期）

交通インフラの整備

道路・鉄道等インフラ整備の推進

形成協定の内容

取り組みの内容

圏域内の住民の利便性や物流機能の向上を図るため、道路や鉄道の交通アクセスの確保と強化等、圏域のネットワーク化に繋がる交通網の整備を推進する。

甲（酒田市）の役割

国道等の高規格化の推進等、交通機能の整備促進に係る関係機関への働きかけや早期実現に向けた活動を展開し、圏域の交通インフラ整備を推進するうえで、中心的な役割を担う。

乙（連携町）の役割

甲と連携し、国道等の高規格化の推進等、交通機能の整備促進に係る関係機関への働きかけや早期実現に向けた活動を展開し、圏域の交通インフラ整備をともに推進する。

具体的な連携事業

事業名

羽越新幹線整備・山形新幹線庄内延伸促進事業

関係市町名

酒田市、三川町、庄内町、遊佐町

事業内容

山形県庄内地区羽越新幹線整備実現同盟会への参画等を通じて羽越新幹線整備促進に向けた要望活動を展開する。
陸羽東西線利用推進協議会への参画等を通じて山形新幹線の庄内延伸に向けた要望活動を展開する。

期待される効果

関係各方面への要望活動の実施等により、羽越新幹線の整備及び山形新幹線の庄内延伸の実現が期待できる。

実施スケジュール

具体的な事業項目

羽越新幹線の整備及び山形新幹線庄内延伸に係る要望活動

事業費見込（千円）

市町

R6

R7

R8

R9

R10

R11

酒田市

512

三川町

0

庄内町

0

遊佐町

0

活用を想定する補助制度

成果指標（KPI）

現状値（R6）

目標値（R11）

羽越新幹線の整備及び山形新幹線庄内延伸の事業化に向けた要望活動

2回

2回

役割分担の考え方

山形県庄内地区羽越新幹線整備実現同盟会の事務局は庄内開発協議会で担当し、各市町はその構成員として協働して事業にあたる。
陸羽東西線利用推進協議会の事務局は新庄市で担当し、各市町はその構成員として協働して事業にあたる。

旧（第2期）

交通インフラの整備

道路・鉄道等インフラ整備の推進

形成協定の内容

取り組みの内容

圏域内の住民の利便性や物流機能の向上を図るため、道路や鉄道の交通アクセスの確保と強化等、圏域のネットワーク化に繋がる交通網の整備を推進する。

甲（酒田市）の役割

国道等の高規格化の推進等、交通機能の整備促進に係る関係機関への働きかけや早期実現に向けた活動を展開し、圏域の交通インフラ整備を推進するうえで、中心的な役割を担う。

乙（連携町）の役割

甲と連携し、国道等の高規格化の推進等、交通機能の整備促進に係る関係機関への働きかけや早期実現に向けた活動を展開し、圏域の交通インフラ整備をともに推進する。

具体的な連携事業

事業名

山形新幹線庄内延伸促進事業

関係市町名

酒田市、庄内町、遊佐町

事業内容

陸羽東西線利用推進協議会への参画等を通じて山形新幹線の庄内延伸に向けた要望活動を展開する。

期待される効果

関係各方面への要望活動の実施等により、山形新幹線の庄内延伸の実現が期待できる。

実施スケジュール

具体的な事業項目

山形新幹線庄内延伸に係る要望活動

事業費見込（千円）

市町

R1

R2

R3

R4

R5

R6

酒田市

1,237

511

511

512

512

512

庄内町

0

0

0

0

0

0

遊佐町

63

0

0

0

0

0

活用を想定する補助制度

成果指標KPI

現状値（R1）

目標値（R6）

山形新幹線庄内延伸の事業化に向けた要望活動

2回

2回

協議会の事務局は酒田市で担当し、各町との連絡・調整を行う。

役割分担の考え方

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
・羽越新幹線の整備促進について追加する。庄内地域重要事業要望にも上げており、庄内開発協議会の主導ではあるが、毎年羽越本線高速化シンポジウムや羽越本線高速化促進大会を開催し、実働もしているため。 ・三川町はこれまで協定（道路・鉄道等インフラ整備の推進）には加わっていたものの、当該連携事業には加わっていなかった。今回羽越新幹線を対象とするのを機に加わってもらってはいかがか。	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
庄内地方重要事業要望と酒田市重要事業要望による2回とした。	
三川町 意見	
当町は、庄内開発協議会外、推進に関する関係団体に属していることから、変更理由の提案のとおり、今年度より加わるものとしたい。	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

市町道ネットワークの向上

形成協定の内容

取り組みの内容

甲（酒田市）の役割

乙（連携町）の役割

協定変更あり

交通インフラの整備

30

具体的な連携事業

事業名	地域間連絡道路の安全な通行確保と効率的な維持管理						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	地域間道路における除雪やトンネルでは、路線交換等により効率化やコストの縮減に努める。なお、現時点で当事業期間内（R7-11）における道路改良事業の実施予定は無い。						
期待される効果	地域間道路の恒久的な安全確保と除雪作業やトンネル点検の効率化によるコストの縮減が図られる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11	
	トンネル点検の協調実施				➡		
	(削除)						
	除雪作業の効率化	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	酒田市	518,700					
	三川町	0					
	庄内町	13,000					
	遊佐町	0				3,000	
活用を想定する補助制度	社会資本整備総合交付金 社会資本整備総合交付金（防災・安全）						
成果指標（KPI）	現状値（R6）		目標値（R11）				
事業実施数	4事業		3事業				
役割分担の考え方	酒田市は、各町との連絡、調整を担当する。 各市町はそれぞれ管理する道路施設を適正かつ効率的に維持管理する。 各市町は除雪の効率化かつコスト縮減を図るために路線交換の可能性を検討する。						

旧（第2期）

市町道ネットワークの向上

形成協定の内容

取り組みの内容

甲（酒田市）の役割

乙（連携町）の役割

交通インフラの整備

30

具体的な連携事業

事業名	地域間連絡道路の安全な通行確保と効率的な維持管理						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	地域間にある道路改良を行なうほか、橋りょう及びトンネル等の道路施設を長寿命化するための計画を策定し、修繕工事を実施する。また、地域間道路における除雪では、路線交換等により効率化やコストの縮減に努める。						
期待される効果	地域間道路の恒久的な安全確保と除雪作業の効率化によるコストの縮減が図られる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6	
	道路施設点検・修繕計画策定	➡	➡				
	道路施設の新設・改良・修繕	➡	➡	➡	➡	➡	
	除雪作業の効率化	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	43,000	50,000	20,000	73,060	81,400	578,830
	三川町	0	0	0	0	0	0
	庄内町	0	0	0	0	2,750	13,000
	遊佐町	5,000	0	0	0	3,000	0
活用を想定する補助制度	社会資本整備総合交付金 社会資本整備総合交付金（防災・安全）						
成果指標KPI	現状値（R1）		目標値（R6）				
事業実施数	4 事業		5 事業				
役割分担の考え方	酒田市は、各町との連絡、調整を担当する。 各市町はそれぞれ管理する道路施設を適正かつ効率的に維持管理する。 各市町は除雪の効率化かつコスト縮減を図るために路線交換の可能性を検討する。						

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
・庄内町と連携した道路改良（市道新堀余目線、町道榎木丸沼線）が令和6年度に完成し、以降行政界での道路改良事業の予定が無いため、該当文言を削除する。 ・橋りょう延命化を当構想における連携事業から除外したため。（連携事業として適していないと判断）	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
酒田市と三川町が路線交換する地域間道路の除雪事業と、5年に1回酒田市と遊佐町が共同で行う地域間道路のトンネル点検の計3事業の実施を目標値とした。	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
旧八幡町と当町杉沢地区を結ぶ綱取隧道の管理に伴い、5年に1度法定点検・診断を酒田市と協定書をR4に取り交わし実施している。引き続きこの事業を継続していく予定である。	

新（第3期）										旧（第2期）									
（2）結びつきやネットワークの強化に係る政策分野 地域公共交通ネットワークの構築 形成協定の内容 取り組みの内容 甲（酒田市）の役割 乙（連携町）の役割										地域公共交通 36 地域公共交通ネットワークの構築 形成協定の内容 取り組みの内容 甲（酒田市）の役割 乙（連携町）の役割									
圏域内の住民の日常生活の利便性の向上及び交流人口の拡大を図るため、新たな地域公共交通の導入の検討を行うとともに、地域間幹線として酒田市・三川町間を結ぶ路線の維持を図る。 （追加部は三川町との協定のみ変更）										圏域内の住民の日常生活の利便性の向上及び交流人口の拡大を図るため、新たな地域公共交通の導入の検討を行う__。									
乙及び関係機関と連携を図りながら、住民の日常生活の移動手段の確保及び交流人口の拡大を図るため、地域公共交通網の拡充に向けた検討を行う。										乙及び関係機関と連携を図りながら、住民の日常生活の移動手段の確保及び交流人口の拡大を図るため、地域公共交通網の拡充に向けた検討を行う。									
甲及び関係機関と連携を図りながら、住民の日常生活の移動手段の確保及び交流人口の拡大を図るため、地域公共交通網の拡充に向けた検討を行う。										甲及び関係機関と連携を図りながら、住民の日常生活の移動手段の確保及び交流人口の拡大を図るため、地域公共交通網の拡充に向けた検討を行う。									
具体的な連携事業										具体的な連携事業									
事業名		地域公共交通の導入検討								事業名		地域公共交通の導入検討							
関係市町名		酒田市、三川町、庄内町、遊佐町								関係市町名		酒田市、三川町、庄内町、遊佐町							
事業内容		地域住民の移動手段について、公共交通の視点から事業化を検討する。								事業内容		地域住民の移動手段について、公共交通の視点から事業化を検討する。							
期待される効果		地域住民の通勤、通学、通院、買い物等の利便性の向上、交流人口の拡大に伴う経済効果の波及が期待できる。								期待される効果		地域住民の通勤、通学、通院、買い物等の利便性の向上、交流人口の拡大に伴う経済効果の波及が期待できる。							
実施スケジュール		具体的な事業項目		R7	R8	R9	R10	R11		実施スケジュール		具体的な事業項目		R2	R3	R4	R5	R6	
		事業実施の検討		➡	➡	➡	➡	➡				事業実施の検討		➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）		市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11		事業費見込（千円）		市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
		酒田市	0									酒田市	0	0	0	0	0	0	0
		三川町	0									三川町	0	0	0	0	0	0	0
		庄内町	0									庄内町	0	0	0	0	0	0	0
		遊佐町	0									遊佐町	0	0	0	0	0	0	0
活用を想定する補助制度										活用を想定する補助制度									
成果指標（KPI）		現状値（R6）			目標値（R11）					成果指標KPI		現状値（H30）			目標値（R6）				
新たな地域公共交通の具体化本数		1本			3本					新たな地域公共交通の具体化本数		0本			3本				
酒田市・三川町間の地域間幹線を維持		維持する			維持する					役割分担の考え方		新たな地域公共交通の導入を検討する各市町は、関係市町及び運行事業者との調整を行う。							
役割分担の考え方		新たな地域公共交通の導入を検討する各市町は、関係市町及び運行事業者との調整を行う。																	

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
庄内交通が運行している、酒田市～鶴岡市間を結ぶ地域間幹線の路線バスが、コロナ禍以降に基準乗車人数15人/日を下回っており、存続の危機に瀕しているため、沿線自治体（酒田市、鶴岡市、三川町）が協調により補助することで維持していくことを検討している。なお、県が主催する県地域公共交通活性化協議会 庄内地域部会にて、同路線を継続していく計画を策定すべく現在協議中。	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠	
現状値は、令和4年度に事業化された酒田－庄内町線。 目標値については、酒田-遊佐線、酒田-三川線などが想定されるが、運行形態も含めて具体的な検討の動きは今のところなく、あくまで机上の目標である。	

三川町 意見
なし

庄内町 意見
なし

遊佐町 意見
なし

新（第3期）

婚活支援事業の拡大

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の若者の成婚を促進するため、男女の出会いの場の創出、成婚化に向けての各種方策に甲及び乙が連携して取り組む。
甲（酒田市）の役割	乙と連携し、効果的な事業の企画、運営を行うとともに、取り組みの調整を図る。 甲の行う婚活支援事業を乙の住民や団体等も利用できるようにするとともに、甲の住民に対して、乙の婚活支援事業に関する周知を行う。
乙（連携町）の役割	甲と連携し、効果的な事業の企画、運営を行う。 乙の行う婚活支援事業を甲の住民や団体等も利用できるようにするとともに、乙の住民に対して、甲の婚活支援事業に関する周知を行う。

具体的な連携事業

事業名	婚活支援事業の拡大						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	男女の出会いの場、婚活イベント等を広域で取り組む。						
期待される効果	婚活支援事業の広域展開が可能となり、出会いの機会の増加及び成婚率の向上が期待できる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R7	R8	R9	R10	R11	
	婚活イベント等の実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	酒田市	4,346					
	三川町	1,899					
	庄内町	6,138					
	遊佐町	849					
活用を想定する補助制度							
成果指標（KPI）	現状値（R5）		目標値（R11）				
婚活支援事業による圏域内成婚件数	18件		19件				
役割分担の考え方	酒田市は、各町及び関係機関との連絡調整を行う。 住民への情報提供は、各市町がそれぞれ行う。						

その他

32

旧（第2期）

婚活支援事業の拡大

形成協定の内容

取り組みの内容	圏域内の若者の成婚を促進するため、男女の出会いの場の創出、成婚化に向けての各種方策に甲及び乙が連携して取り組む。
甲（酒田市）の役割	乙と連携し、効果的な事業の企画、運営を行うとともに、取り組みの調整を図る。 甲の行う婚活支援事業を乙の住民や団体等も利用できるようにするとともに、甲の住民に対して、乙の婚活支援事業に関する周知を行う。
乙（連携町）の役割	甲と連携し、効果的な事業の企画、運営を行う。 乙の行う婚活支援事業を甲の住民や団体等も利用できるようにするとともに、乙の住民に対して、甲の婚活支援事業に関する周知を行う。

具体的な連携事業

事業名	婚活支援事業の拡大						
関係市町名	酒田市、三川町、庄内町、遊佐町						
事業内容	男女の出会いの場、婚活イベント等を広域で取り組む。						
期待される効果	婚活支援事業の広域展開が可能となり、出会いの機会の増加及び成婚率の向上が期待できる。						
実施スケジュール	具体的な事業項目	R2	R3	R4	R5	R6	
	婚活イベント等の実施	➡	➡	➡	➡	➡	
事業費見込（千円）	市町	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	酒田市	3,848	2,591	1,522	1,271	1,401	4,346
	三川町	235	235	215	215	1,066	1,899
	庄内町	0	0	804	1,779	6,046	6,138
	遊佐町	2,088	1,748	1,423	823	789	849
活用を想定する補助制度	なし						
成果指標KPI	現状値（H30）		目標値（R6）				
婚活支援事業での成婚件数（圏域）	31件		35件				
役割分担の考え方	酒田市は、各町及び関係機関との連絡調整を行う。 住民への情報提供は、各市町がそれぞれ行う。						

その他

37

事業の方向性	継続
変更（廃止）検討理由	
成果指標（KPI）目標値の算定根拠 各市町で過去の実績から目標値を定め、その数値の積み上げとしている。 酒田市10人＋三川町3人＋庄内町3人＋遊佐町3人	
三川町 意見	
なし	
庄内町 意見	
なし	
遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）										旧（第2期）										
（3）圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野										（3）圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野										
合同研修及び人事交流の実施										合同研修および人事交流の実施										
形成協定の内容										形成協定の内容										
取り組みの内容		職員の広域的視点でのマネジメント能力の強化及び人的ネットワークの構築を図るため、圏域内における人事交流を行うとともに、必要に応じ、地域の活性化等、圏域内における共通の課題をテーマとした合同研修を行う。								取り組みの内容		職員の広域的視点でのマネジメント能力の強化及び人的ネットワークの構築を図るため、圏域内における人事交流を行うとともに、必要に応じ、地域の活性化等、圏域内における共通の課題をテーマとした合同研修を行う。								
甲（酒田市）の役割		乙と連携して、市町間の人的交流などの取り組みを行い、その調整を図る。								甲（酒田市）の役割		乙と連携して、市町間の人的交流などの取り組みを行い、その調整を図る。								
乙（連携町）の役割		甲と連携して、市町間の人的交流などの取り組みを行う。								乙（連携町）の役割		甲と連携して、市町間の人的交流などの取り組みを行う。								
具体的な連携事業										具体的な連携事業										
事業名		人事交流事業								事業名		合同研修・人事交流事業								
関係市町名		酒田市、三川町、庄内町、遊佐町								関係市町名		酒田市、三川町、庄内町、遊佐町								
事業内容		自治体間による人事交流を実施する。								事業内容		自治体間による人事交流及び合同研修を実施する。								
期待される効果		職員の広域的視点でのマネジメント能力の強化及び人的ネットワークの構築が図られる。								期待される効果		職員の広域的視点でのマネジメント能力の強化及び人的ネットワークの構築が図られる。								
実施スケジュール		具体的な事業項目		R7	R8	R9	R10	R11	事業費見込（千円）		具体的な事業項目		R2	R3	R4	R5	R6	事業費見込（千円）		
		人事交流の実施		➡	➡	➡	➡	➡			人事交流の実施		➡	➡	➡	➡	➡			
		(削除)									合同研修の実施		➡	➡	➡	➡	➡			
事業費見込（千円）		市町	R6	R7	R8	R9	R10	R11	活用を想定する補助制度		市町		R1	R2	R3	R4	R5	R6	成果指標KPI	
		酒田市	0								酒田市		308	539	416	190	78	64		
		三川町	12								三川町		9	9	9	9	9	12		
		庄内町	24								庄内町		0	47	48	48	48	24		
		遊佐町	0								遊佐町		5	0	0	0	0	0		
活用を想定する補助制度										活用を想定する補助制度										
成果指標（KPI）		現状値（R5）		目標値（R11）						成果指標KPI		現状値（R1）		目標値（R6）						
各町との人事交流		2人		4人						①各町との人事交流②合同研修アンケートの総合評価（5段階評価）		①4人 ②4.7		①6人 ②4.0						
														酒田市、三川町、庄内町、遊佐町が合同で研修の企画・運営を行う。 酒田市は、事業実施に係る事務局を担い、各町と連絡、調整する。						
役割分担の考え方		酒田市は、事業実施に係る事務局を担い、各町と連絡、調整する。								役割分担の考え方										

事業の方向性		継続	
変更（廃止）検討理由			
・各町との人事交流は庄内町、遊佐町と相互に各1名ずつ交流予定のため全体で4人で継続予定。 ・合同研修についてはJST研修を実施していたが、R7年度から研修教材の販売がなくなる。またJST研修講師養成講座も開催しないため継続できない。なお、R6年度は実施予定。 ・形成協定の内容にも研修のくだりがあるが、「必要に応じ」とあるので、第3期において研修事業を行わずとも、協定内容はこのままで差し支えない。			
成果指標（KPI）目標値の算定根拠			
各町との人事交流する職員数 計4名 ・庄内町から酒田市へ 1名 ・酒田市から庄内町へ 1名 ・遊佐町から酒田市へ 1名 ・酒田市から遊佐町へ 1名			

三川町 意見	
なし	

庄内町 意見	
なし	

遊佐町 意見	
なし	

新（第3期）

6 定住自立圏形成協定一覧

政策分野	分類	項目No.	連携する取り組み項目	取り組みの内容 （甲：酒田市、乙：周辺町）	三川	庄内	遊佐	連携事業名
生活機能の強化	医療	1	休日および夜間における診療体制の充実	圏域内の休日および夜間の診療体制確保のため、 <u>休日診療および平日夜間診療の初期救急医療体制を維持継続するにあたり、必要な支援を行う。</u> また、圏域内の住民に対し、これら初期救急医療施設の適正な利用に関する普及啓発を図る。	○	○	○	休日および夜間における診療体制の充実
	医療	2	地域救急医療体制の充実支援	圏域内の救急医療体制の充実強化を図るため、関係機関・団体の連携促進や救急車の適正利用に関する普及啓発等を図る。	－	○	○	地域救急医療体制の充実支援
	医療	3	医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）	圏域内の住民に対し、一貫した治療方針のもと切れ目のない医療を提供する医療連携体制を構築するため、関係医療機関による医療情報の共有化を図る。	○	○	○	医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット） 調剤情報の共有、ネットワーク化（ちようかいネット）
	医療	4	看護師確保対策	圏域内の看護師を確保するため、甲および乙が連携して看護師確保に向けた取り組みを行うとともに、甲が設置する酒田看護専門学校からの圏域医療機関への定着増等に向けた取り組みを行う。	○	○	○	看護師確保対策
	医療	5	がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大	圏域内の住民の生命・健康を守るため、甲および乙が連携して、がんの早期発見・早期治療に有効な検診の啓発活動を推進し、職域への受診向上を働きかけるなど、受診率の向上に向けた取り組みを行う。	－	○	○	がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大
	福祉	6	児童センター、子育て支援センターの相互利用	圏域内の子育て環境の充実を図るため、甲が設置する児童センター並びに甲および乙が設置する子育て支援センターについて、甲および乙の住民を対象に事業を展開する。	○	○	○	児童センター、子育て支援センターの相互利用
	福祉	7	病児・病後児保育施設の相互（広域）利用	圏域内の子育て環境の充実を図るため、圏域内に設置されている病児・病後児保育施設について、甲および乙の住民を対象に事業を展開する。	○（相互）	○（相互）	○（広域）	病児・病後児保育施設の相互（広域）利用
	福祉	8	ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用	圏域内の子育て支援の充実を図るため、圏域内のファミリーサポートセンターについて、甲および乙の住民を対象に事業を展開する。	○（広域）	○（相互）	○（広域）	ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用
	福祉	9	介護関係職員の連携強化	圏域内の介護職員のケアマネジメント能力の強化および相互協力体制の構築を図るため、介護関係従事者を対象とした研修会等を実施する。	－	○	○	包括的継続的ケアマネジメント事業
	福祉	10	地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）利用支援	圏域内の認知症高齢者の支援の充実を図るため、圏域内にある認知症対応型共同生活介護サービス事業所（認知症高齢者グループホーム）の利用について、甲および乙の住民が相互に利用できるよう調整を行い、認知症に係る介護事業の充実を図る。	○	○	○	地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）広域利用事業
	教育	11	スポーツ振興の推進	圏域内のスポーツの振興を図るため、甲および乙が実施しているスポーツイベント、スポーツ教室（以下、「スポーツイベント等」という。）やスポーツ活動の支援について、甲および乙が連携して取り組む。	○	○	○	スポーツ少年団の大会等の開催および県駅伝酒田飽海実行委員会への支援 スポーツ大会の開催および支援事業
	（削除）	（削除）	（削除）	（削除）	（削除）	（削除）	（削除）	（削除）
産業振興	教育	12	生涯学習・社会教育事業の相互利用の推進	圏域内の住民がより多様な学習機会を得られるよう、甲および乙が実施しているイベント、教室、各種講座（以下「各種講座等」という。）について、甲および乙の住民を対象に事業を実施する。	○	○	○	生涯学習・社会教育事業の相互利用事業
	（削除）	（削除）	（削除）	（削除）	（削除）	（削除）	（削除）	（削除）
	産業振興	13	圏域観光物産事業の推進	圏域内の観光物産振興のため、甲および乙が連携して観光資源の掘り起こし、PRや情報発信の強化を図るとともに、圏域の観光物産振興をより一層強化する。	－	○	○	観光振興・物産振興事業 北庄内観光地域通訳案内士養成事業 鳥海山・飛鳥ジオパーク推進事業（削除） 家族の時間づくりプロジェクト

旧（第2期）

6 定住自立圏形成協定一覧

政策分野	分類	項目No.	連携する取り組み項目	取り組みの内容 （甲：酒田市、乙：周辺町）	三川	庄内	遊佐	連携事業名
生活機能の強化	医療	1	休日および夜間における診療体制の充実	圏域内の休日および夜間の診療体制確保のため、 <u>甲が開設する「酒田市休日診療所」および日本海総合病院において酒田地区医師会の協力により実施する「平日夜間診療事業」の維持継続とともに、</u> 圏域内の住民に対し、これら初期救急医療施設の適正な利用に関する普及啓発を図る。	○	○	○	休日および夜間における診療体制の充実
	医療	2	地域救急医療体制の充実支援	圏域内の救急医療体制の充実強化を図るため、関係機関・団体の連携促進や救急車の適正利用に関する普及啓発等を図る。	－	○	○	地域救急医療体制の充実支援
	医療	3	医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）	圏域内の住民に対し、一貫した治療方針のもと切れ目のない医療を提供する医療連携体制を構築するため、関係医療機関による医療情報の共有化を図る。	○	○	○	医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット） 調剤情報の共有、ネットワーク化（ちようかいネット）
	医療	4	看護師確保対策	圏域内の看護師を確保するため、甲および乙が連携して看護師確保に向けた取り組みを行うとともに、甲が設置する酒田看護専門学校からの圏域医療機関への定着増等に向けた取り組みを行う。	○	○	○	看護師確保対策
	医療	5	がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大	圏域内の住民の生命・健康を守るため、甲および乙が連携して、がんの早期発見・早期治療に有効な検診の啓発活動を推進し、職域への受診向上を働きかけるなど、受診率の向上に向けた取り組みを行う。	－	○	○	がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大
	福祉	6	児童センター、子育て支援センターの相互利用	圏域内の子育て環境の充実を図るため、甲が設置する児童センター並びに甲および乙が設置する子育て支援センターについて、甲および乙の住民を対象に事業を展開する。	○	○	○	児童センター、子育て支援センターの相互利用
	福祉	7	病児・病後児保育施設の相互（広域）利用	圏域内の子育て環境の充実を図るため、圏域内に設置されている病児・病後児保育施設について、甲および乙の住民を対象に事業を展開する。	○（相互）	○（相互）	○（広域）	病児・病後児保育施設の相互（広域）利用
	福祉	8	ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用	圏域内の子育て支援の充実を図るため、圏域内のファミリーサポートセンターについて、甲および乙の住民を対象に事業を展開する。	○（広域）	○（相互）	○（広域）	ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用
	福祉	9	介護関係職員の連携強化	圏域内の介護職員のケアマネジメント能力の強化および相互協力体制の構築を図るため、介護関係従事者を対象とした研修会等を実施する。	－	○	○	包括的継続的ケアマネジメント事業
	福祉	10	地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）利用支援	圏域内の認知症高齢者の支援の充実を図るため、圏域内にある認知症対応型共同生活介護サービス事業所（認知症高齢者グループホーム）の利用について、甲および乙の住民が相互に利用できるよう調整を行い、認知症に係る介護事業の充実を図る。	○	○	○	地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）広域利用事業
	教育	11	スポーツ振興の推進	圏域内のスポーツの振興を図るため、甲および乙が実施しているスポーツイベント、スポーツ教室（以下、「スポーツイベント等」という。）やスポーツ活動の支援について、甲および乙が連携して取り組む。	○	○	○	スポーツ少年団の大会等の開催および県駅伝酒田飽海実行委員会への支援 スポーツ大会の開催および支援事業
	教育	12	文化振興事業の推進	<u>圏域内の文化振興を図るため、甲が実施する体験型ワークショップ等に圏域住民が参加できるようにするとともに、圏域内のホールで実施する自主事業について広域的な広報活動をする。</u>	○	○	○	文化芸術活動への参加の推進
産業振興	教育	13	生涯学習・社会教育事業の相互利用の推進	圏域内の住民がより多様な学習機会を得られるよう、甲および乙が実施しているイベント、教室、各種講座（以下「各種講座等」という。）について、甲および乙の住民を対象に事業を実施する。	○	○	○	生涯学習・社会教育事業の相互利用事業
	教育	14	文化財の保護および利活用推進	<u>圏域内の文化財・史跡等の適切な保護および有効活用を図るため、多様な文化遺産の情報を相互に周知するとともに、圏域全体での有形文化財の展示や無形文化財の公演など広域連携を図る。</u>	○	○	○	文化財の保護および利活用推進事業
	産業振興	15	圏域観光物産事業の推進	圏域内の観光物産振興のため、甲および乙が連携して観光資源の掘り起こし、PRや情報発信の強化を図るとともに、圏域の観光物産振興をより一層強化する。	－	○	○	観光振興・物産振興事業 北庄内観光地域通訳案内士養成事業 鳥海山・飛鳥ジオパーク推進事業 酒の酒田の酒まつり事業 家族の時間づくりプロジェクト

新（第3期）

政策分野	分 類	項目 No.	連携する取り組み項目	取り組みの内容 （甲：酒田市、乙：周辺町）	三 川	庄 内	遊 佐	連携事業名
生活機能の強化	（削除）	（削除）	（削除）	（削除）	（削除）	（削除）	（削除）	（削除）
	産業振興	14	創業の促進	圏域内の地域経済の活性化および雇用の創出を図るため、甲および乙が商工会議所、商工会と連携し、創業塾の開催等の創業を支援する取り組みを行う。	－	－	○	創業塾の開催
	産業振興	15	高校生の地元定着の促進	圏域内の高校生の地元定着を図るため、甲および乙が高等学校と連携し、高校生に対する地元企業のPRを行う。	－	○	○	地元企業情報等の提供
	産業振興	16	育苗施設の広域利用	圏域内の産地化の拡大・強化を図るため、育苗施設について、甲乙協議の上、圏域全体で利用できるように調整し利用拡大を図る。	－	○	－	庄内北部地域花き育苗施設利用拡大事業
	環境	17	森林環境の保全	圏域内の森林における松くい虫の被害を防止するため、当該被害に対する防除体制の確立を図り、必要に応じて連携した被害調査および防除対策を行う。	－	－	○	森林病虫害等被害対策事業
	防災	18	消防防災・災害対応体制の充実	圏域内の消防防災体制および災害発生時の対応充実を図るため、圏域内で情報共有しながら、災害発生時に、その被災を最小限に抑えるとともに、避難者支援の充実に取り組む。	○	○	○	消防防災・災害対応体制の充実
	その他	19	相談事業の拡大	圏域内の住民の安全・安心を確保するため、甲が実施する法律相談および消費生活相談について、甲および乙の住民を対象に実施する。	○	○	○	相談事業の拡大
	その他	20	男女共同参画推進センターの広域利用	圏域内の男女共同参画社会の形成を促進するため、甲が設置する酒田市男女共同参画推進センターについて、甲および乙の住民を対象に事業を実施する。	○	○	○	酒田市男女共同参画センターの機能拡充事業
	その他	21	ボランティア・公益活動センターの広域利用	圏域内の公益活動団体の活動を促進するため、甲が設置する酒田市ボランティア・公益活動センターについて、甲および乙の住民を対象に事業を実施する。	○	○	○	酒田市ボランティア・公益活動センターの機能拡充事業
結びつきやネットワークの強化	地域公共交通	22	地域公共交通ネットワークの構築	圏域内の住民の日常生活の利便性の向上および交流人口の拡大を図るため、新たな地域公共交通の導入の検討を行うとともに、 <u>地域間幹線として酒田市・三川町間を結ぶ路線の維持</u> を図る。	○	○	○	地域公共交通の導入検討
	交通インフラ整備	23	道路・鉄道等インフラ整備の推進	圏域内の住民の利便性や物流機能の向上を図るため、道路や鉄道の交通アクセスの確保と強化等、圏域のネットワーク化に繋がる交通網の整備を推進する。	○	○	○	国道47号・新庄酒田地域高規格道路整備促進事業 羽越新幹線整備・山形新幹線庄内延伸促進事業
	交通インフラ整備	24	市町道ネットワークの向上	圏域内の地域間ネットワークの安全な通行確保を図るため、 <u>除雪における路線交換、トンネル点検の共同実施及び道路改良事業</u> 等により、効率化および低コスト化を図る。	○	○	○	地域間連絡道路の安全な通行確保と効率的な維持管理
	交流移住	25	国際交流サロンの広域利用	圏域内の外国出身者が暮らしやすい環境づくりを進めるため、甲が設置する酒田市国際交流サロンについて、甲および乙の住民を対象に事業を実施する。	○	○	○	酒田市国際交流サロンの機能拡充事業
	その他	26	婚活支援事業の拡大	圏域内の若者の成婚を促進するため、男女の出会いの場の創出、成婚化に向けての各種方策に甲および乙が連携して取り組む。	○	○	○	結婚支援事業の拡大
圏域マネジメント	職員等の交流	27	合同研修および人事交流の実施	職員の広域的視点でのマネジメント能力の強化および人的ネットワークの構築を図るため、圏域内における人事交流を行うとともに、必要に応じ、地域の活性化等、圏域内における共通の課題をテーマとした合同研修を行う。	○	○	○	____人事交流事業

旧（第2期）

政策分野	分 類	項目 No.	連携する取り組み項目	取り組みの内容 （甲：酒田市、乙：周辺町）	三 川	庄 内	遊 佐	連携事業名
生活機能の強化	産業振興	16	企業振興、企業誘致等の推進	圏域内の企業振興、圏域内への企業誘致等により地域経済の活性化を図るため、甲および乙が連携して圏域内の企業PRや優良企業の誘致に向けた取り組みを行う。	○	○	○	企業誘致活動の共同実施 企業振興の推進
	産業振興	17	創業の促進	圏域内の地域経済の活性化および雇用の創出を図るため、甲および乙が商工会議所、商工会と連携し、創業塾の開催等の創業を支援する取り組みを行う。	－	－	○	創業塾の開催
	産業振興	18	高校生の地元定着の促進	圏域内の高校生の地元定着を図るため、甲および乙が高等学校と連携し、高校生に対する地元企業のPRを行う。	－	○	○	地元企業情報等の提供
	産業振興	19	育苗施設の広域利用	圏域内の産地化の拡大・強化を図るため、育苗施設について、甲乙協議の上、圏域全体で利用できるように調整し利用拡大を図る。	－	○	－	庄内北部地域花き育苗施設利用拡大事業
	その他	20	相談事業の拡大	圏域内の住民の安全・安心を確保するため、甲が実施する法律相談および消費生活相談について、甲および乙の住民を対象に実施する。	○	○	○	相談事業の拡大
	その他	21	男女共同参画推進センターの広域利用	圏域内の男女共同参画社会の形成を促進するため、甲が設置する酒田市男女共同参画推進センターについて、甲および乙の住民を対象に事業を実施する。	○	○	○	酒田市男女共同参画センターの機能拡充事業
	その他	22	ボランティア・公益活動センターの広域利用	圏域内の公益活動団体の活動を促進するため、甲が設置する酒田市ボランティア・公益活動センターについて、甲および乙の住民を対象に事業を実施する。	○	○	○	酒田市ボランティア・公益活動センターの機能拡充事業
	その他	23	国際交流サロンの広域利用	圏域内の外国出身者が暮らしやすい環境づくりを進めるため、甲が設置する酒田市国際交流サロンについて、甲および乙の住民を対象に事業を実施する。	○	○	○	酒田市国際交流サロンの機能拡充事業
	その他	24	森林環境の保全	圏域内の森林における松くい虫の被害を防止するため、当該被害に対する防除体制の確立を図り、必要に応じて連携した被害調査および防除対策を行う。	－	－	○	森林病虫害等被害対策事業
	その他	25	消防防災・災害対応体制の充実	圏域内の消防防災体制および災害発生時の対応充実を図るため、圏域内で情報共有しながら、災害発生時に、その被災を最小限に抑えるとともに、避難者支援の充実に取り組む。	○	○	○	消防防災・災害対応体制の充実
結びつきやネットワークの強化	交通インフラ整備	26	道路・鉄道等インフラ整備の推進	圏域内の住民の利便性や物流機能の向上を図るため、道路や鉄道の交通アクセスの確保と強化等、圏域のネットワーク化に繋がる交通網の整備を推進する。	○	○	○	国道47号・新庄酒田地域高規格道路整備促進事業 ____山形新幹線庄内延伸促進事業
	交通インフラ整備	27	市町道ネットワークの向上	圏域内の地域間ネットワークの安全な通行確保を図るため、甲乙間の市町道に係る橋梁等の現状を把握し、 <u>長寿命化に向けた修繕計画の策定および修繕工事を実施するとともに、除雪における路線交換</u> 等により、効率化および低コスト化を図る。	○	○	○	地域間連絡道路の安全な通行確保と効率的な維持管理
	地域公共交通	28	地域公共交通ネットワークの構築	圏域内の住民の日常生活の利便性の向上および交流人口の拡大を図るため、新たな地域公共交通の導入の検討を行う____。	○	○	○	地域公共交通の導入検討
	その他	29	婚活支援事業の拡大	圏域内の若者の成婚を促進するため、男女の出会いの場の創出、成婚化に向けての各種方策に甲および乙が連携して取り組む。	○	○	○	結婚支援事業の拡大
圏域マネジメント	職員等の交流	30	合同研修および人事交流の実施	職員の広域的視点でのマネジメント能力の強化および人的ネットワークの構築を図るため、圏域内における人事交流を行うとともに、必要に応じ、地域の活性化等、圏域内における共通の課題をテーマとした合同研修を行う。	○	○	○	合同研修・人事交流事業